

南丹市
子ども・子育て支援に関するニーズ調査
結果報告書

令和 6 年 5 月
南丹市

目 次

第1章 調査の概要	1
1. 調査の目的	3
2. 調査の種類と実施方法	3
3. 配布と回収状況	3
4. 報告書を読むにあたって	4
第2章 就学前児童調査結果	5
1. お子さんご家族の状況について	7
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	12
3. 平日の定期的な教育・保育の利用状況について	29
4. 不定期の教育・保育の利用について	33
5. 地域の子育て支援事業の利用状況について	37
6. 子どもの病気の際の対応について	40
7. 就学後における放課後の過ごし方について(5歳児限定)	43
8. 保護者の就労状況について	45
9. 子育て支援対策全般について	55
■南丹市の子育て支援に関して(自由記述)	58
第3章 小学生調査結果	59
1. お子さんご家族の状況について	61
2. 子どもの育ちをめぐる環境について	66
3. 保護者の就労状況について	75
4. 放課後児童クラブの利用について	77
5. 子どもの病気の際の対応について	88
6. 子どもの宿泊を伴う一時預かり等の利用について	91
7. 子育て支援対策全般について	93
■南丹市の子育て支援に関して(自由記述)	96

第1章 調査の概要

1. 調査の目的

本市では『のびのび なんとん』～子育てにやさしいまち～」を基本理念とした「南丹市子ども・子育て支援事業計画(令和2年度からの5か年計画)」に基づき、子ども・子育て支援に関する施策や事業を推進してきました。

本年度、計画期間が満了になることから、「南丹市こども計画(令和7年度から11年度)」を策定することとし、計画策定の基礎資料とするため、ご家庭の子育ての状況や市の取り組みへのご意見をお聞かせいただくことを目的として実施したものです。

2. 調査の種類と実施方法

本調査においては、対象者別に次の2種類のアンケート調査を実施しました。

調査の種類	調査の対象(母集団)	調査期間	実施方法
就学前児童アンケート	市内の就学前児童 (0～5歳)の保護者	令和6年 2月～3月	郵送による 配布・回収及び Web調査
小学生アンケート	市内の小学生児童 (小学1～6年生)の保護者	令和6年 2月～3月	

3. 配布と回収状況

調査票の配布と回収の状況は次のとおりです。

		配布数	回収数	回収率
就学前児童アンケート	郵送	824票	196票	46.4%
	Web		186票	
	合計		382票	
小学生アンケート	郵送	1,015票	217票	40.3%
	Web		192票	
	合計		409票	

4. 報告書を読むにあたって

(1)年齢の定義

就学前児童の年齢定義は二ーズ調査において誕生日の年月を回答しているため、下表による年齢区分により集計を行いました。

年齢区分(学年齢)	該当する生年月
0歳児	2022 年4月2日以降
1歳児	2021 年4月2日～2022 年4月1日
2歳児	2020 年4月2日～2021 年4月1日
3歳児	2019 年4月2日～2020 年4月1日
4歳児	2018 年4月2日～2019 年4月1日
5歳児	2017 年4月2日～2018 年4月1日

(2)電算処理の注意点

調査結果の%表記については、小数第2位を四捨五入した値であるため、単数回答でも合計が必ずしも 100%になるとは限りません。

(3)その他

- ・複数回答の質問は、回答数を 100%として各選択肢の%を算出しているため、合計は 100%を超えています。
- ・図表中では、スペースの都合で選択肢名などを一部省略している場合があります。
- ・図表中の記号の意味は、以下のとおりです。

全体値より

◎: +20%以上高い	◆: -20%以上低い
○: +10～19%高い	●: -10～19%低い

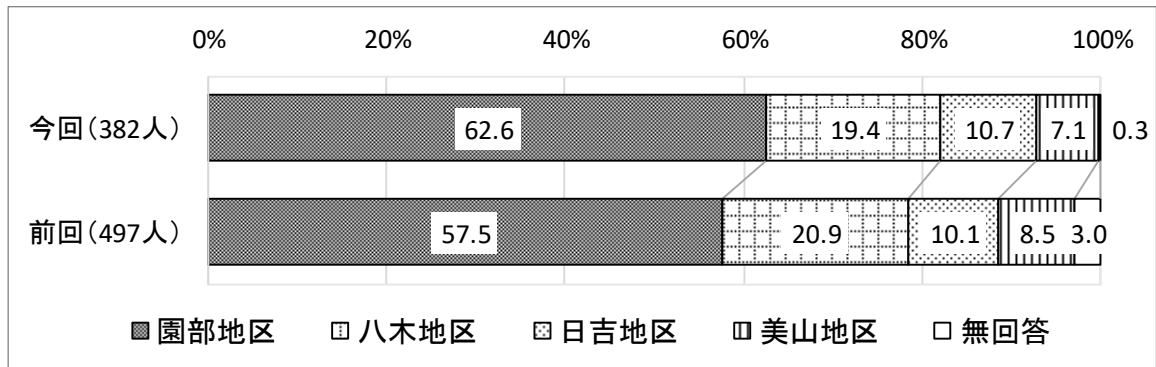
第2章 就学前児童調査結果

1. お子さんご家族の状況について

(1) 住まいの地区

問1 お住まいの地区をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

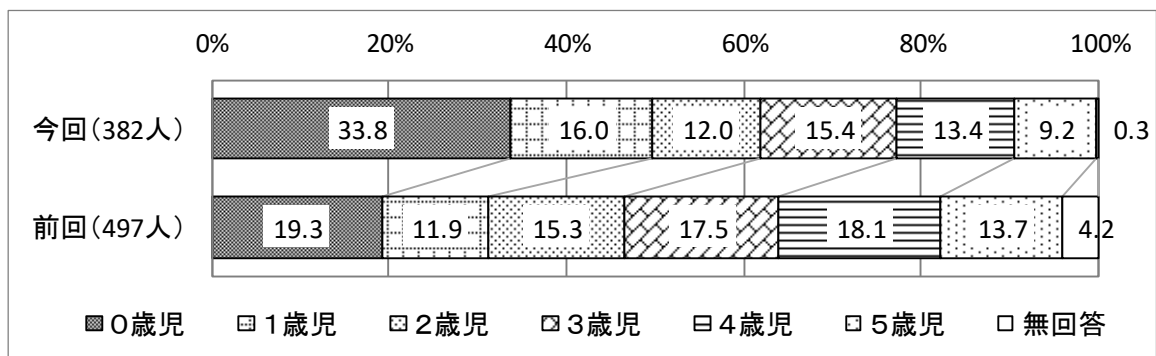
住まいの地区は、「園部地区」が62.6%で最も多く、次いで「八木地区」(19.4%)、「日吉地区」(10.7%)、「美山地区」(7.1%)となっています。



(2) 対象児童の年齢

問2 お子さんの生年月日は、次のうちのどれに該当しますか。(あてはまるもの1つに○)

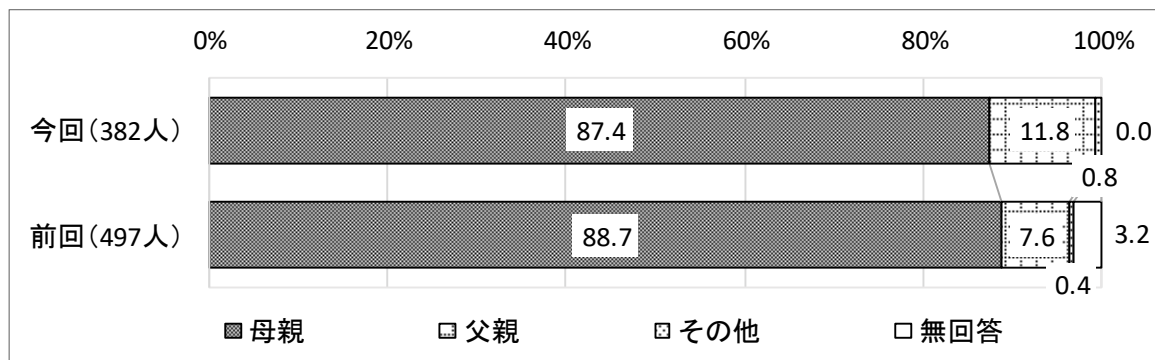
お子さんの年齢をみると、「0歳」が33.8%で最も多く、次いで「1歳」(16.0%)、「3歳」(15.4%)と続いています。



(3) 調査票の回答者

問3 調査にご回答いただく方はどなたですか。(あてはまるもの1つに○)

調査票の回答者をみると、「母親」が87.4%と8割以上になっており、「父親」は11.8%となっています。

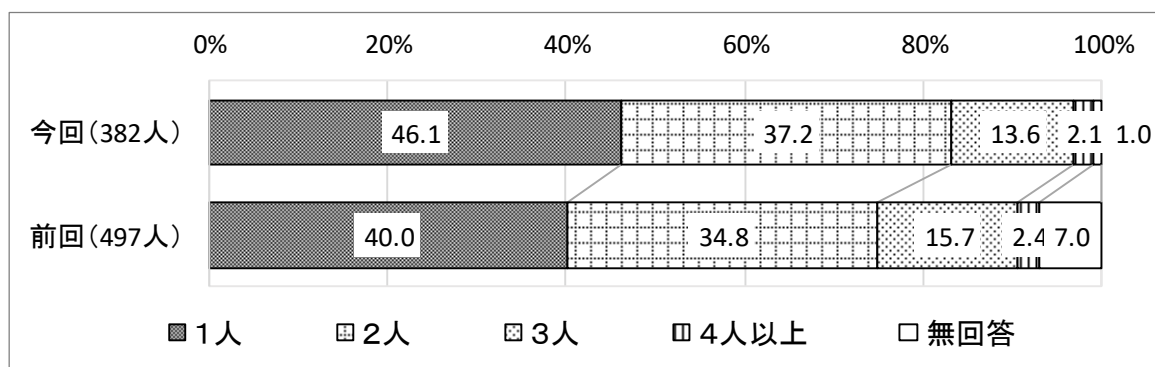


(4) 小学生以下の子ども的人数

問4 あなたの世帯には、あて名のお子さんを含めて小学生以下のお子さんが何人いますか。

小学生以下の子ども的人数については、「1人」が46.1%で最も多く、次いで「2人」が37.2%となっています。

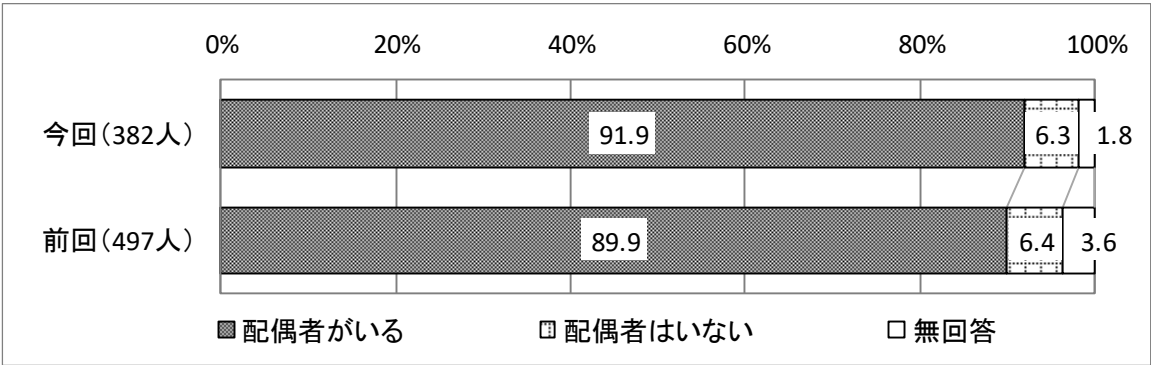
前回調査と比較すると、「1人」がやや増加しています。



(5) 回答者の配偶関係

問5 調査にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が91.9%と9割以上を占めており、「配偶者はいない」は6.3%となっています。

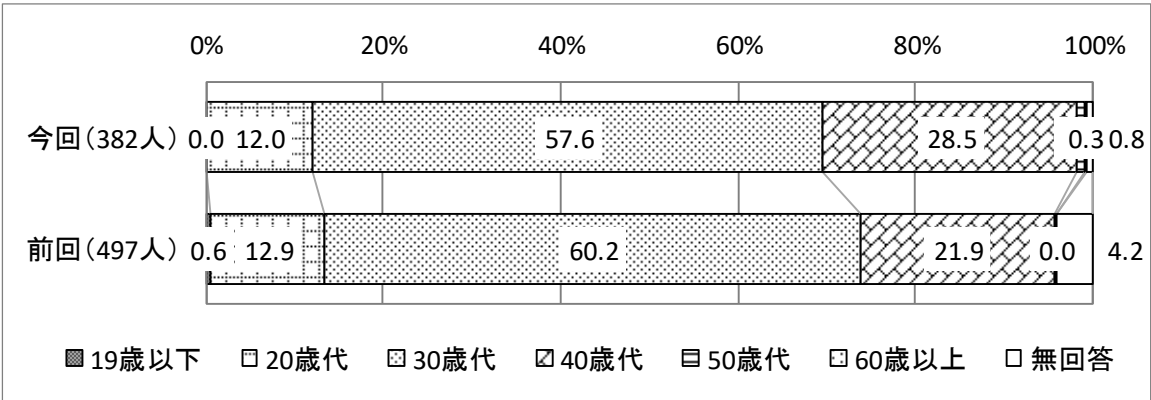


(6) 母親、父親の年齢

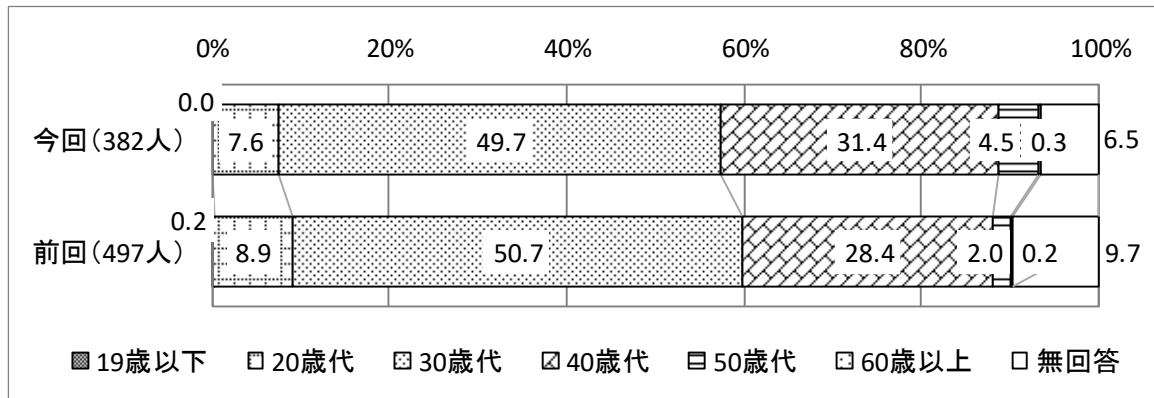
問5-1 母親、父親の年齢は、次のうちのどれに該当しますか。(それぞれ1つに○)

母親、父親の年齢は、ともに「30 歳代」の割合が最も多くなっています。
前回調査と比較すると、「40 歳代」がやや増加しています。

<母親>



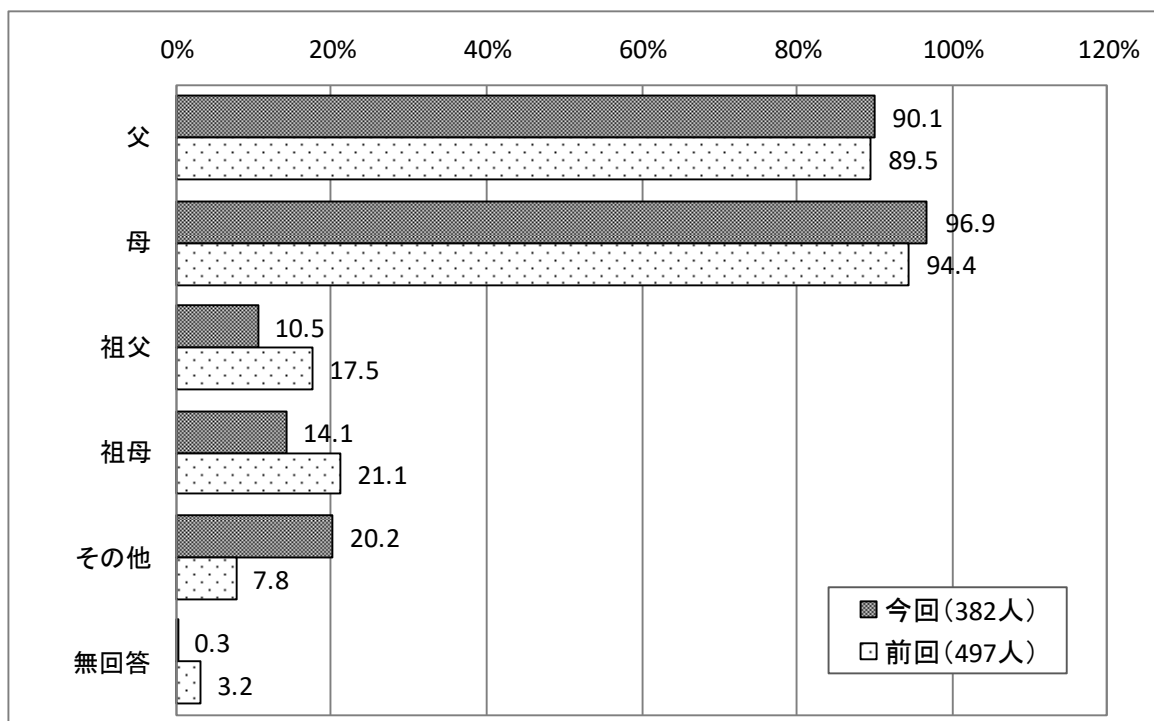
<父親>



(7) 同居の家族

問5-2 お子さんはどなたと同居していますか。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

「母」が96.9%で最も割合が多く、次いで「父」が90.1%となっています。
 前回調査と比較すると、「祖父」と「祖母」がやや減少しています。

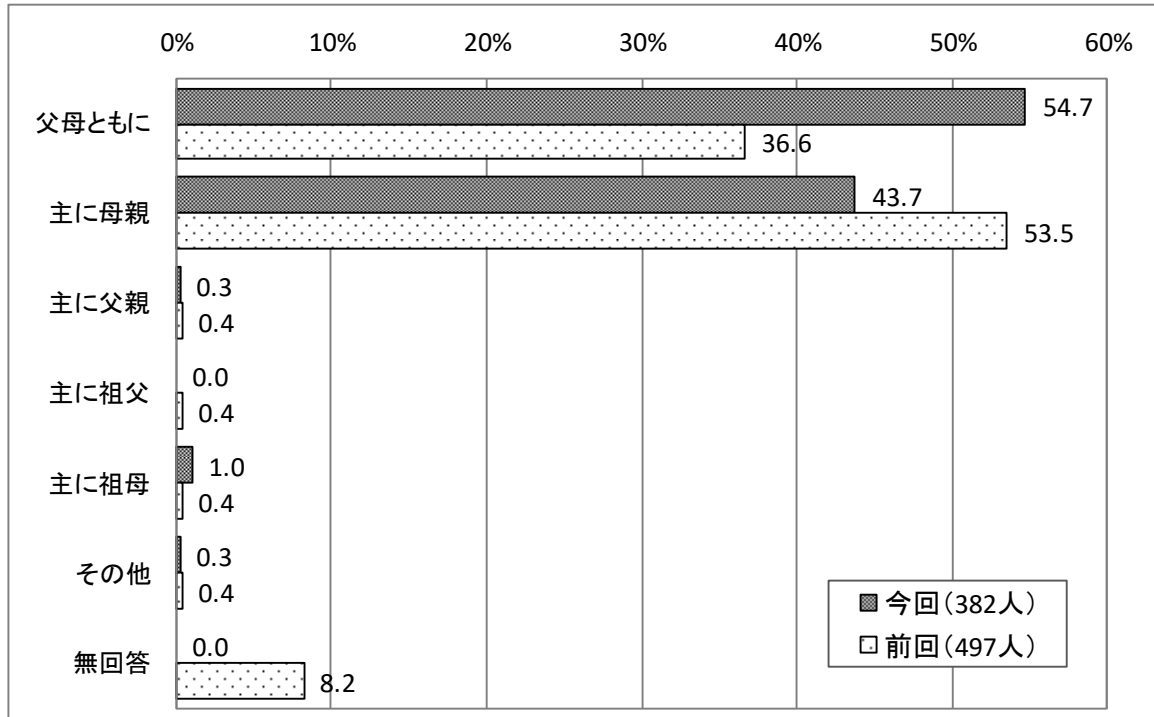


(8) 子育てを主に行っている方

問6 あて名のお子さんの子育てを主に行っている方をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が 54.7%で最も多く、次いで「主に母親」が 43.7%となっています。

前回調査と比較すると、「父母ともに」が 18.1 ポイント増加して半数以上となり、前回半数以上であった「主に母親」が1割近く減少しています。



【子育ての気持ち別】

問7の子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では「主に母親」が半数以上になっています。

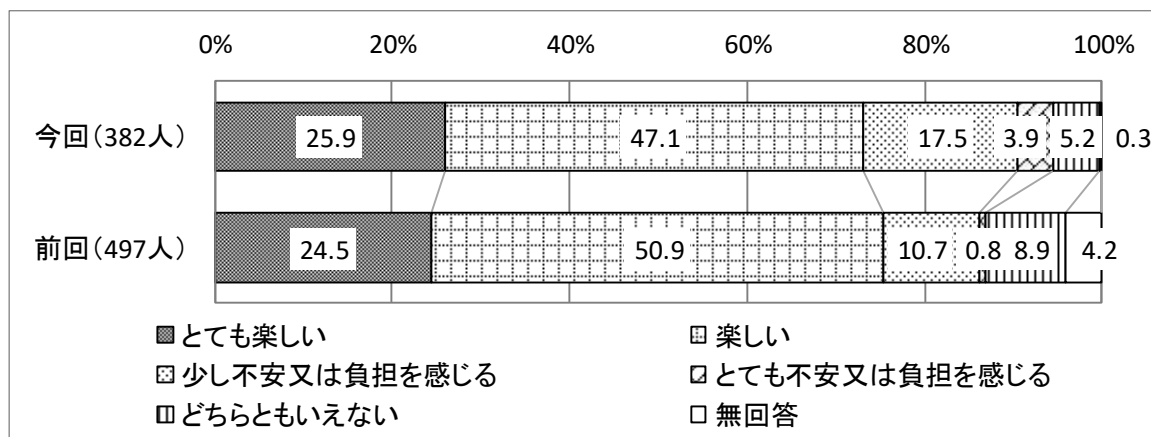
	n 数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父	主に祖母	その他	無回答
全体	382	54.7%	43.7%	0.3%	0.0%	1.0%	0.3%	0.0%
楽しい	279	59.1%	39.4%	0.4%	0.0%	0.7%	0.4%	0.0%
不安・負担	82	● 40.2%	○ 57.3%	0.0%	0.0%	2.4%	0.0%	0.0%

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てについての気持ち

問7 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、あなたのお気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○)

「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』が73.0%、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安・負担を感じる』が21.4%となっています。前回調査と比較すると、『不安・負担を感じる』は前回11.5%でしたが1割近く増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“パート・アルバイト等”では「楽しい」が58.5%と6割近くになっており、「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』は81.3%と8割以上になっています。

	n 数	とても 楽しい	楽しい	少し不安 又は負担を 感じる	とても不安 又は負担を 感じる	どちらとも いえない	無回答
全体	382	25.9%	47.1%	17.5%	3.9%	5.2%	0.3%
フルタイム	175	30.9%	40.6%	18.9%	5.7%	4.0%	0.0%
パート・アルバイト等	123	22.8%	○ 58.5%	11.4%	1.6%	5.7%	0.0%
就労していない	75	22.7%	41.3%	25.3%	1.3%	8.0%	1.3%

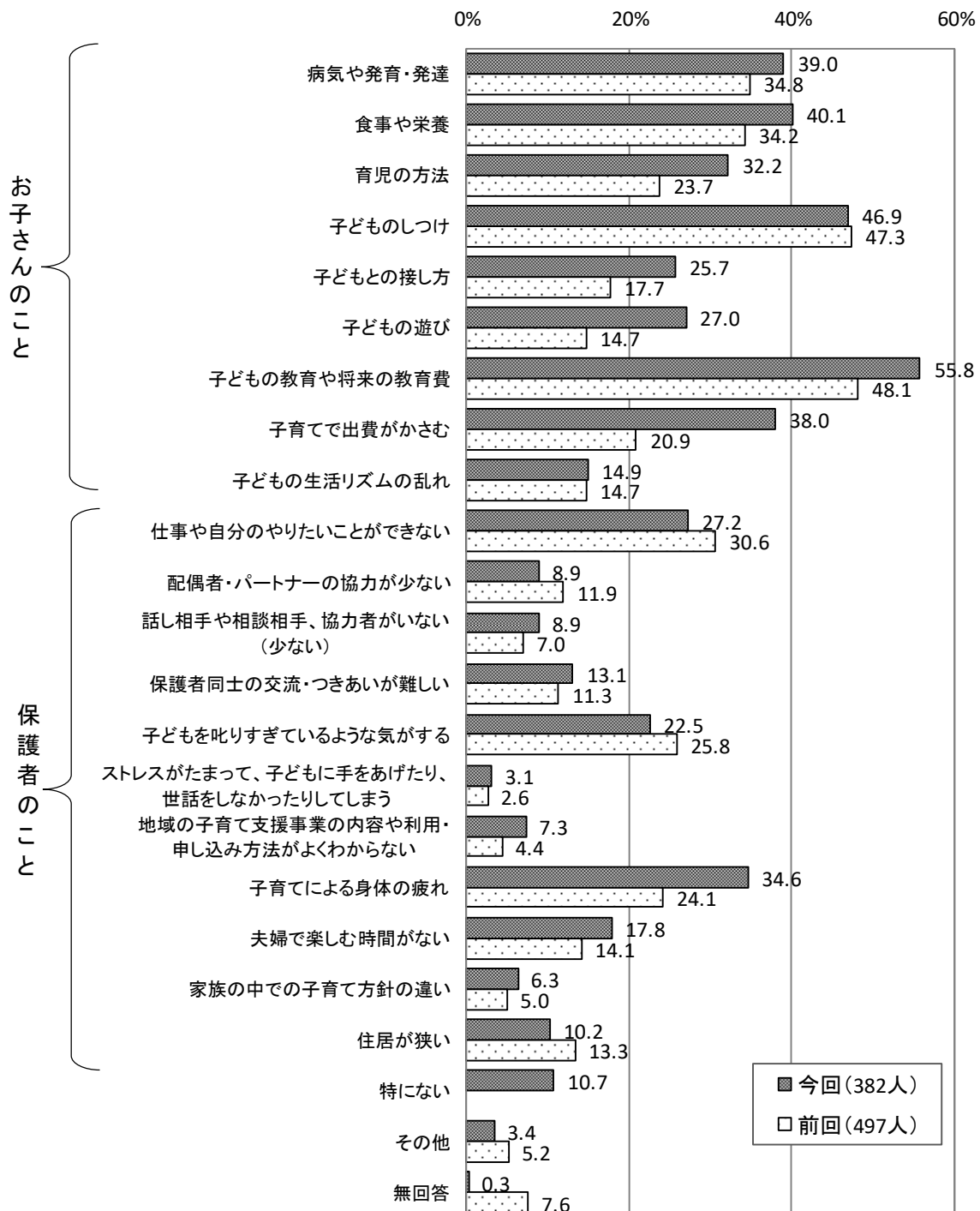
(2) 子育ての悩みや不安

問8 子育てをする中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育ての悩みや不安について、お子さんのことについては、「子どもの教育や将来の教育費」が55.8%で最も多く、次いで、「子どものしつけ」が46.9%となっています。

保護者のことについては、「子育てによる身体の疲れ」が34.6%で最も多く、次いで「仕事や自分のやりたいことができない」が27.2%となっています。

前回調査と比較すると、最も増加しているのは「子育てで出費がかさむ」で17.1ポイント増加しています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「子どものしつけ」が61.0%で最も多く、次いで「子どもの教育や将来の教育費」(58.5%)、「子育てによる身体の疲れ」(57.3%)、「育児の方法」(56.1%)が半数以上になっています。

	n 数	子どもの教育や将来の教育費	子どものしつけ	食事や栄養	病気や発育・発達	子育てで出費がかさむ	子育てによる身体の疲れ	育児の方法
全体	382	55.8%	46.9%	40.1%	39.0%	38.0%	34.6%	32.2%
楽しい	279	53.8%	41.6%	40.1%	37.6%	34.1%	27.6%	25.4%
不安・負担	82	58.5%	○ 61.0%	42.7%	45.1%	45.1%	◎ 57.3%	◎ 56.1%

	n 数	仕事や自分のやりたいことができない	子どもの遊び	子どもとの接し方	子どもを叱りすぎているような気がする	夫婦で楽しむ時間がない	子どもの生活リズムの乱れ	保護者同士の交流・つきあいが難しい
全体	382	27.2%	27.0%	25.7%	22.5%	17.8%	14.9%	13.1%
楽しい	279	20.1%	23.7%	18.6%	16.1%	14.0%	11.8%	11.1%
不安・負担	82	◎ 47.6%	○ 37.8%	◎ 47.6%	○ 34.1%	○ 30.5%	19.5%	18.3%

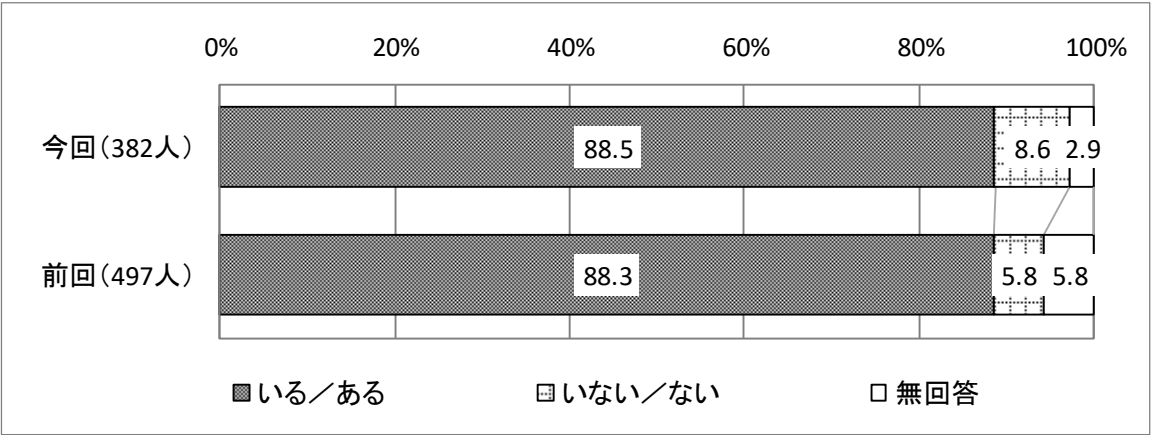
	n 数	住居が狭い	配偶者・パートナーの協力が少ない	話し相手や相談相手、協力者がいない(少ない)	地域の子育て支援事業の内容や利用・申し込み方法がよくわからない	家族の中での子育て方針の違い	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう	特にない
全体	382	10.2%	8.9%	8.9%	7.3%	6.3%	3.1%	10.7%
楽しい	279	9.7%	6.5%	4.7%	4.3%	5.0%	1.1%	14.7%
不安・負担	82	12.2%	17.1%	○ 25.6%	17.1%	6.1%	8.5%	● 0.0%

(3) 子育てに関する相談先の有無

問9 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。(あてはまるもの1つに○)

子育てに関して気軽に相談できる人・場所の有無については、「いる／ある」が 88.5%と9割近くになっています。

一方、「いない／ない」は 8.6%となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「いない／ない」が 24.4%と4人に1人の割合になっています。

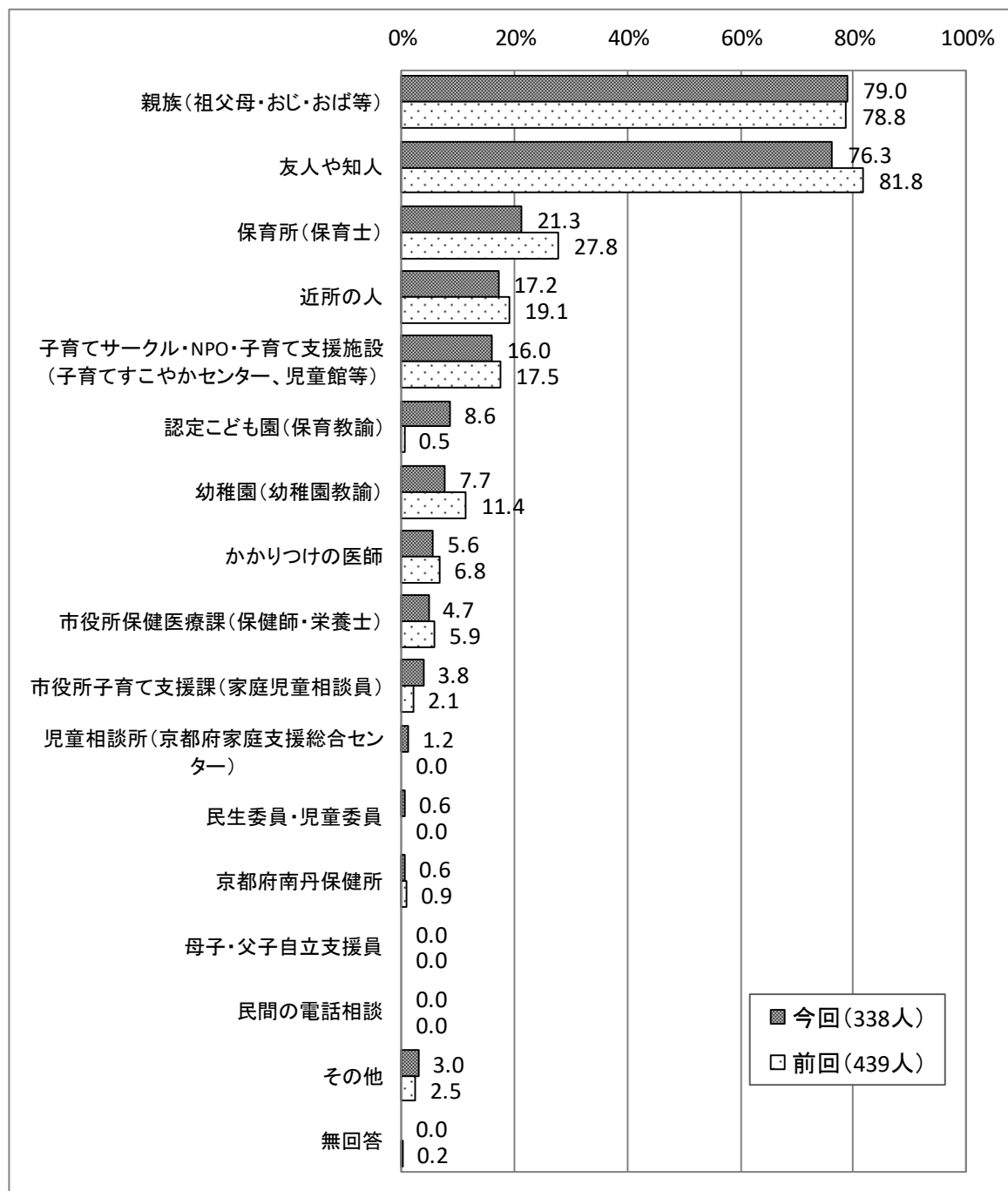
	n 数	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	382	88.5%	8.6%	2.9%
楽しい	279	93.5%	4.3%	2.2%
不安・負担	82	● 70.7%	○ 24.4%	4.9%

(4) 子育てに関して気軽に相談できる先

■問9で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

子育てに関して気軽に相談できる先としては、「親族(祖父母・おじ・おば等)」が79.0%で最も多く、次いで「友人や知人」(76.3)、「保育所(保育士)」(21.3%)と続いています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労していない”では「子育てサークル・NPO・子育て支援施設」が27.5%と多くなっています。

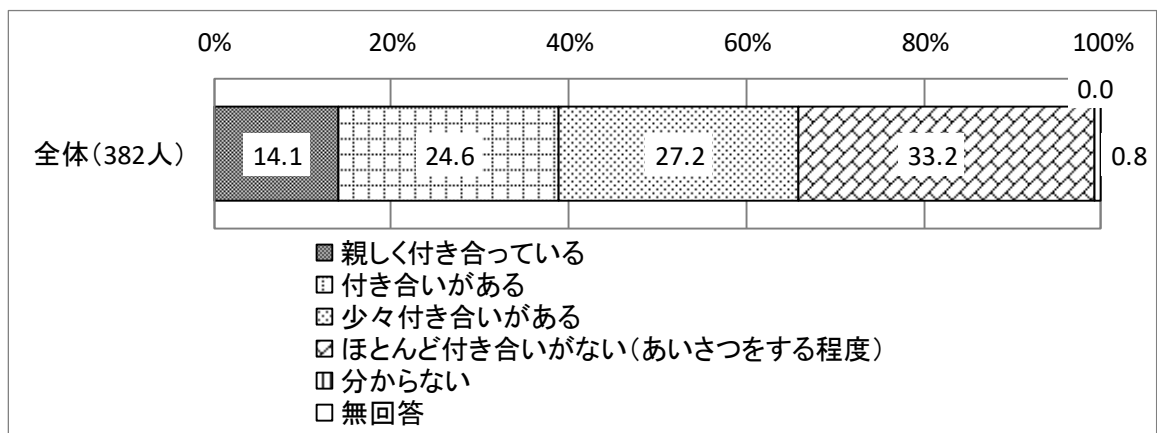
	n 数	親族(祖父 母・おじ・お ば等)	友人や知人	保育所(保 育士)	近所の人	子育てサー クル・NPO・ 子育て支援 施設	認定こども 園(保育教 諭)	幼稚園 (幼稚園 教諭)
全体	338	79.0%	76.3%	21.3%	17.2%	16.0%	8.6%	7.7%
フルタイム	149	76.5%	77.2%	24.8%	16.8%	16.8%	8.7%	0.7%
パート・アルバイト等	112	82.1%	80.4%	27.7%	22.3%	8.0%	11.6%	13.4%
就労していない	69	84.1%	69.6%	● 4.3%	11.6%	○ 27.5%	4.3%	14.5%

※上位7項目

(5) 近所付き合いの程度

問10 ご近所や地域の方とのお付き合いはどうですか。(あてはまるもの1つに○)

近所付き合いの程度は、「ほとんど付き合いがない(あいさつをする程度)」が33.2%で最も多く、次いで、「少々付き合いがある」が27.2%となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「ほとんど付き合いがない(あいさつをする程度)」が46.3%と多くなっています。

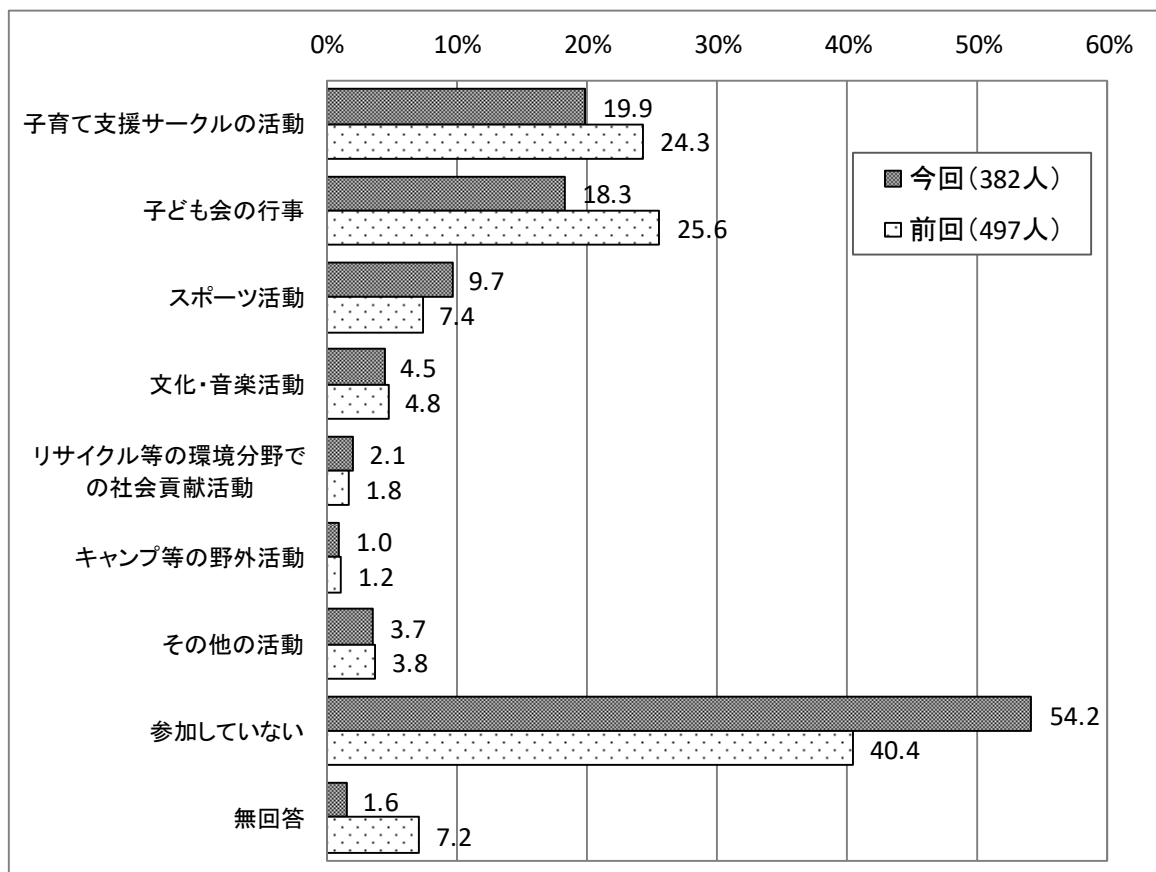
	n 数	親しく付き合っ ている	付き合いがあ る	少々付き合 いがある	ほとんど付 き合 いがない (あいさつを する程度)	分からない	無回答
全体	382	14.1%	24.6%	27.2%	33.2%	0.0%	0.8%
楽しい	279	15.4%	26.2%	28.0%	29.4%	0.0%	1.1%
不安・負担	82	9.8%	19.5%	24.4%	○ 46.3%	0.0%	0.0%

(6) 地域での活動への参加状況

問11 お子さんを参加させている地域活動はどのような活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

子どもの地域活動の参加状況をみると、「参加していない」が54.2%と半数以上になっています。参加活動の中では「子育て支援サークルの活動」が19.9%で最も多く、次いで、「子ども会の行事」が18.3%、「スポーツ活動」が9.7%となっています。

前回調査と比較すると、「参加していない」が増加し、「子育て支援サークルの活動」「子ども会の行事」が減少しています。

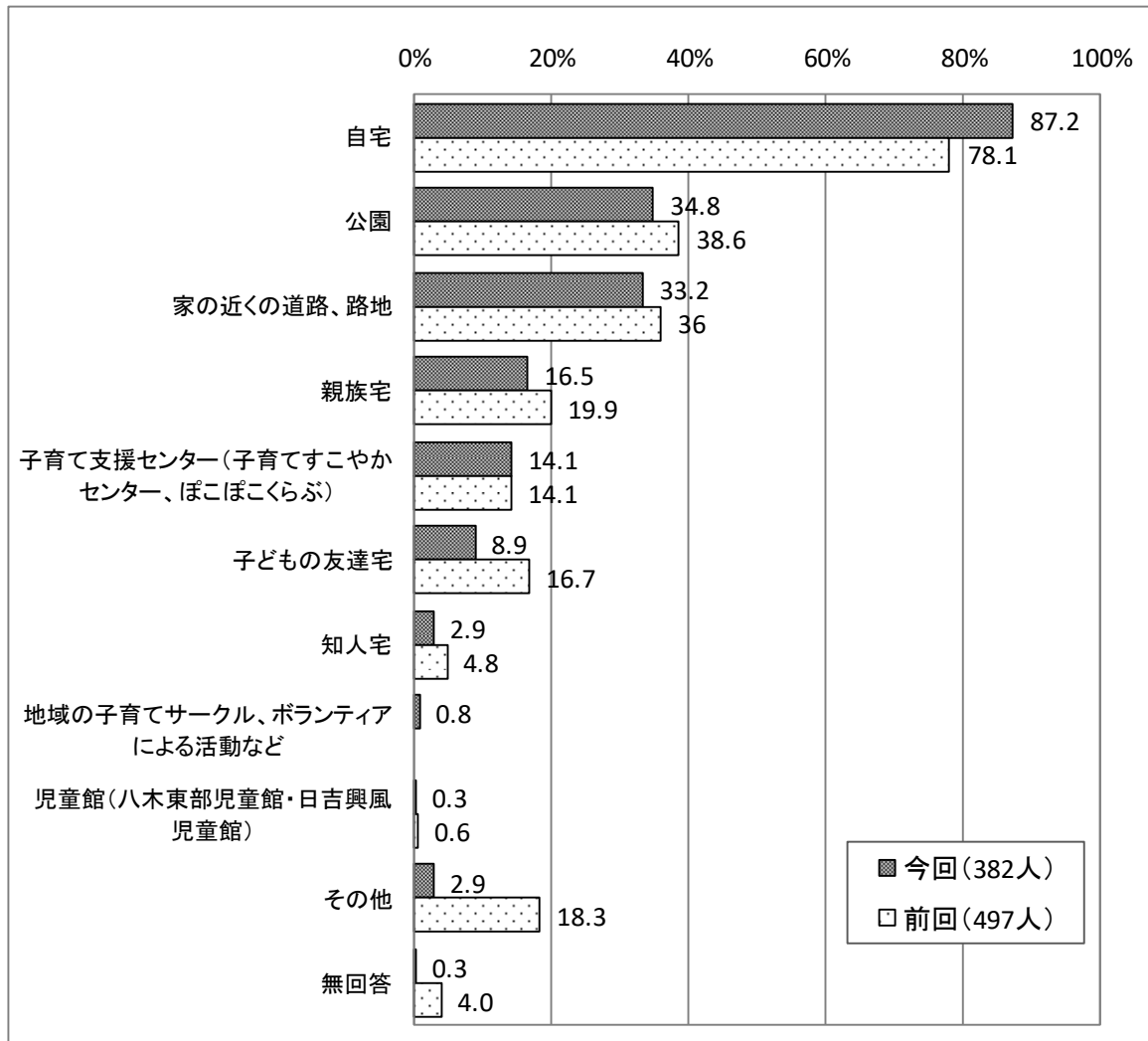


(7) 日中の主な遊び場

問12 お子さんは日中、主にどこで遊ぶことが多いですか。幼稚園等に通われているお子さんについては、幼稚園等の終了時間後についてお答えください。(あてはまるものすべてに○)

日中の主な遊び場については、「自宅」が87.2%で最も多く、次いで「公園」が34.8%、「家の近くの道路、路地」が33.2%、「親族宅」が16.5%となっています。

前回調査と比較すると、「自宅」が増加し、他の場所が減少しています。



【年齢別】

子どもの年齢別にみると、3歳児以上では「子育て支援センター」が少なくなっています。

	n 数	自宅	公園	家の近くの道路、路地	親族宅	子育て支援センター(子育てすこやかセンター、ぽこぽこくらぶ)	子どもの友達宅
全体	382	87.2%	34.8%	33.2%	16.5%	14.1%	8.9%
0歳児	129	86.0%	26.4%	28.7%	24.8%	24.0%	1.6%
1歳児	61	83.6%	○ 50.8%	41.0%	16.4%	23.0%	14.8%
2歳児	46	87.0%	41.3%	30.4%	8.7%	13.0%	2.2%
3歳児	59	94.9%	37.3%	33.9%	15.3%	● 3.4%	11.9%
4歳児	51	88.2%	35.3%	37.3%	9.8%	● 2.0%	○ 19.6%
5歳児	35	85.7%	● 22.9%	31.4%	● 5.7%	● 0.0%	11.4%

※上位6項目

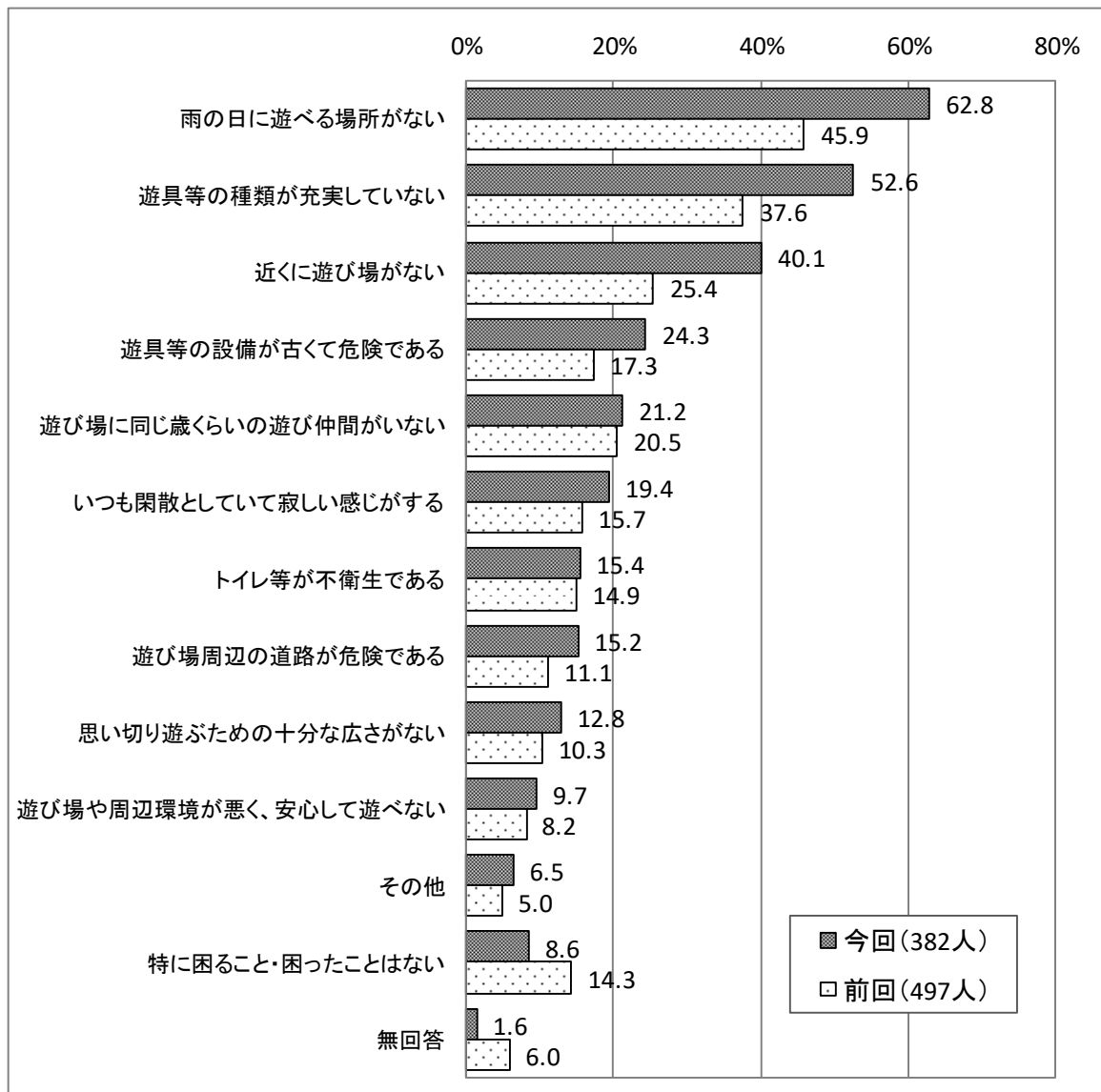
(8) 遊び場で困ること・困ったこと

問13 お子さんの遊び場で困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

遊び場で困ること・困ったことについては、「雨の日に遊べる場所がない」が62.8%で最も多く、次いで「遊具などの種類が充実していない」が52.6%、「近くに遊び場がない」が40.1%となっています。

「特に困ること・困ったことはない」は8.6%となっています。

前回調査と比較すると、全体的に増加していますが、特に上位3項目の増加が多くなっています。



【南丹市の子育て環境や支援への満足度別】

南丹市の子育て環境や支援への満足度別にみると、満足度2以下の“満足度低”では「雨の日に遊べる場所がない」が74.5%と7割以上になっています。また、「近くに遊び場がない」については、満足度4以上の“満足度高”が28.2%であるのに対して、“満足度低”では58.2%と3割の差がみられます。

	n 数	雨の日に遊べる場所がない	遊具等の種類が充実していない	近くに遊び場がない	遊具等の設備が古くて危険である	遊び場に同じ歳くらいの遊び仲間がない	いつも閑散としていて寂しい感じがする	トイレ等が不衛生である
全体	382	62.8%	52.6%	40.1%	24.3%	21.2%	19.4%	15.4%
満足度低	98	○ 74.5%	○ 63.3%	○ 58.2%	33.7%	28.6%	28.6%	23.5%
満足度中	163	65.0%	52.8%	36.2%	24.5%	17.2%	18.4%	16.6%
満足度高	110	● 51.8%	42.7%	● 28.2%	● 13.6%	20.9%	12.7%	6.4%

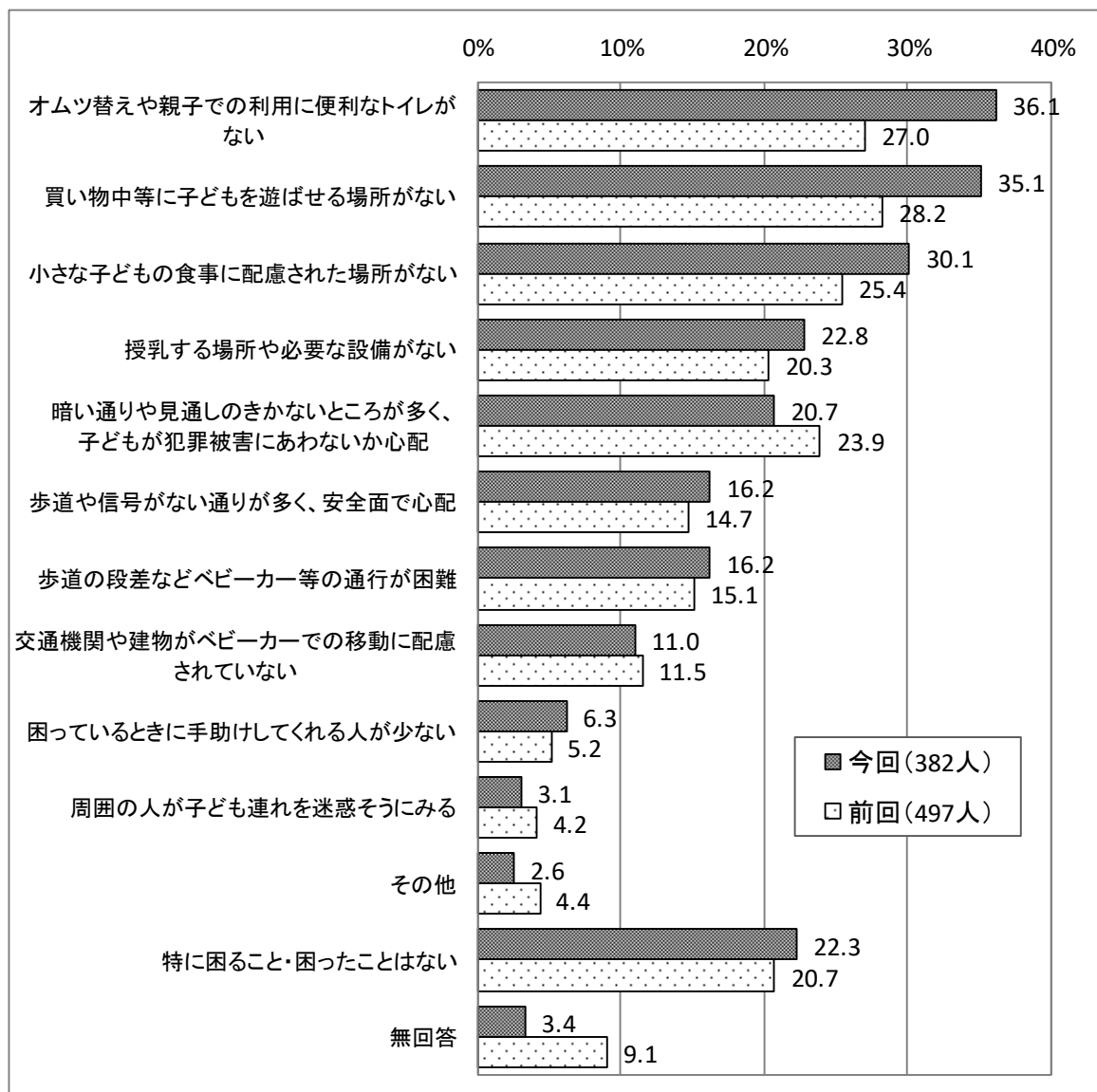
	n 数	遊び場周辺の道路が危険である	思い切り遊ぶための十分な広さがない	遊び場や周辺環境が悪く、安心して遊べない	その他	特に困ること・困ったことはない	無回答
全体	382	15.2%	12.8%	9.7%	6.5%	8.6%	1.6%
満足度低	98	22.4%	○ 29.6%	17.3%	8.2%	2.0%	1.0%
満足度中	163	14.7%	9.8%	8.0%	6.1%	8.6%	1.8%
満足度高	110	8.2%	● 2.7%	5.5%	6.4%	14.5%	1.8%

(9) 子どもと外出する際に困ること・困ったこと

問14 お子さんと外出する際に、困ること・困ったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

子どもと外出する際に困ること・困ったことについては、「オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない」が36.1%で最も多く、次いで「買い物中等に子どもを遊ばせる場所がない」が35.1%、「小さな子どもの食事に配慮された場所がない」が30.1%となっています。

前回調査と比較すると、最も増加しているのは「オムツ替えや親子での利用に便利なトイレがない」で9.1ポイント増加しています。



【南丹市の子育て環境や支援への満足度別】

南丹市の子育て環境や支援への満足度別にみると、“満足度低”では「小さな子どもの食事に配慮された場所がない」が50.0%で最も多く、次いで「買い物中等に子どもを遊ばせる場所がない」が46.9%となっています。また、“満足度低”では「交通機関や建物がベビーカーでの移動に配慮されていない」が2割以上と多くなっています。

「特に困ること・困ったことはない」については、“満足度高”が32.7%であるのに対して、“満足度低”では8.2%となっています。

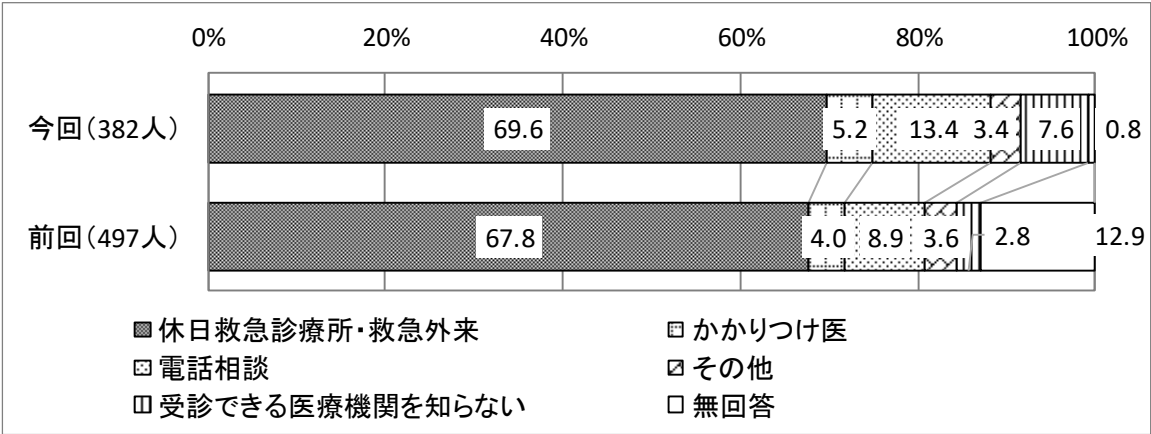
	n 数	オムツ替え や親子で の利用に 便利なトイレがない	買い物中 等に子ども を遊ばせる 場所がない	小さな子ども の食事に 配慮された 場所がない	授乳する 場所や必要 な設備 がない	暗い通りや 見通しのき かないところ が多く、 子どもが犯 罪被害にあ わないか心配	歩道や信号 がない通り が多く、安全 面で心配	歩道の段差 などベビ ーカー等の 通行が困難
全体	382	36.1%	35.1%	30.1%	22.8%	20.7%	16.2%	16.2%
満足度低	98	45.9%	○ 46.9%	○ 50.0%	28.6%	26.5%	23.5%	21.4%
満足度中	163	37.4%	38.7%	27.6%	23.3%	21.5%	13.5%	14.7%
満足度高	110	● 24.5%	● 21.8%	● 16.4%	16.4%	15.5%	13.6%	13.6%

	n 数	交通機関 や建物が ベビーカー での移動に 配慮されて いない	困っている ときに手助 けしてくれ る人が少ない	周囲の人が 子ども連れ を迷惑そうに みる	その他	特に困ること・ 困ったことはない	無回答
全体	382	11.0%	6.3%	3.1%	2.6%	22.3%	3.4%
満足度低	98	○ 21.4%	10.2%	4.1%	4.1%	● 8.2%	2.0%
満足度中	163	9.2%	7.4%	3.7%	1.2%	22.7%	2.5%
満足度高	110	5.5%	1.8%	1.8%	2.7%	○ 32.7%	6.4%

(10) 子どもの夜間や休日の急病時の対応

問15 夜間や休日の診療時間外におけるお子さんの急病時には、どのように対応されていますか。
(あてはまるもの1つに○)

子どもの夜間や休日の急病時の対応については、「休日救急診療所・救急外来」が 69.6%と7割近くを占めています。次いで「電話相談」が 13.4%、「受診できる医療機関を知らない」が 7.6%となっています。

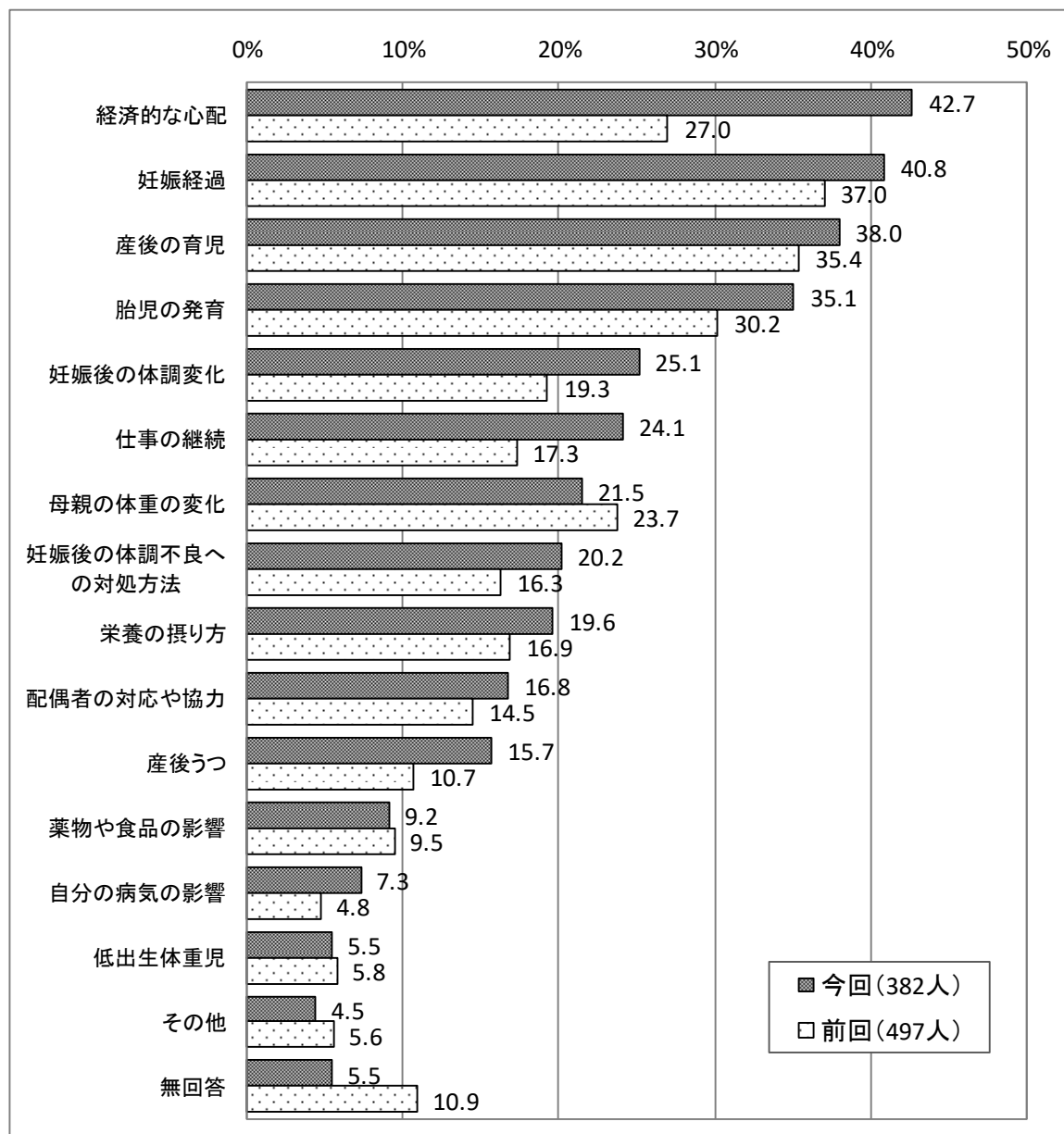


(11) 妊娠から出産までの期間に感じたストレス

問16 次のうち、あて名のお子さんの妊娠から出産直後までの期間を振り返って、不安や気がかりだったことは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

妊娠から出産までの期間に感じたストレスについては、「経済的な心配」が42.7%で最も多く、次いで「妊娠経過」が40.8%、「産後の育児」が38.0%となっています。

前回調査と比較すると、前回4番目だった「経済的な心配」が15.7ポイント増と最も増加しています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「経済的な心配」と「産後の育児」が50%以上で多くなっています。

	n 数	経済的な 心配	妊娠経過	産後の育 児	胎児の 発育	妊娠後 の体調 変化	仕事の 継続	母親の 体重の 変化	妊娠後 の体調 不良へ の対処 方法
全体	382	42.7%	40.8%	38.0%	35.1%	25.1%	24.1%	21.5%	20.2%
楽しい	279	38.7%	41.2%	34.4%	35.8%	22.6%	23.7%	21.1%	19.0%
不安・負担	82	○ 54.9%	42.7%	○ 50.0%	35.4%	32.9%	29.3%	20.7%	26.8%

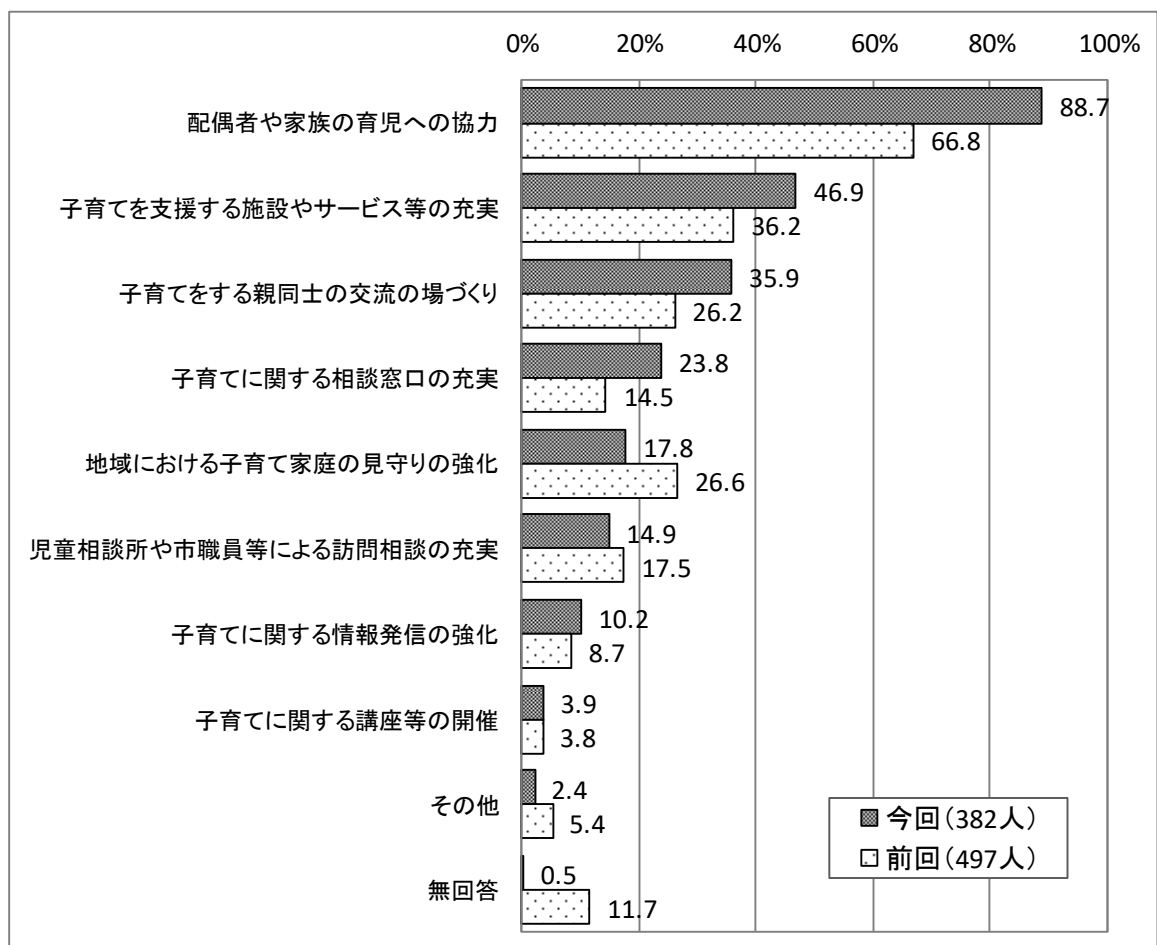
	n 数	栄養の摂 り方	配偶者の 対応や協 力	産後うつ	薬物や 食品の 影響	自分の 病気の 影響	低出生 体重児	その他	無回答
全体	382	19.6%	16.8%	15.7%	9.2%	7.3%	5.5%	4.5%	5.5%
楽しい	279	17.9%	16.5%	12.5%	7.9%	8.2%	4.7%	3.9%	6.8%
不安・負担	82	24.4%	20.7%	23.2%	11.0%	3.7%	9.8%	4.9%	1.2%

(12) 児童虐待の防止に重要なこと

問17 児童虐待が起こらないようにするために、特に重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

児童虐待の防止に重要なことについては、「配偶者や家族の育児への協力」が88.7%と9割近くを占めて最も多く、次いで「子育てを支援する施設やサービス等の充実」が46.9%、「子育てをする親同士の交流の場づくり」が35.9%となっています。

前回調査と比較すると、「地域における子育て家庭の見守りの強化」が8.8ポイント減、「児童相談所や市職員等による訪問相談の充実」が2.6%減となっています。



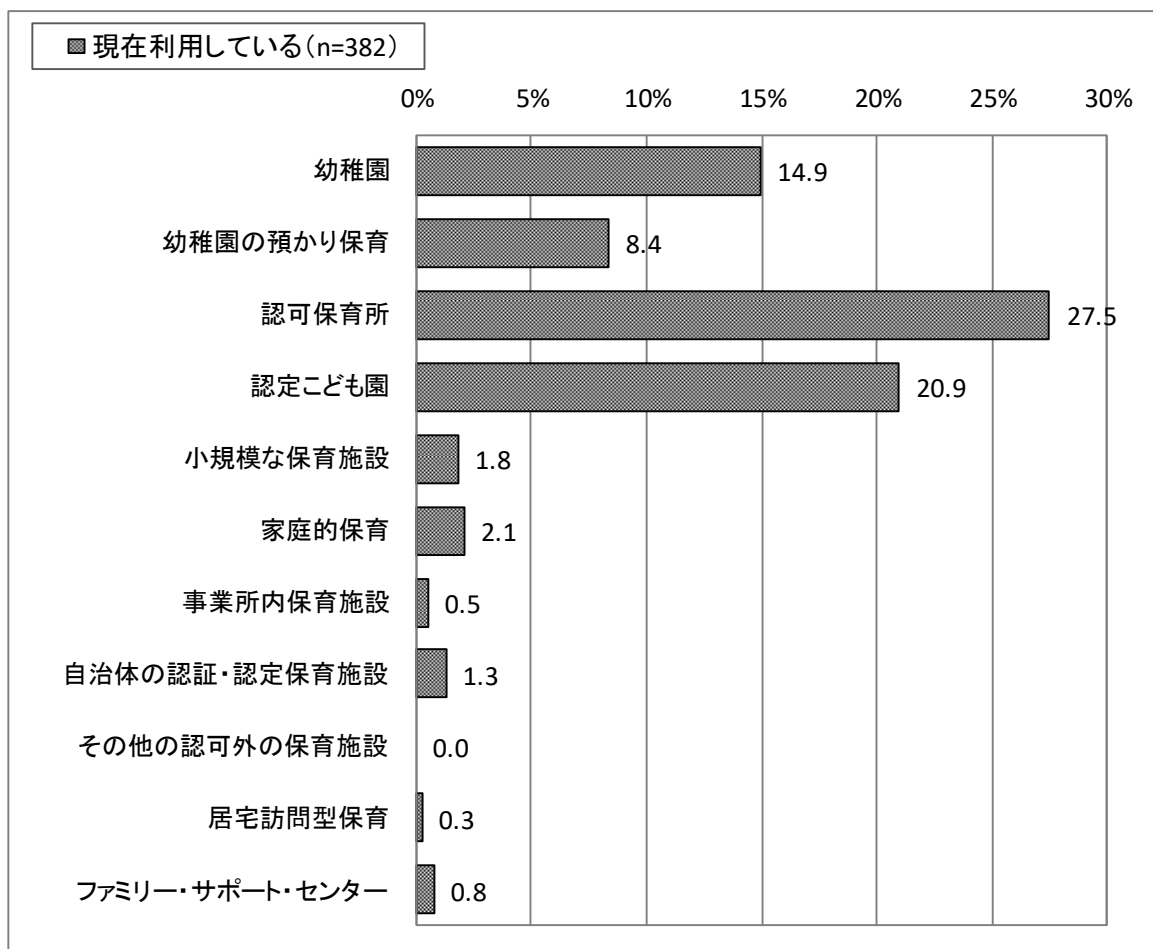
3. 平日の定期的な教育・保育の利用状況について

(1) 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

問18 あて名のお子さんは、現在「定期的に」以下の事業を利用していますか。また、今後はいつ「定期的に」利用したいですか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

<現在の利用>

平日の定期的な教育・保育サービスの利用状況をみると、「認可保育所」が27.5%で最も多くなっています。次いで「認定こども園」(20.9%)、「幼稚園」(14.9%)となっています。



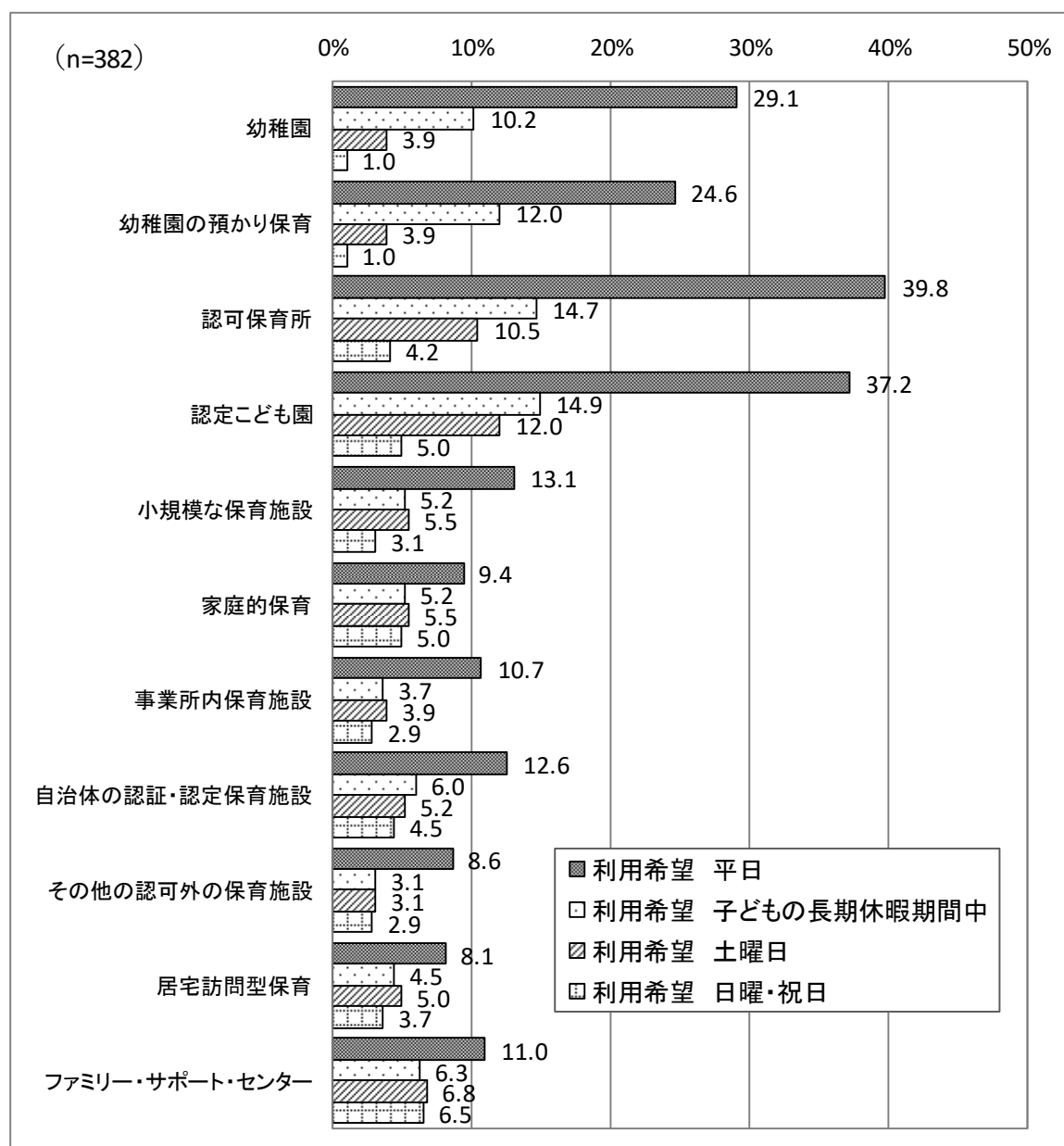
<利用希望>

教育・保育サービスの利用希望をみると、平日では「認可保育所」が39.8%で最も多く、次いで「認定こども園」(37.2%)、「幼稚園」(29.1%)となっています。

子どもの長期休暇期間中では「認定こども園」が14.9%で最も多く、次いで「認可保育所」(14.7%)、「幼稚園の預かり保育」(12.0%)となっています。

土曜日では「認定こども園」が12.0%で最も多く、次いで「認可保育所」(10.5%)、「ファミリー・サポート・センター」(6.8%)となっています。

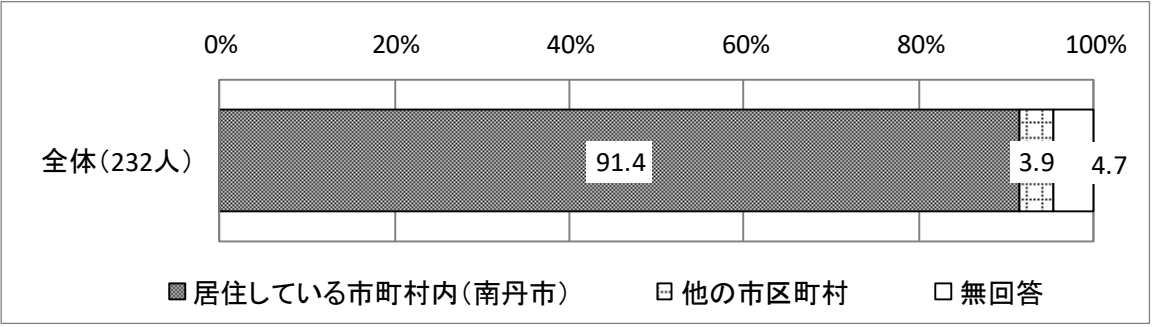
日曜・祝日では「ファミリー・サポート・センター」が6.5%で最も多く、次いで「認定こども園」と「家庭的保育」が共に5.0%となっています。



(2) 教育・保育事業を利用したい場所

■問18で1つでも今後の利用希望の「2(平日)～5(日曜・祝日)」を選んだ方にうかがいます。
問19 教育・保育事業を利用したい場所をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

教育・保育事業を利用したい場所については、「居住している市町村内(南丹市)」が 91.4%と9割以上になっています。「他の市区町村」は 3.9%となっています。



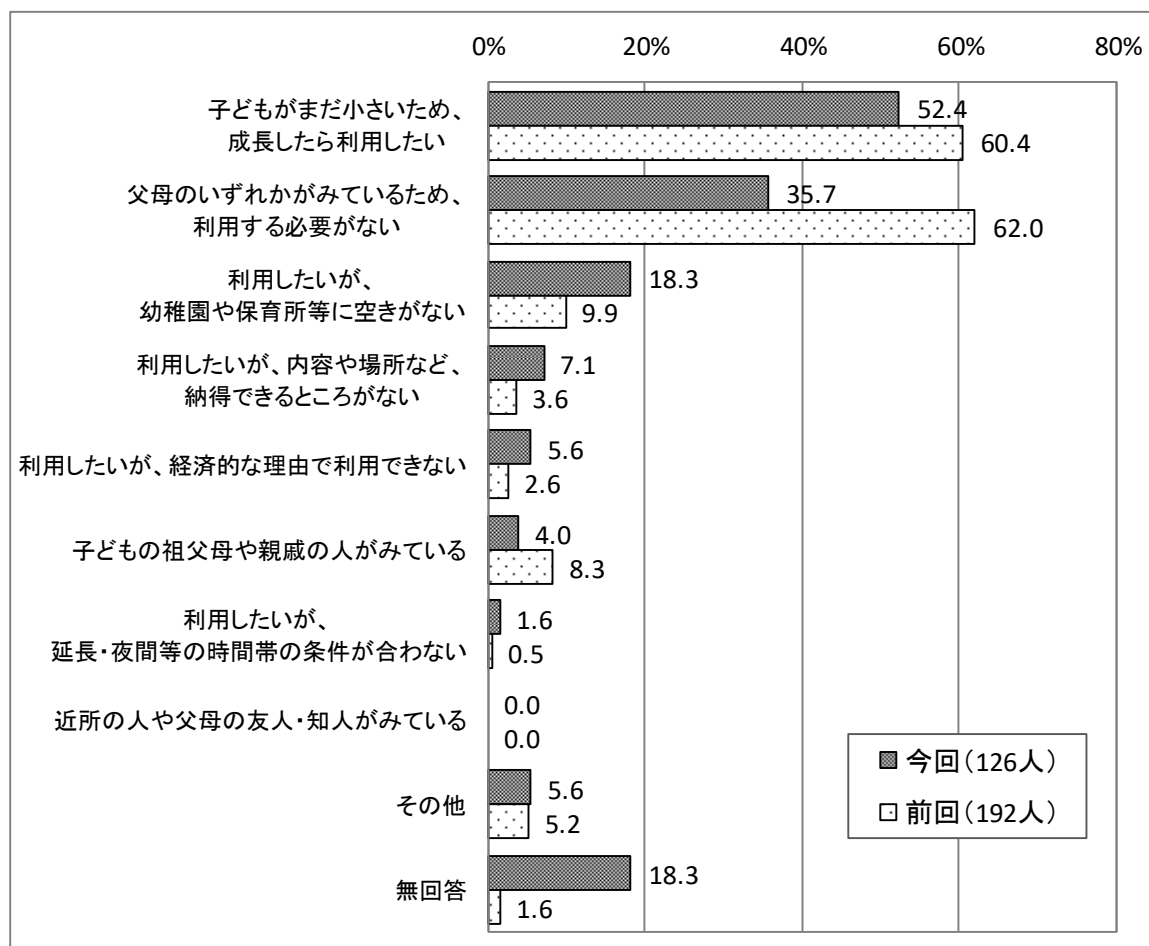
(3) 定期的な教育・保育サービスを利用していない理由

■問18で1つも現在利用しているの「1」を選ばなかった方にうかがいます。

問20 教育・保育事業を利用していない理由は何ですか。主な理由をお答えください。(あてはまるものすべてに○)

定期的に教育・保育サービスを利用していない理由としては、「子どもがまだ小さいため、成長したら利用したい」が52.4%で最も多くなっています。次いで「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」(35.7%)、「利用したいが、幼稚園や保育所等に空きがない」(18.3%)となっています。

前回調査と比較すると、「父母のいずれかがみているため、利用する必要がない」が26.3ポイント減と大きく減少しています。

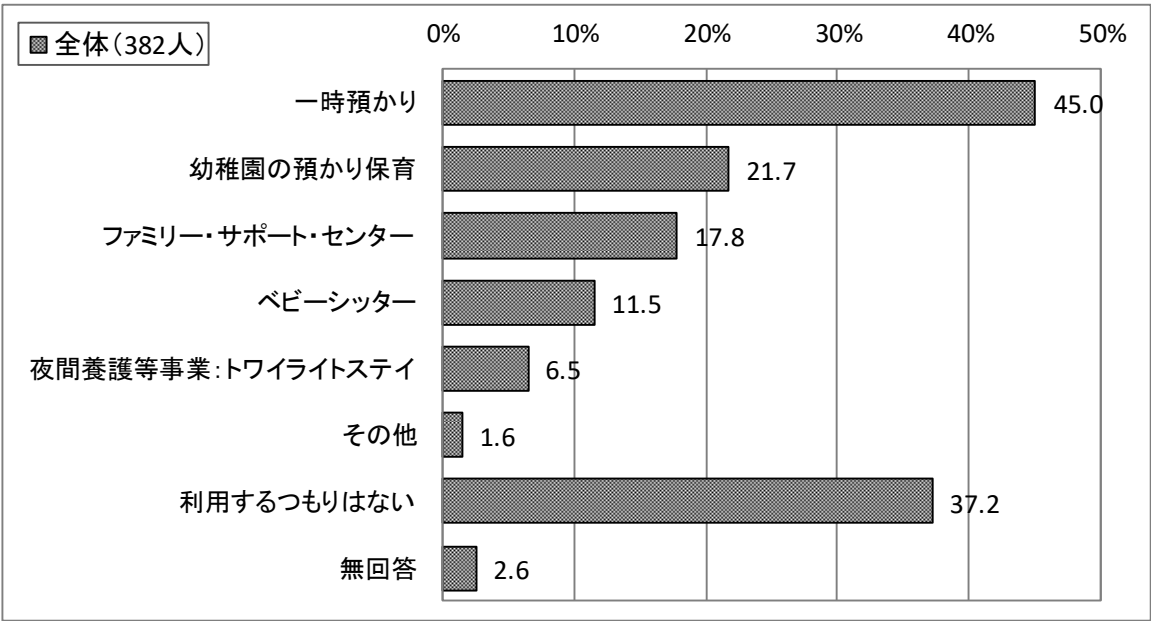


4. 不定期の教育・保育の利用について

(1) 不定期に利用したい事業

問21 あて名のお子さんについて、保護者の事情(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、不定期の就労等)で、今後「不定期に」利用したい一時預かり事業はありますか。(あてはまるものすべてに○)

保護者の事情で不定期に利用したい事業をみると、「一時預かり」が45.0%と最も多くなっています。次いで「幼稚園の預かり保育」(21.7%)、「ファミリー・サポート・センター」(17.8%)となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「一時預かり」「ファミリー・サポート・センター」「夜間養護等事業:トワイライトステイ」が全体に比べてやや多くなっています。

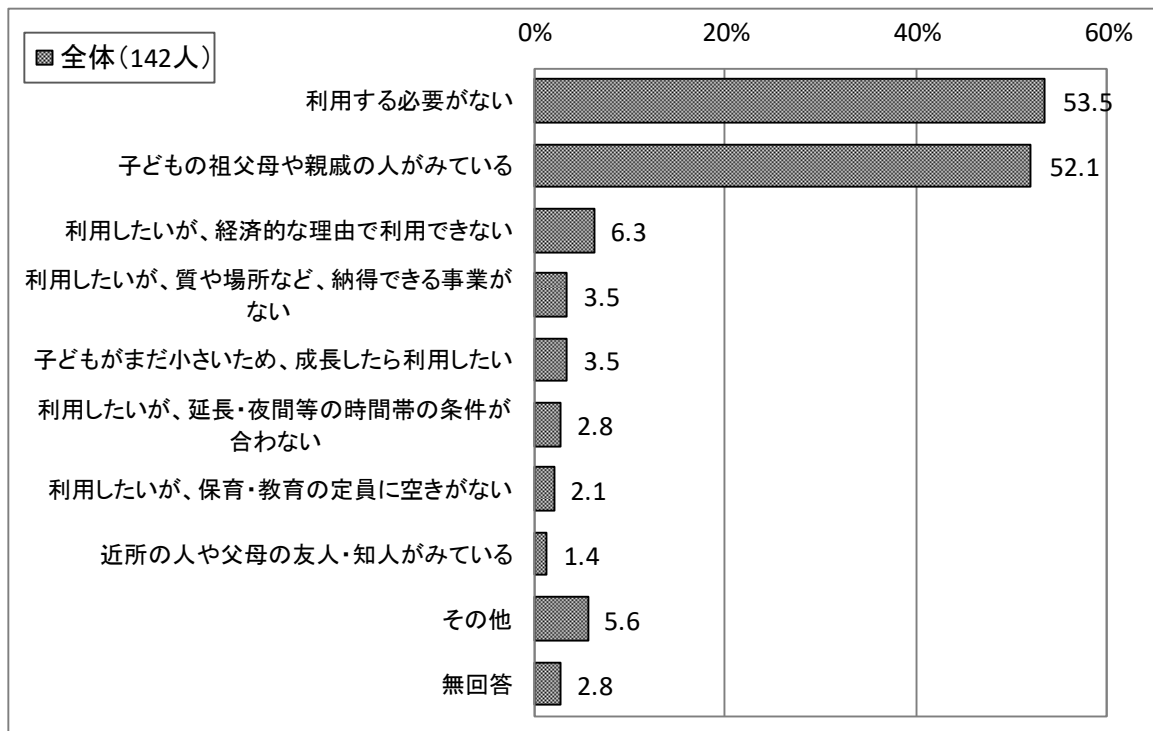
	n 数	一時預かり	幼稚園の預かり保育	ファミリー・サポート・センター	ベビーシッター	夜間養護等事業:トワイライトステイ	その他	利用するつもりはない	無回答
全体	382	45.0%	21.7%	17.8%	11.5%	6.5%	1.6%	37.2%	2.6%
楽しい	279	40.5%	21.1%	14.7%	10.4%	3.6%	1.8%	41.2%	2.9%
不安・負担	82	○ 57.3%	24.4%	○ 28.0%	17.1%	○ 17.1%	1.2%	● 25.6%	1.2%

(2) 利用を希望しない理由

■問21で「7」を選んだ方にうかがいます。

問22 一時預かり事業の利用を希望しない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

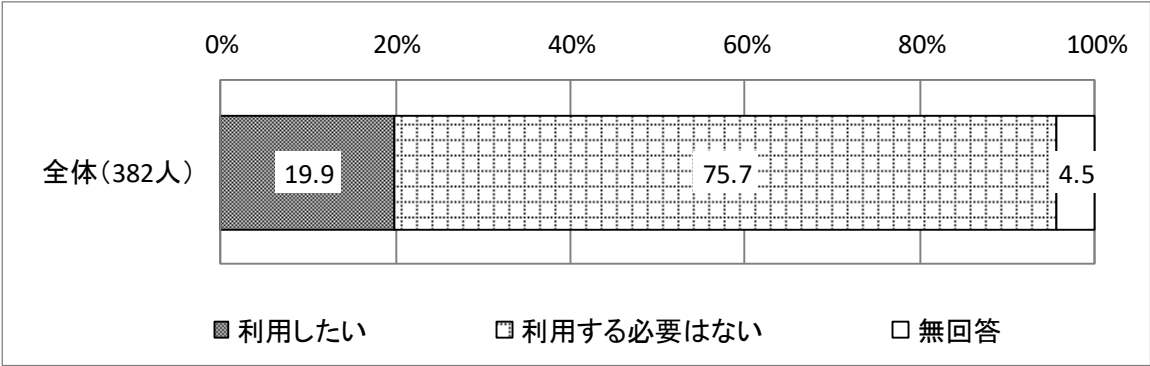
不定期の事業の利用を希望しない理由については、「利用する必要がない」が53.5%で最も多く、次いで「子どもの祖父母や親戚の人がみている」が52.1%となっています。



（3）短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

問23 保護者の事情(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、育児疲れ、育児不安、不定期の就労等)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「1」に○をつけた場合は、①～④のあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。
(あてはまるものすべてに○をし、()内に数字を記入)

保護者の事情でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合、短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用意向をみると、「利用する必要はない」とした方が75.7%と7割以上になっています。「利用したい」とした方は19.9%となっています。



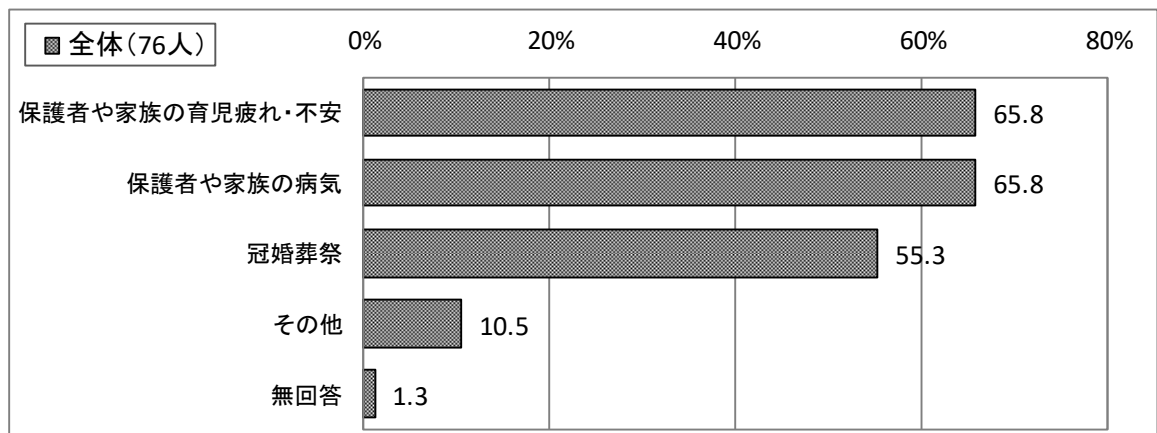
【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「利用したい」が37.8%と4割近くになっています。

	n 数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	382	19.9%	75.7%	4.5%
楽しい	279	14.0%	81.4%	4.7%
不安・負担	82	○ 37.8%	● 57.3%	4.9%

■利用する機会

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を「利用したい」と回答した方の利用機会をみると、「保護者や家族の育児疲れ・不安」と「保護者や家族の病気」が共に 65.8%となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「保護者や家族の育児疲れ・不安」が 74.2%と7割以上になっています。

	n 数	保護者や家族の 育児疲れ・不安	保護者や家族の 病気	冠婚葬祭	その他	無回答
全体	76	65.8%	65.8%	55.3%	10.5%	1.3%
楽しい	39	59.0%	66.7%	53.8%	15.4%	2.6%
不安・負担	31	74.2%	64.5%	61.3%	3.2%	0.0%

■利用機会別年間利用泊数

	n 数	年間の泊数		
		最大値	最小値	平均値
保護者や家族の育児疲れ・不安	50	31.00	1.00	3.93
保護者や家族の病気	50	31.00	1.00	5.45
冠婚葬祭	42	6.00	1.00	2.06
その他	8	10.00	2.00	3.80

5. 地域の子育て支援事業の利用状況について

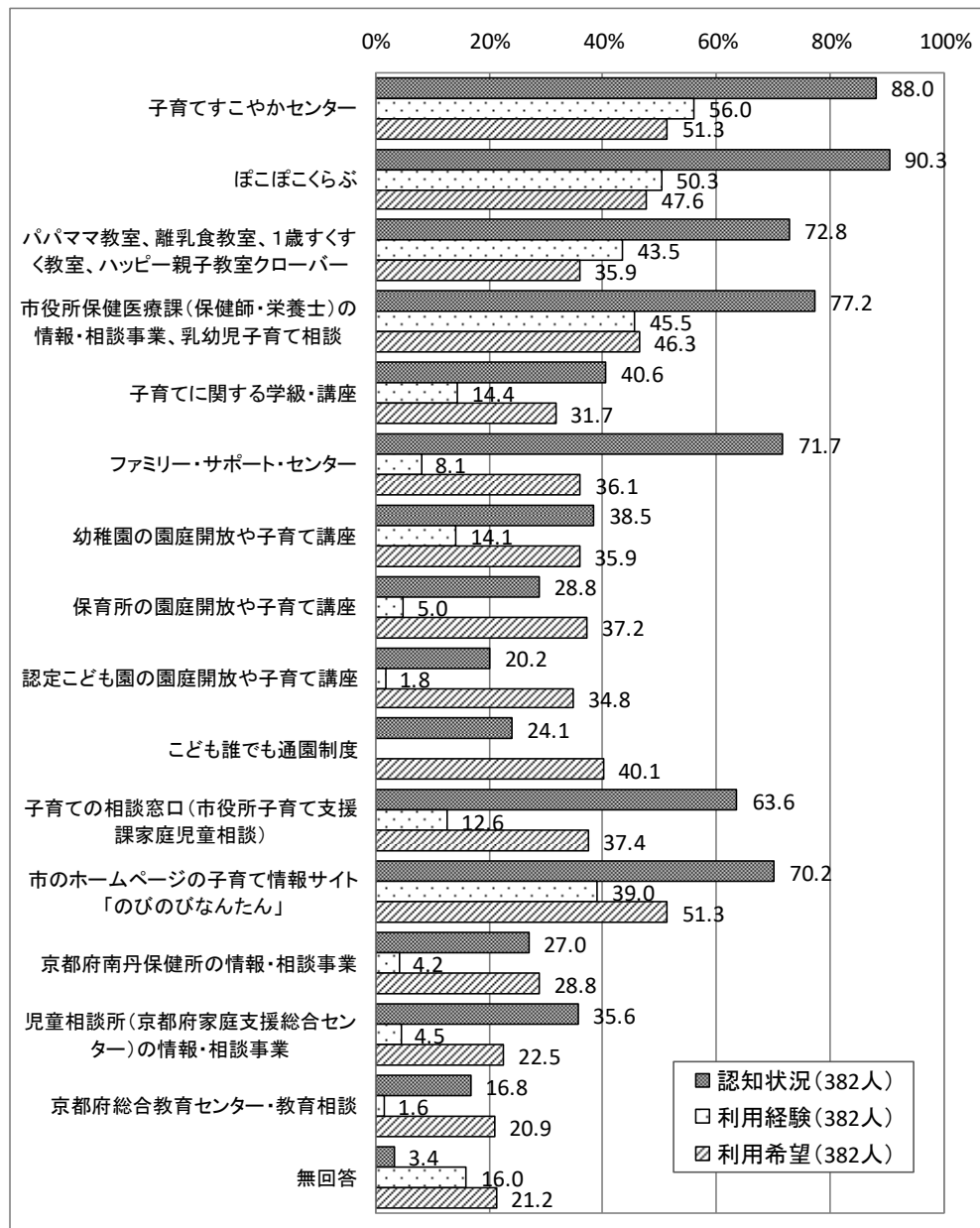
(1) 子育て支援事業の認知状況、利用状況、利用意向

問24 次の事業で知っているもの、これまで利用したことがあるもの、今後利用したいものをお答えください。

子育て支援事業の認知状況については、「ぽこぽこくらぶ」が90.3%で最も多くなっています。次いで「子育てすこやかセンター」が88.0%、「市役所保健医療課(保健師・栄養士)の情報・相談事業、乳幼児子育て相談」が77.2%となっています。

利用状況については、「子育てすこやかセンター」が56.0%で最も多くなっています。次いで「ぽこぽこくらぶ」が50.3%、「市役所保健医療課(保健師・栄養士)の情報・相談事業、乳幼児子育て相談」が45.5%となっています。

今後の利用意向については、「子育てすこやかセンター」と「市のホームページの子育て情報サイト「のびのびなんたん」」が共に51.3%で最も多くなっています。



【学年齢別利用意向】

学年齢別に利用意向をみると、“0歳児”で利用意向が高くなっています。

	n 数	子育てすこやかセンター	ぽこぽこくらぶ	パパママ教室、離乳食教室、1歳すくすく教室、ハッピー親子教室クローバー	市役所保健医療課(保健師・栄養士)の情報・相談事業、乳幼児子育て相談	子育てに関する学級・講座
全体	382	51.3%	47.6%	35.9%	46.3%	31.7%
0歳児	129	○ 70.5%	○ 65.9%	◎ 58.1%	○ 61.2%	○ 48.8%
1歳児	61	○ 67.2%	55.7%	42.6%	○ 57.4%	34.4%
2歳児	46	52.2%	41.3%	26.1%	39.1%	26.1%
3歳児	59	42.4%	40.7%	● 23.7%	37.3%	23.7%
4歳児	51	◆ 17.6%	◆ 21.6%	◆ 11.8%	● 27.5%	● 11.8%

	n 数	ファミリー・サポート・センター	幼稚園の園庭開放や子育て講座	保育所の園庭開放や子育て講座	認定こども園の園庭開放や子育て講座	こども誰でも通園制度
全体	382	36.1%	35.9%	37.2%	34.8%	40.1%
0歳児	129	43.4%	○ 54.3%	○ 55.0%	◎ 55.8%	○ 54.3%
1歳児	61	45.9%	○ 50.8%	45.9%	41.0%	○ 52.5%
2歳児	46	● 26.1%	32.6%	32.6%	30.4%	41.3%
3歳児	59	30.5%	● 20.3%	● 27.1%	● 22.0%	30.5%
4歳児	51	27.5%	◆ 9.8%	● 17.6%	◆ 13.7%	◆ 19.6%

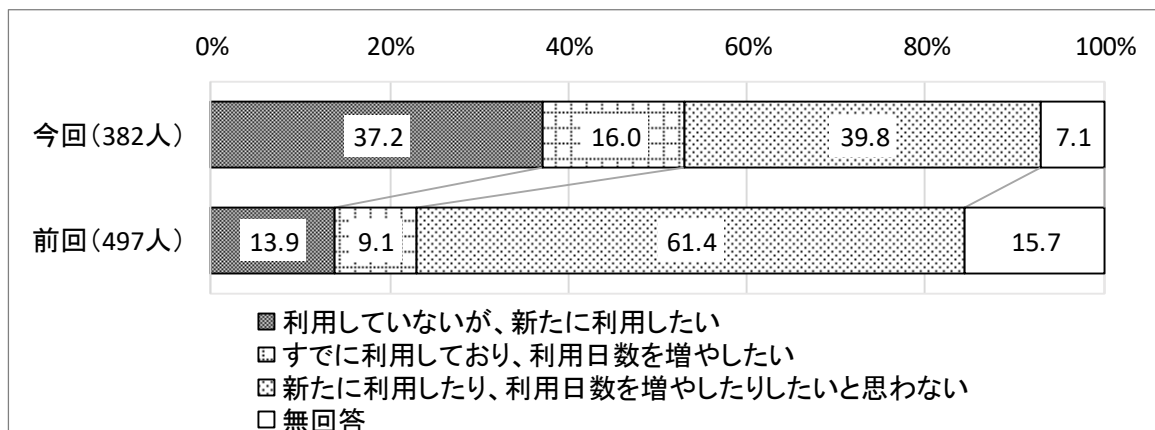
	n 数	子育ての相談窓口(市役所子育て支援課家庭児童相談)	市のホームページの子育て情報サイト「のびのびなんたん」	京都府南丹保健所の情報・相談事業	児童相談所(京都府家庭支援総合センター)の情報・相談事業	京都府総合教育センター・教育相談
全体	382	37.4%	51.3%	28.8%	22.5%	20.9%
0歳児	129	45.0%	○ 64.3%	35.7%	26.4%	27.1%
1歳児	61	45.9%	○ 65.6%	31.1%	27.9%	24.6%
2歳児	46	37.0%	47.8%	34.8%	28.3%	26.1%
3歳児	59	32.2%	47.5%	23.7%	15.3%	11.9%
4歳児	51	● 25.5%	● 31.4%	● 15.7%	15.7%	● 9.8%

(2) 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向

問25 地域子育て支援拠点事業等(問24の事業)について、今後利用したいと思いますか。(あてはまるもの1つに○)

地域子育て支援拠点事業の利用意向をみると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 39.8%で最も多くなっています。「利用していないが、今後利用したい」が 37.2%、「すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい」が 16.0%となっています。

前回調査と比較すると、「新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない」が 21.6ポイント減少し、「利用していないが、今後利用したい」が 23.3ポイント増加しています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“就労していない”では「すでに利用しており、利用日数を増やしたい」が 26.7%とやや多くなっています。

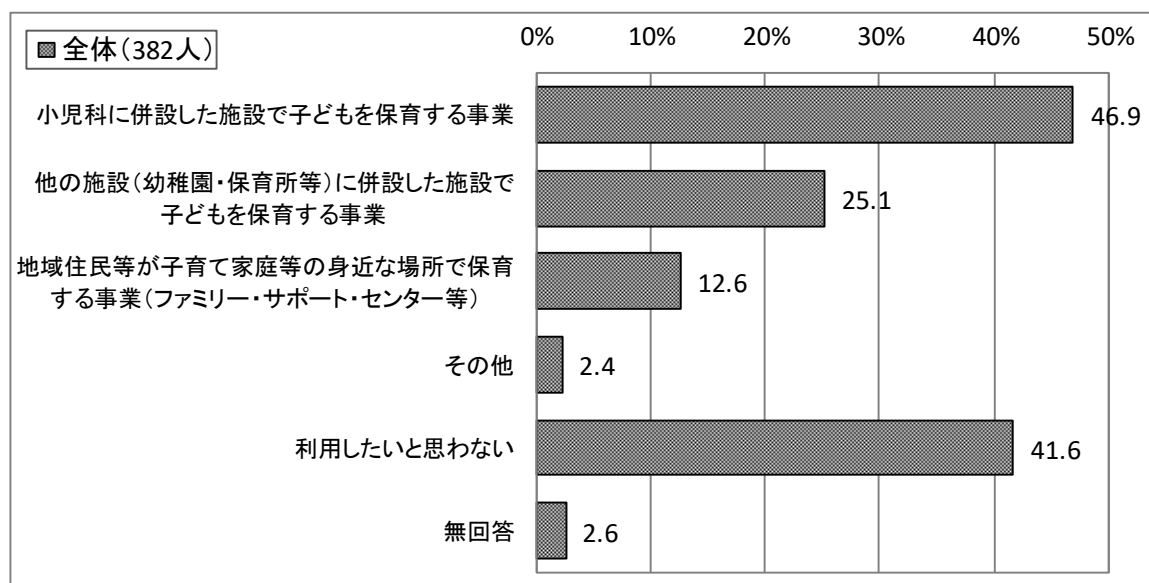
	n 数	利用していないが、新たに利用したい	すでに利用しており、利用日数を増やしたい	新たに利用したり、利用日数を増やしたりしたいと思わない	無回答
全体	382	37.2%	16.0%	39.8%	7.1%
フルタイム	175	41.7%	13.1%	37.1%	8.0%
パート・アルバイト等	123	30.9%	13.8%	○ 50.4%	4.9%
就労していない	75	34.7%	○ 26.7%	32.0%	6.7%

6. 子どもの病気の際の対応について

(1) 利用希望事業

問26 お子さんが病気やけがで普段利用している教育・保育事業を利用できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもが病気の際に利用したい事業としては、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が46.9%で最も多く、次いで「他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業」が25.1%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、「フルタイム」では「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が58.9%と6割近くになっています。

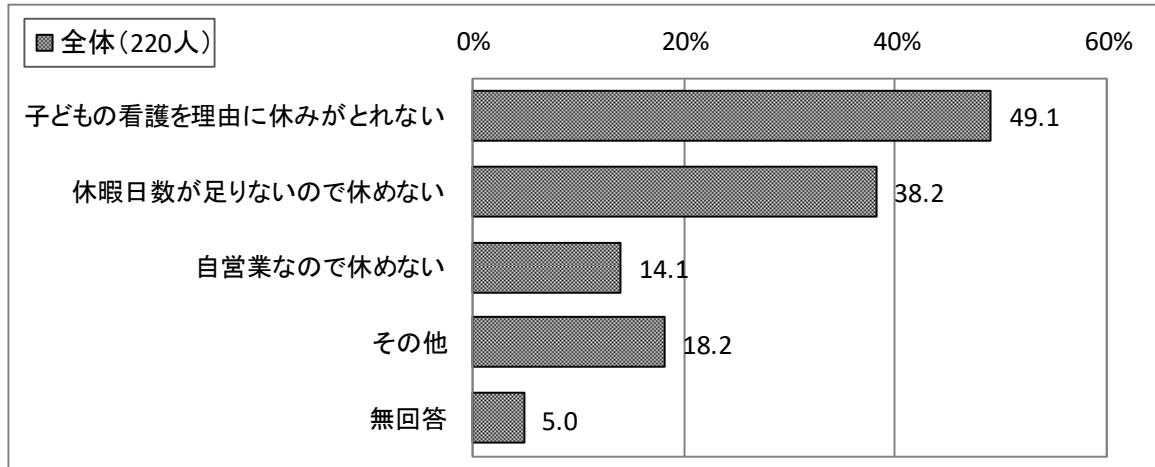
	n 数	小児科に併設した施設で子どもを保育する事業	他の施設(幼稚園・保育所等)に併設した施設で子どもを保育する事業	地域住民等が子育て家庭等の身近な場所で保育する事業(ファミリー・サポート・センター等)	その他	利用したいと思わない	無回答
全体	382	46.9%	25.1%	12.6%	2.4%	41.6%	2.6%
フルタイム	175	○ 58.9%	28.0%	13.7%	3.4%	● 29.7%	1.7%
パート・アルバイト等	123	● 36.6%	22.0%	10.6%	1.6%	○ 55.3%	1.6%
就労していない	75	● 36.0%	25.3%	10.7%	1.3%	49.3%	4.0%

(2) 事業の利用を希望する理由

■問26で「1～4」を選んだ方にうかがいます。

問27 事業の利用を希望する理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

事業の利用を希望する理由としては、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が49.1%で最も多く、次いで、「休暇日数が足りないので休めない」が38.2%、「自営業なので休めない」が14.1%と続いています。

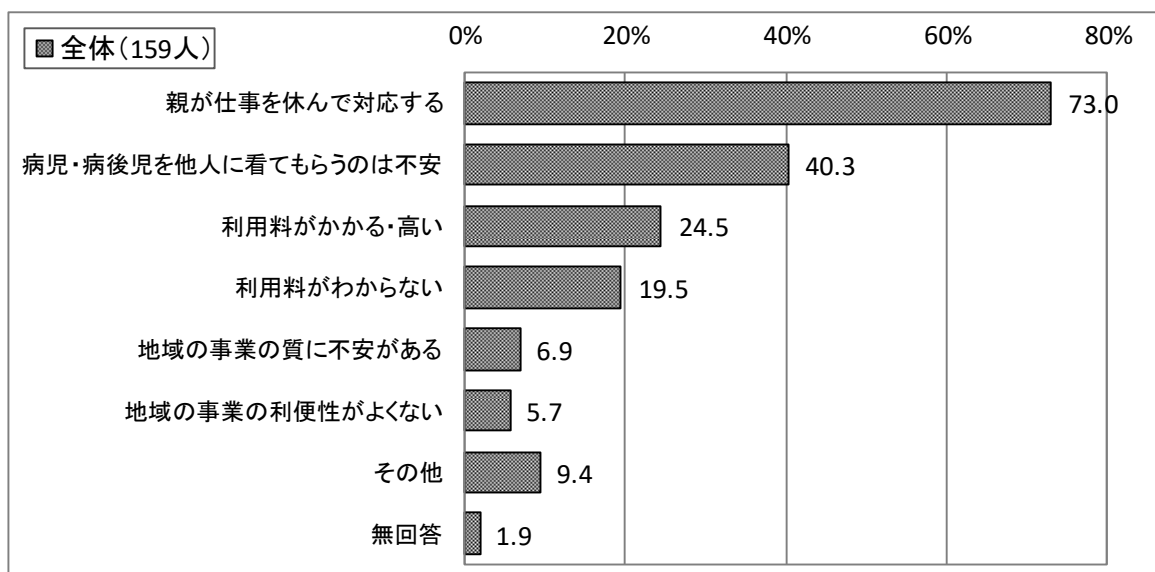


(3) 事業の利用を希望しない理由

■問26で「5」を選んだ方にうかがいます。

問28 利用したいと思わない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

事業の利用を希望しない理由としては、「親が仕事を休んで対応する」が73.0%で最も多く、次いで、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が40.3%、「利用料がかかる・高い」が24.5%と続いています。



【南丹市の子育て環境や支援への満足度別】

南丹市の子育て環境や支援への満足度別にみると、“満足度低”では「利用料がかかる・高い」と「地域の事業の質に不安がある」が全体に比べて多くなっています。

	n 数	親が仕事を休んで対応する	病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	地域の事業の質に不安がある	地域の事業の利便性がよくない	その他
全体	159	73.0%	40.3%	24.5%	19.5%	6.9%	5.7%	9.4%
満足度低	34	64.7%	44.1%	○ 35.3%	26.5%	○ 17.6%	14.7%	5.9%
満足度中	65	70.8%	38.5%	26.2%	20.0%	4.6%	1.5%	4.6%
満足度高	56	○ 83.9%	39.3%	17.9%	16.1%	3.6%	3.6%	16.1%

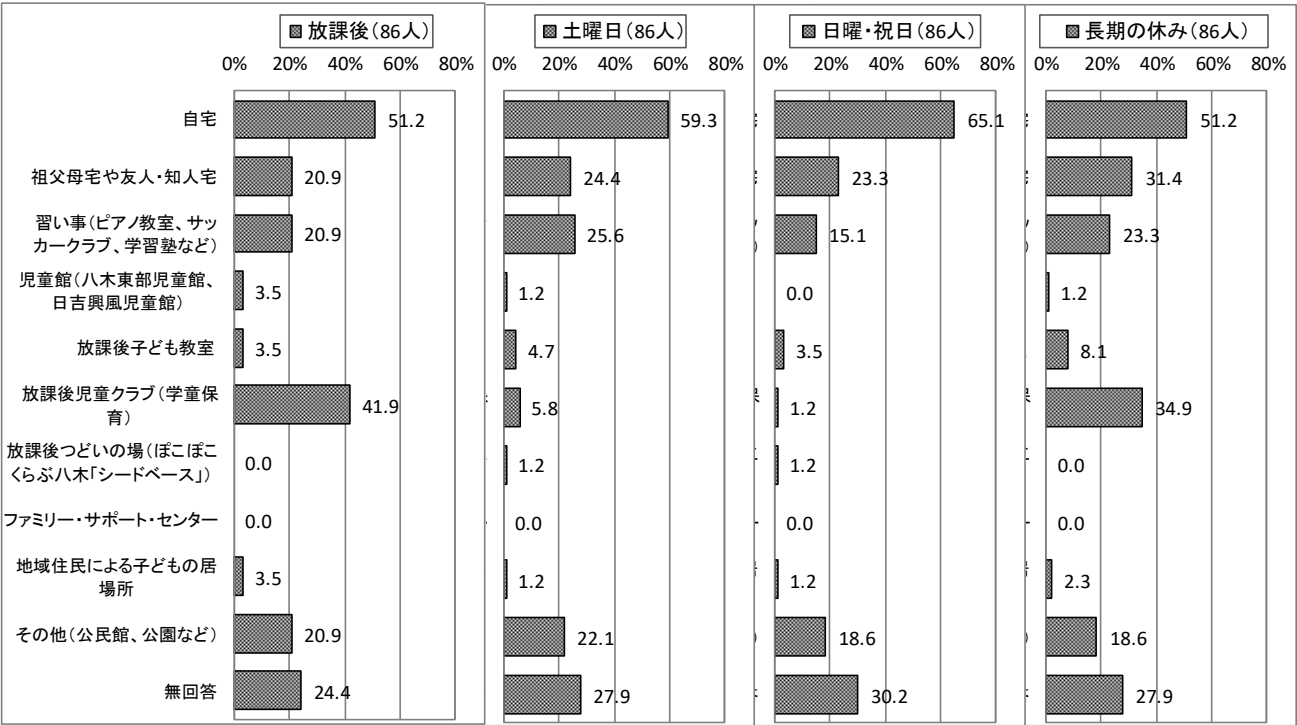
7. 就学後における放課後の過ごし方について（5歳児限定）

（1）小学校低学年の間、過ごさせたい場所

問29 あて名のお子さんについて、小学校低学年(1～3年生)の間は、平日の学校終了後(放課後)や土曜日、日曜・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

就学後、小学校低学年の間、過ごさせたい場所をみると、放課後、土曜日、日曜・祝日、長期の休み全てで「自宅」が最も多くなっています。

「放課後児童クラブ(学童保育)」については、放課後と長期の休みでの利用希望が多くなっています。

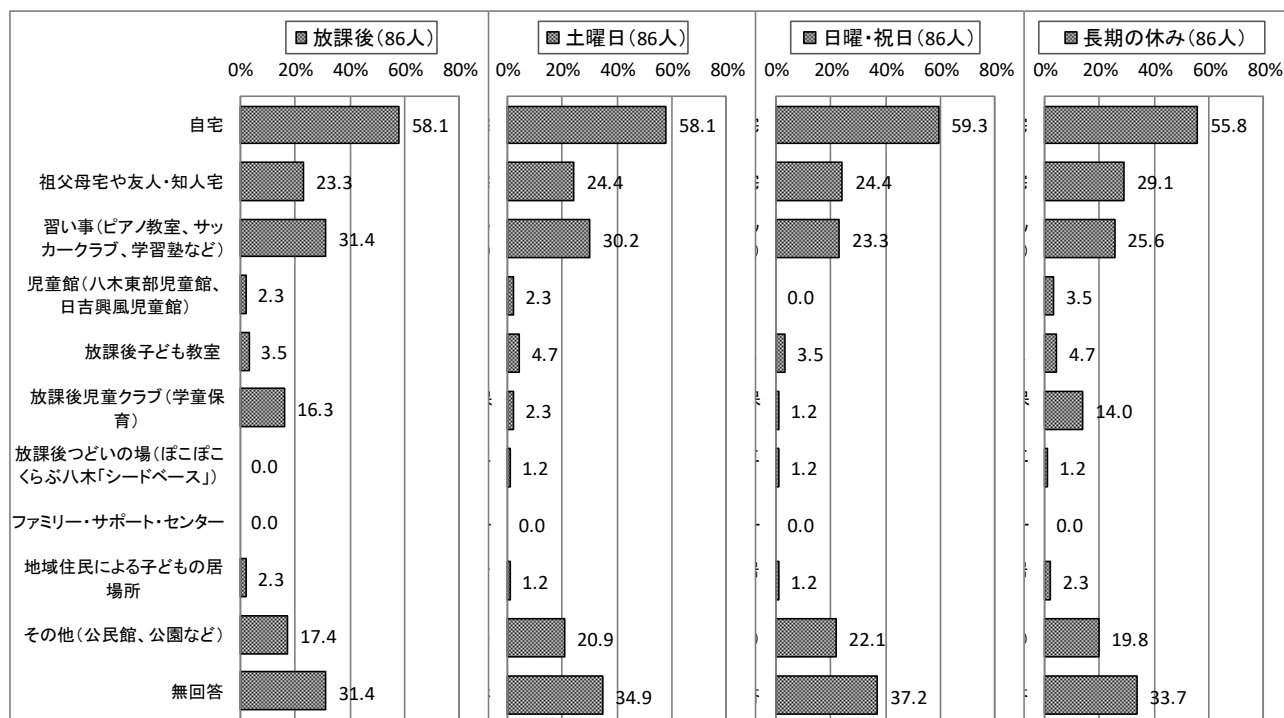


(2) 小学校高学年の間、過ごさせたい場所

問30 あて名のお子さんについて、小学校高学年(4～6年生)の間は、平日の学校終了後(放課後)や土曜日、日曜・祝日、長期の休み(春・夏・冬休み)にどのような場所で過ごさせたいと思いますか。(それぞれあてはまるものすべてに○)

就学後、小学校高学年の間、過ごさせたい場所をみると、放課後、土曜日、日曜・祝日、長期の休み全てで「自宅」が最も多くなっています。低学年の間に比べると、「習い事」がやや多くなっています。

「放課後児童クラブ(学童保育)」については、放課後と長期の休みでの利用希望がやや多くなっています。

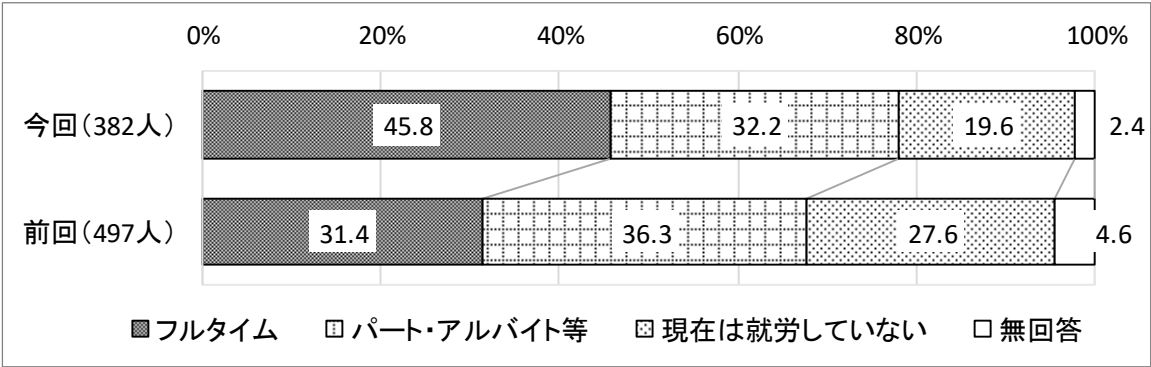


8. 保護者の就労状況について

(1) 母親の現在の就労状況

あて名のお子さんの【母親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(父子家庭の場合は回答不要です)
問31 現在の就労状況はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

母親の現在の就労状況をみると、「フルタイム」が45.8%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(32.2%)となっています。
前回調査と比較すると、「フルタイム」が14.4ポイント増加し、「現在は就労していない」が8.0ポイント減少しています。



【学年齢別】

学年齢別にみると、“0歳児”で「現在は就労していない」が30.2%とやや多くなっています。また、「パート・アルバイト等」は3歳児以上で多くなっています。

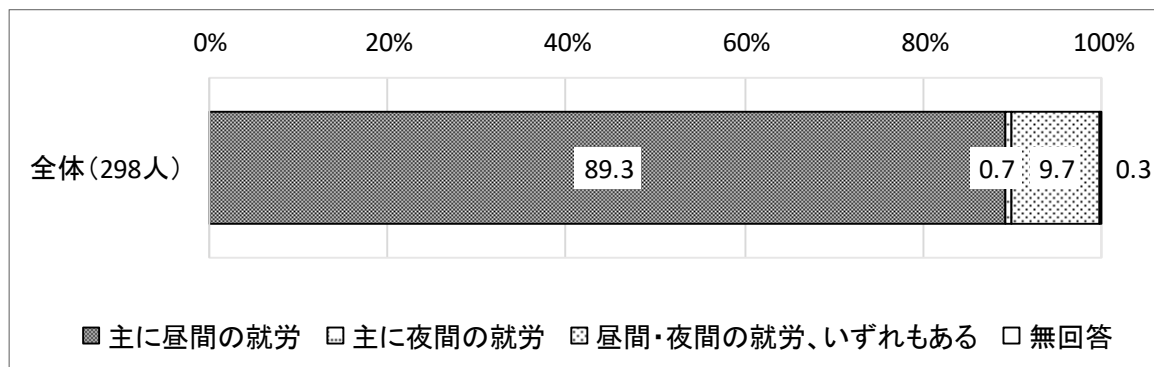
	n 数	フルタイム	パート・アルバイト等	現在は就労していない	無回答
全体	382	45.8%	32.2%	19.6%	2.4%
0歳児	129	51.2%	● 17.8%	○ 30.2%	0.8%
1歳児	61	39.3%	31.1%	27.9%	1.6%
2歳児	46	47.8%	32.6%	15.2%	4.3%
3歳児	59	40.7%	○ 47.5%	10.2%	1.7%
4歳児	51	39.2%	○ 45.1%	9.8%	5.9%
5歳児	35	51.4%	○ 42.9%	● 2.9%	2.9%

(2) 母親の就労時間帯

■問31で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。

問32 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(あてはまるもの1つに○)

母親の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が 89.3%で最も多くなっています。

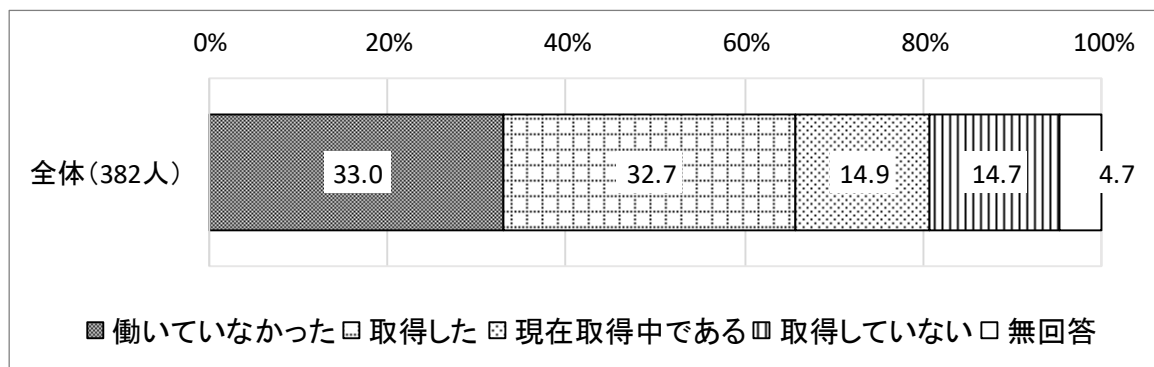


(3) 母親の育児休業の取得

問33 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(あてはまるもの1つに○)

母親の育児休業の取得については、「取得した」が 32.7%、「現在取得中である」が 14.9%となっています。

「取得していない」は 14.7%となっています。



【母親の就労状況別】

母親の就労状況別にみると、“フルタイム”では「取得した」が 49.1%となっています。

	n 数	働いていなかった	取得した	現在取得中である	取得していない	無回答
全体	382	33.0%	32.7%	14.9%	14.7%	4.7%
フルタイム	175	◆ 12.0%	○ 49.1%	23.4%	14.9%	0.6%
パート・アルバイト等	123	○ 51.2%	23.6%	5.7%	18.7%	0.8%
就労していない	75	◎ 53.3%	◆ 12.0%	12.0%	9.3%	13.3%

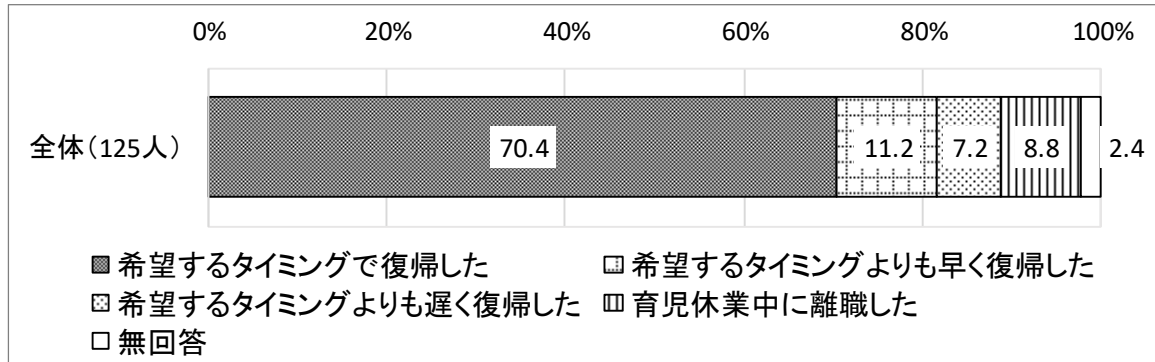
（４）母親の育児休業後の職場復帰

■問33で「2」を選んだ方にうかがいます。

問34 育児休業後、職場に復帰しましたか。（あてはまるもの1つに○）

母親の育児休業後の職場復帰については、「希望するタイミングで復帰した」が70.4%となっています。

「育児休業中に離職した」は8.8%となっています。



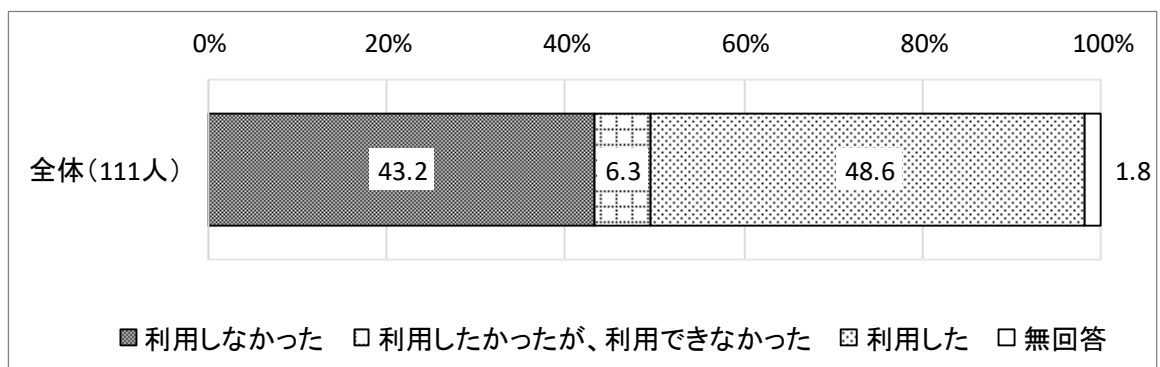
（５）母親の短時間勤務制度の利用

■問34で「1～3」を選んだ方にうかがいます。

問35 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。（あてはまるもの1つに○）

母親の短時間勤務制度の利用については、「利用した」が48.6%で最も多くなっています。

「利用しなかった」は43.2%となっています。

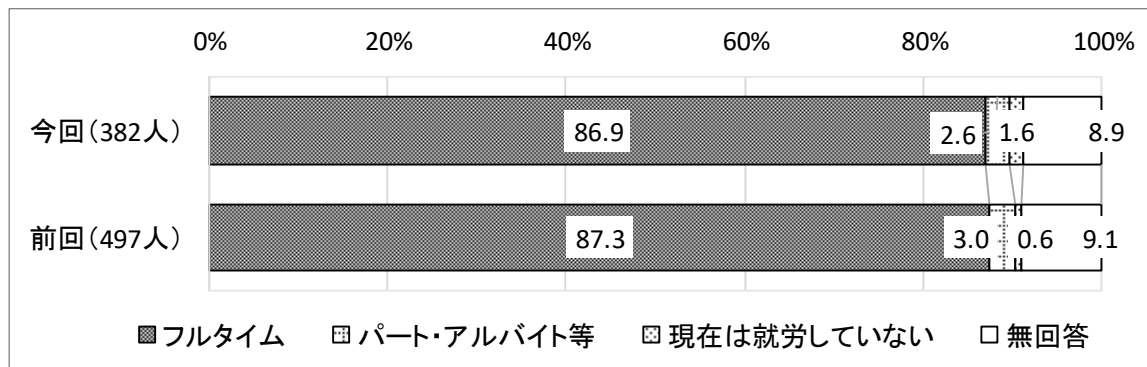


(6) 父親の現在の就労状況

あて名のお子さんの【父親】の就労状況・育児休業取得状況についてうかがいます。(母子家庭の場合は回答不要です)

問36 現在の就労状況はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

父親の現在の就労状況をみると、「フルタイム」が86.9%で最も多くなっています。

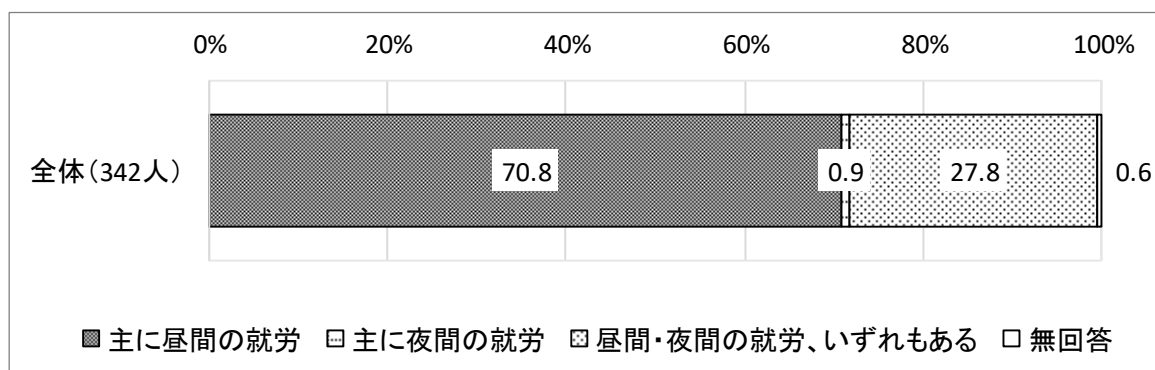


(7) 父親の就労時間帯

■問36で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。

問37 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(あてはまるもの1つに○)

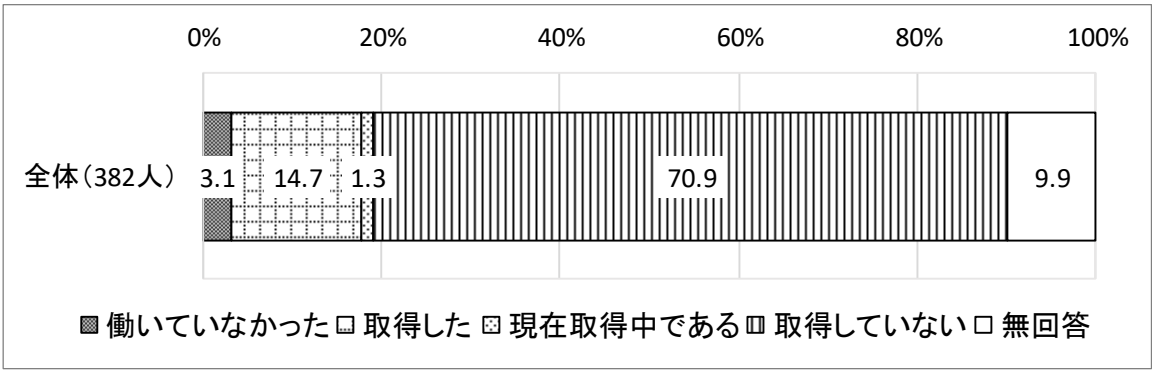
父親の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が70.3%で最も多く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が27.8%となっています。



(8) 父親の育児休業の取得

問38 あて名のお子さんが生まれたとき、育児休業を取得しましたか。(あてはまるもの1つに○)

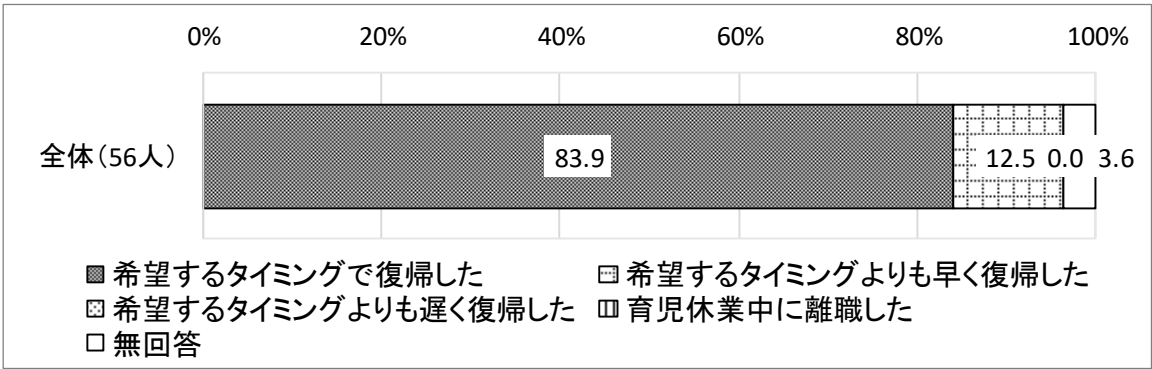
父親の育児休業の取得については、「取得した」が14.7%、「現在取得中である」が1.3%となっています。
「取得していない」は70.9%となっています。



(9) 父親の育児休業後の職場復帰

問38で「2」を選んだ方にうかがいます。
問39 育児休業後、職場に復帰しましたか。(あてはまるもの1つに○)

父親の育児休業後の職場復帰については、「希望するタイミングで復帰した」が83.9%となっています。次いで「希望するタイミングよりも早く復帰した」が12.5%となっています。



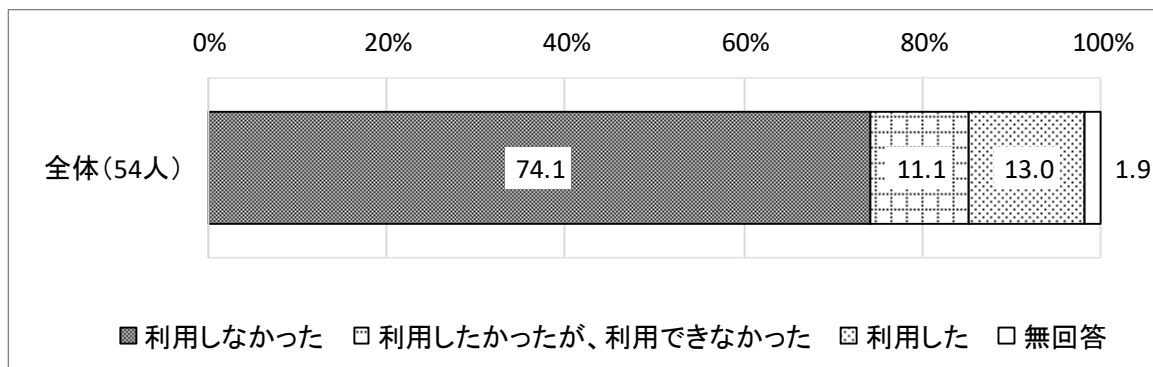
(10) 父親の短時間勤務制度の利用

■問39で「1～3」を選んだ方にうかがいます。

問40 職場に復帰した際、短時間勤務制度を利用しましたか。(あてはまるもの1つに○)

父親の短時間勤務制度の利用については、「利用しなかった」が74.1%で最も多くなっています。

「利用した」は13.0%、「利用したかったが、利用できなかった」は11.1%となっています。

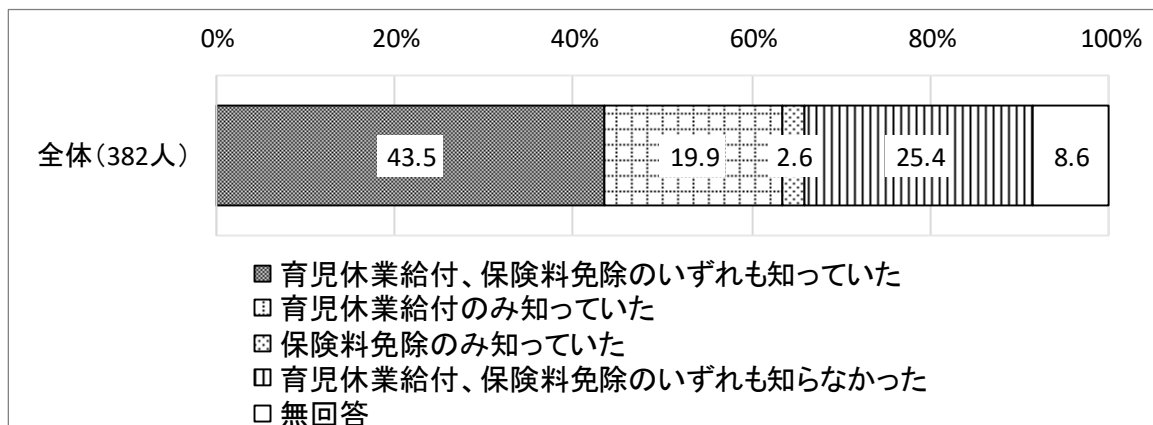


(11) 育児休業給付、保険料免除の認知状況

問41 育児休業給付、保険料免除について知っていましたか。(あてはまるもの1つに○)

育児休業給付、保険料免除の認知状況については、「育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた」は43.5%となっています。「育児休業給付のみ知っていた」は19.9%、「保険料免除のみ知っていた」は2.6%となっています。

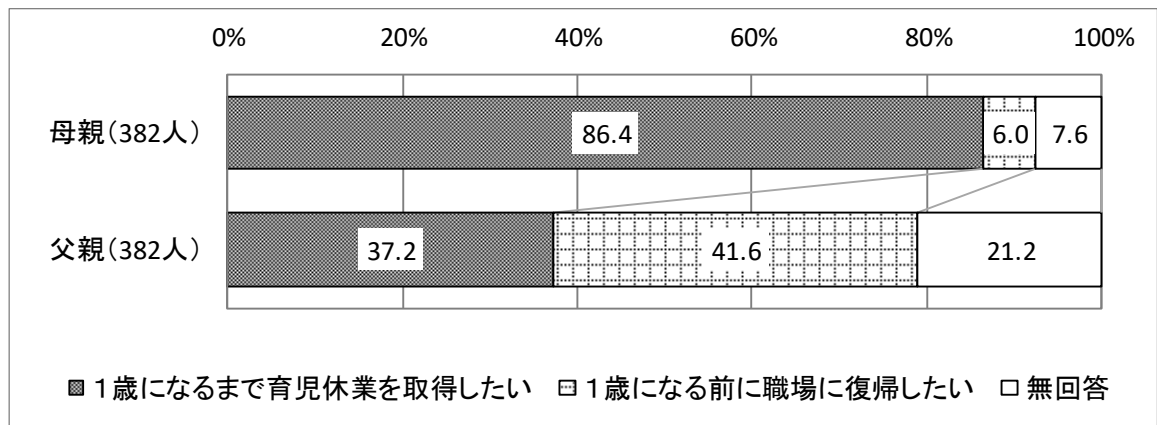
「育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった」は25.4%と4人に1人の割合になっています。



(12) 必ず利用できる事業がある場合の育児休業の取得

問42 お子さんが1歳になった時に必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。(それぞれあてはまるもの1つに○)

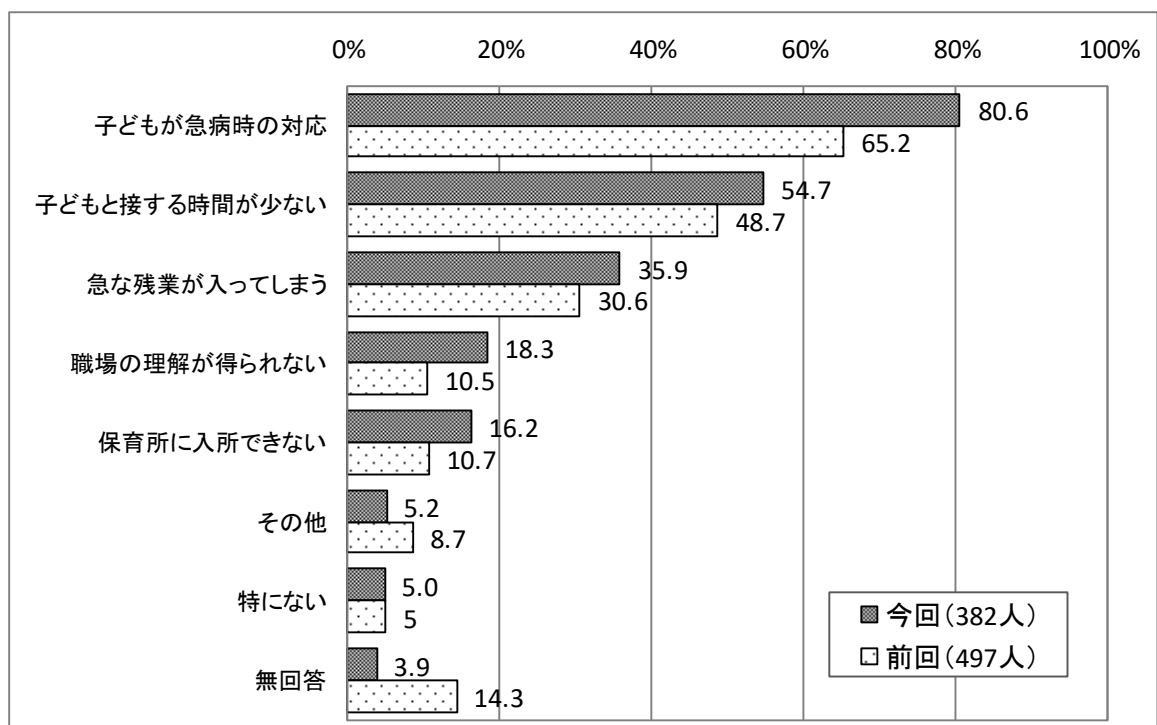
母親は「1歳になるまで育児休業を取得したい」が86.4%で最も多く、父親では「1歳になる前に職場に復帰したい」が41.6%で多くなっています。



(13) 仕事と子育ての両立で大変なこと

問43 仕事と子育ての両立に関して、大変だと感じることは何ですか。(あてはまるものすべてに○)

仕事と子育ての両立で大変なことについては、「子どもが急病時の対応」が80.6%で最も多く、次いで「子どもと接する時間が少ない」(54.7%)、「急な残業が入ってしまう」(35.9%)となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「急な残業が入ってしまう」と「職場の理解が得られない」が全体に比べやや多くなっています。

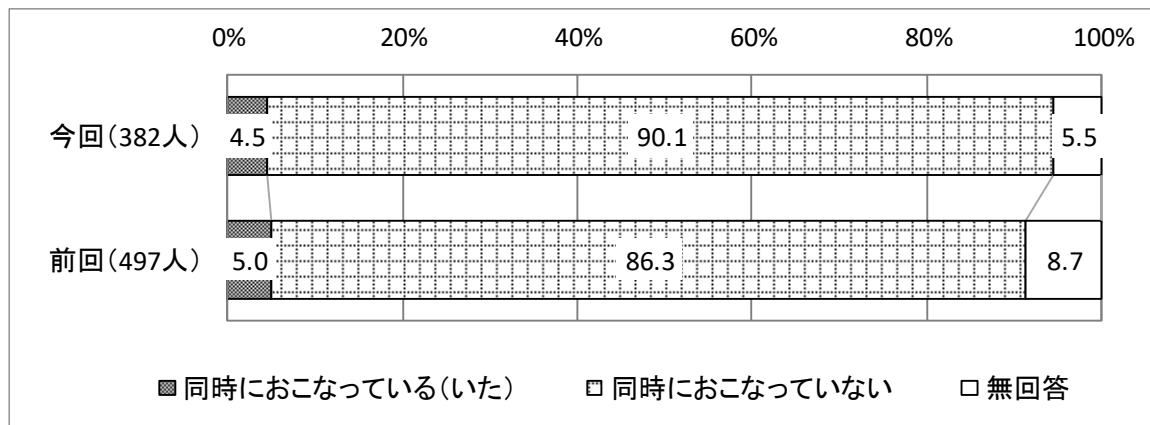
	n 数	子どもが急病時の対応	子どもと接する時間が少ない	急な残業が入ってしまう	職場の理解が得られない	保育所に入所できない	その他	特にない	無回答
全体	382	80.6%	54.7%	35.9%	18.3%	16.2%	5.2%	5.0%	3.9%
楽しい	279	79.9%	53.8%	33.3%	14.0%	14.7%	5.4%	6.1%	3.6%
不安・負担	82	84.1%	57.3%	○ 47.6%	○ 36.6%	22.0%	4.9%	1.2%	6.1%

(14) 子育てと介護を同時に行った経験

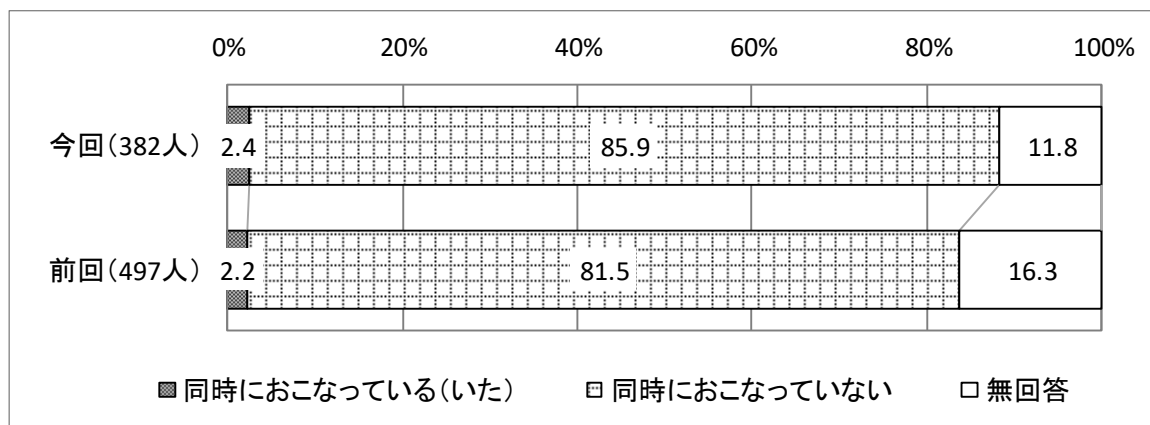
問44 子育てと介護を同時に行っている(いた)ことがありましたか。(母親、父親あてはまるものに○)

子育てと介護を同時に行った経験については、「同時におこなっている(いた)」は、母親では4.5%、父親では2.4%となっています。

(母親)



(父親)



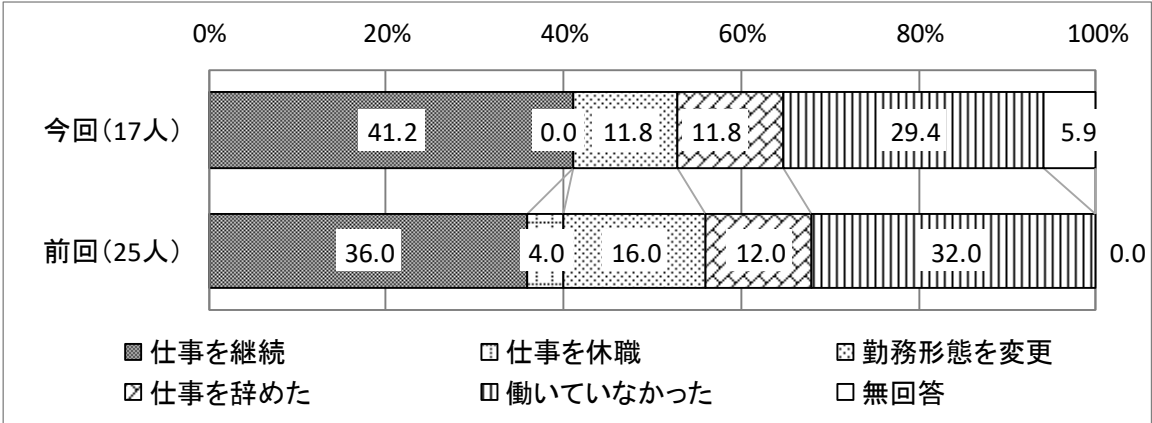
(15) 子育てと介護を同時に行う際の仕事の状況

■問44で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。

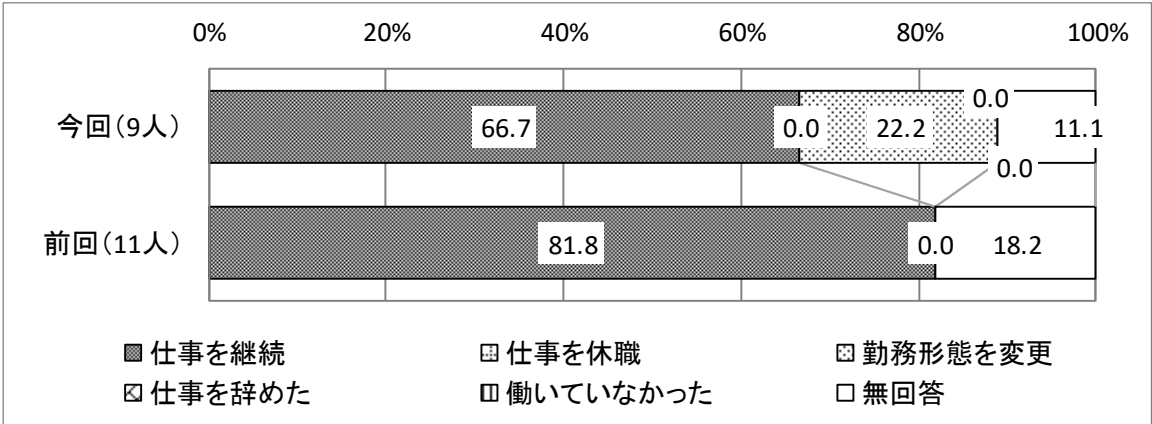
問45 子育てと介護を同時に行う際、仕事についてはどうしましたか。

子育てと介護を同時に行う際の仕事の状況については、「仕事を継続」は、母親では 41.2%、父親では 66.7%となっています。

(母親)



(父親)

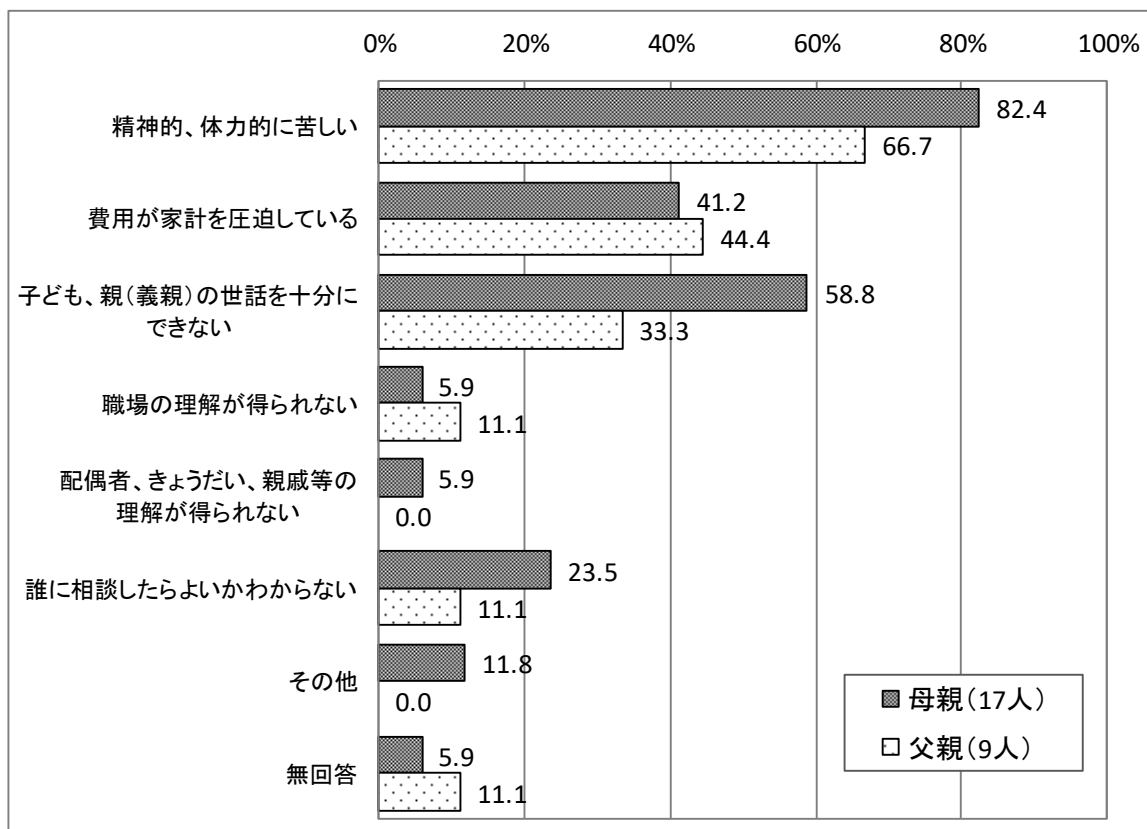


(16) 子育てと介護を同時に行う際に大変だと感じること

■問44で母親・父親のいずれか、もしくは両方で「1 同時におこなっている(いた)」に○をつけた方にうかがいます。

問46 子育てと介護を同時に行う際、大変だと感じている(いた)のはどのような事ですか。(あてはまるもの3つまで○)

子育てと介護を同時に行う際に大変だと感じることについては、母親・父親ともに「精神的、体力的に苦しい」が最も多くなっています。次いで、母親では「子ども、親(義親)の世話を十分にできない」、父親では「費用が家計を圧迫している」が多くなっています。



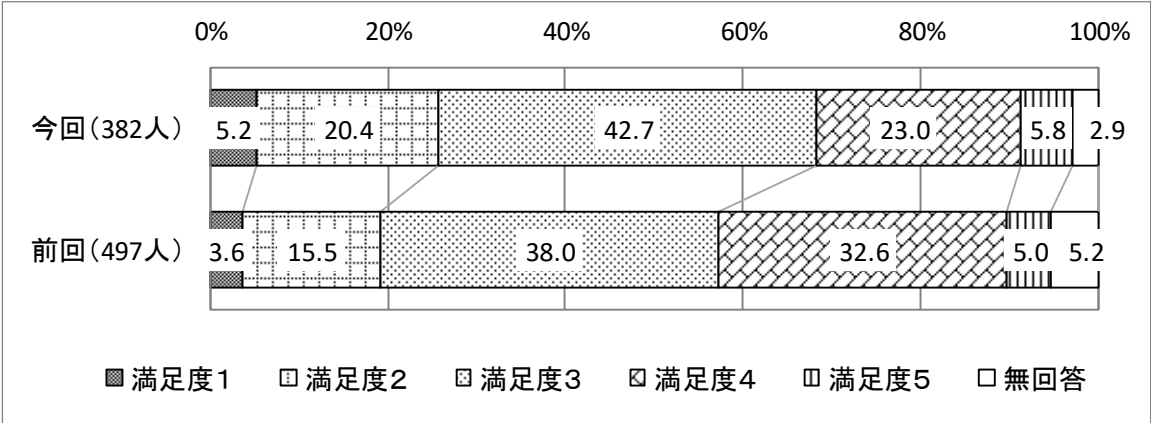
9. 子育て支援対策全般について

(1) 南丹市の子育て環境や支援への満足度

問47 南丹市における子育て環境や支援への満足度を5段階評価でお答えください。(1つに○)

南丹市の子育て環境や支援への満足度については、「満足度3」が42.7%で最も多く、次いで「満足度4」が23.0%、平均点は3.04となっています。

前回調査と比較すると、満足度4が減少し、満足度2がやや増加しおり、前回の平均点3.21から0.17ポイント下がっています。

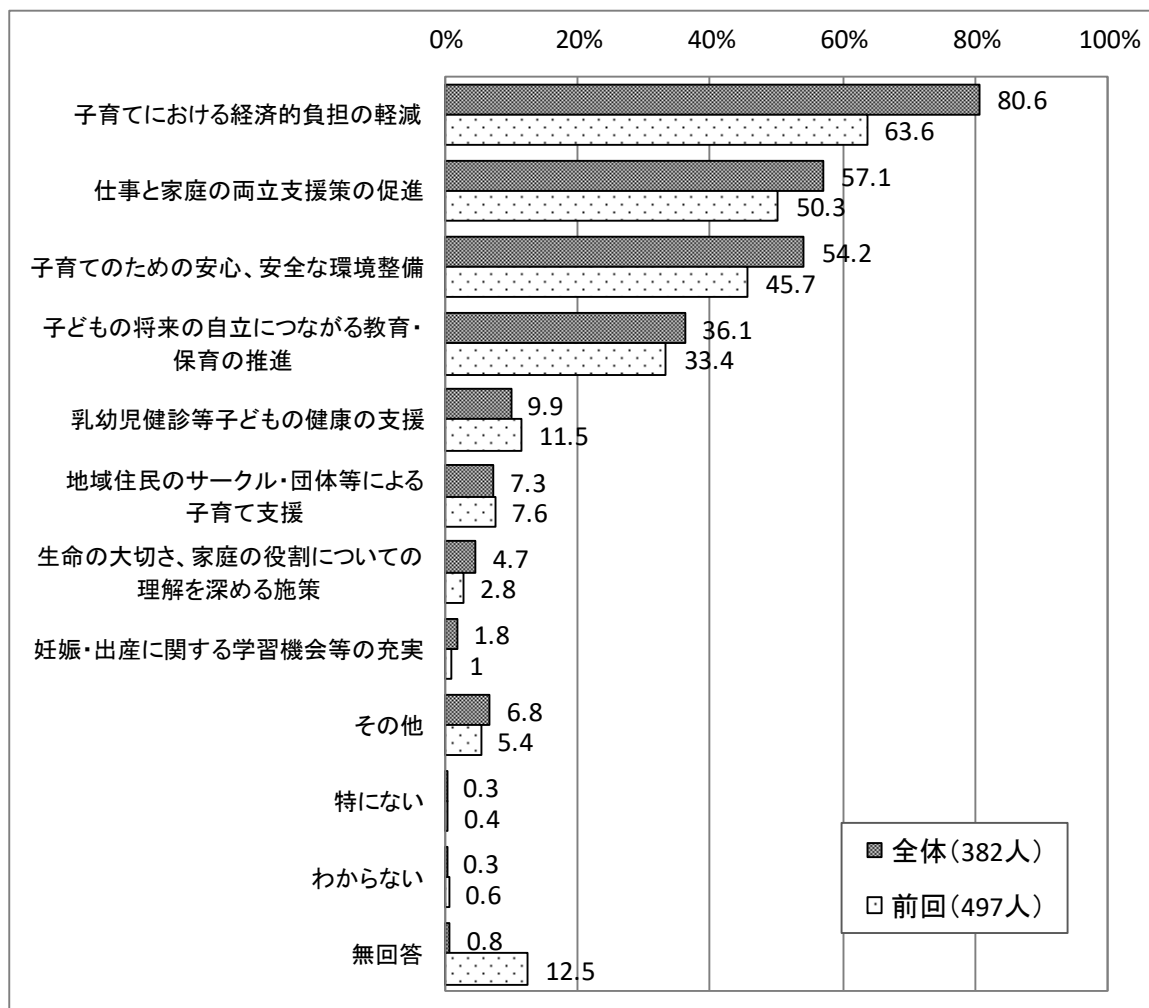


(2) 望ましい子育て支援策

問48 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

望ましい子育て支援策については、「子育てにおける経済的負担の軽減」が80.6%で最も多く、次いで「仕事と家庭の両立支援策の促進」が57.1%、「子育てのための安心、安全な環境整備」が54.2%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てにおける経済的負担の軽減」が17.0ポイント増と最も増加割合が大きくなっています。

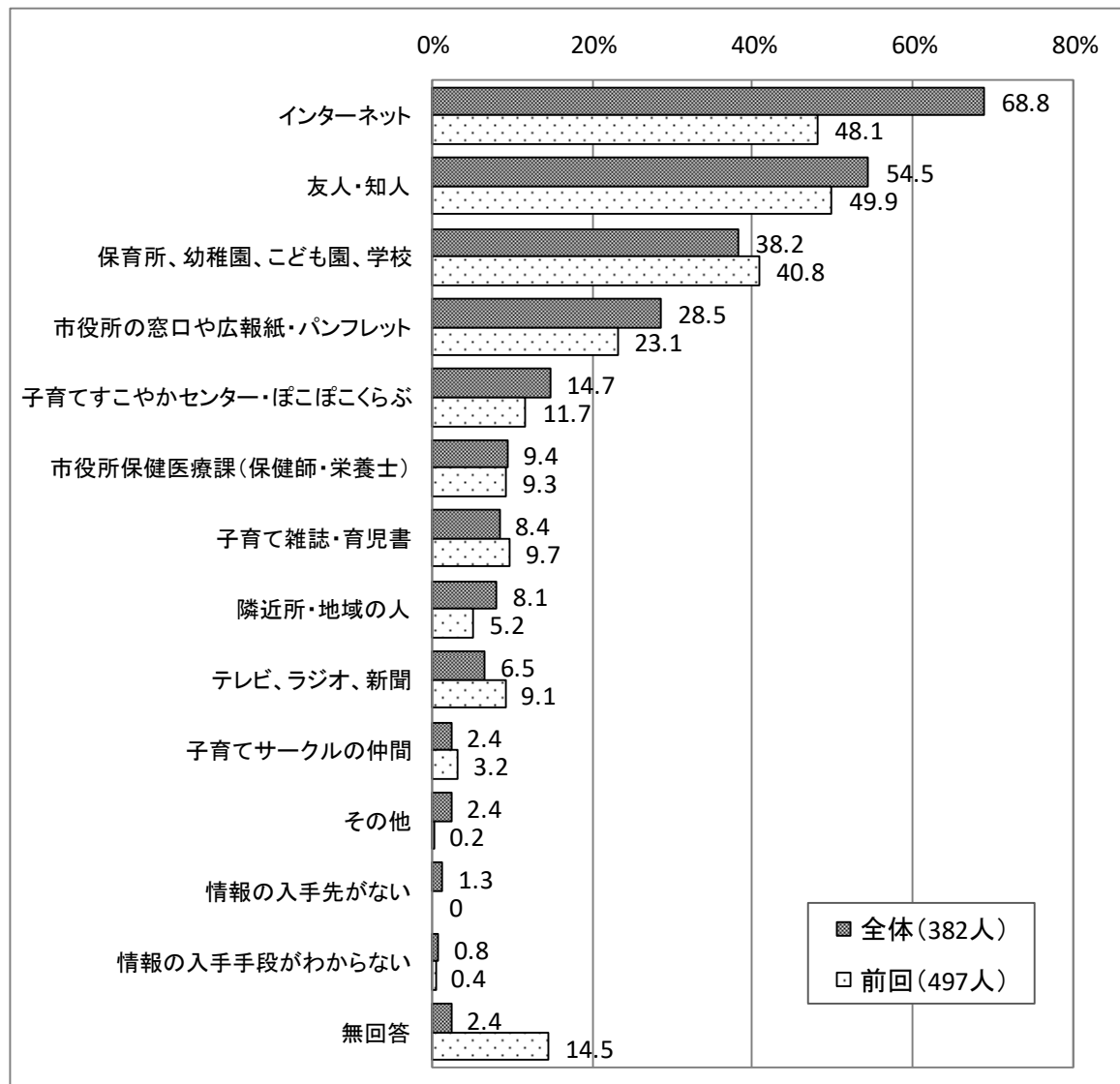


(3) 子育てに必要な情報の入手方法

問49 子育てに必要な情報をどのように入手していますか。(あてはまるもの3つまでに○)

子育てに必要な情報の入手方法については、「インターネット」が68.8%で最も多く、次いで「友人・知人」が54.5%、「保育所、幼稚園、こども園、学校」が38.2%となっています。

前回調査と比較すると、「インターネット」が20.7ポイント増と大きく伸びています。



■南丹市の子育て支援に関して（自由記述）

自由記述については、170件の意見がありました。意見分類ごとの件数は以下のとおりです。
（意見は重複して分類しているため、件数の合計は意見の件数と一致しません。）

分類	件数
子どもが遊べる施設の不足について	59
子どもを取り巻く環境について	53
子育てに関する経済的な支援の要望	41
保育所の運営方針について	36
子どもの医療環境について	29
子育て世帯の生活環境について	28
子育てに関する市の支援について	17
子育てに関する市の施策の提案	16
子育て支援の情報提供方法について	15
子育てに関する市の施策の感謝	15

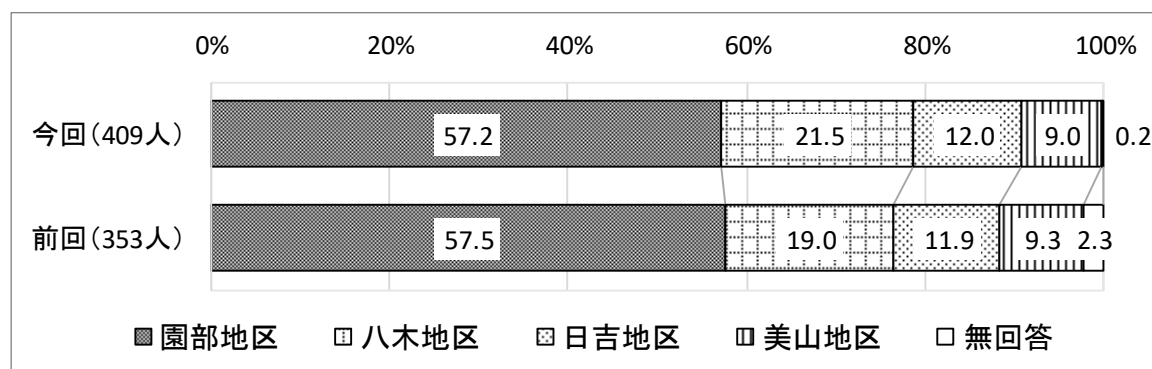
第3章 小学生調査結果

1. お子さんとご家族の状況について

(1) 住まいの地区

問1 お住まいの地区はどちらですか。(あてはまるもの1つに○)

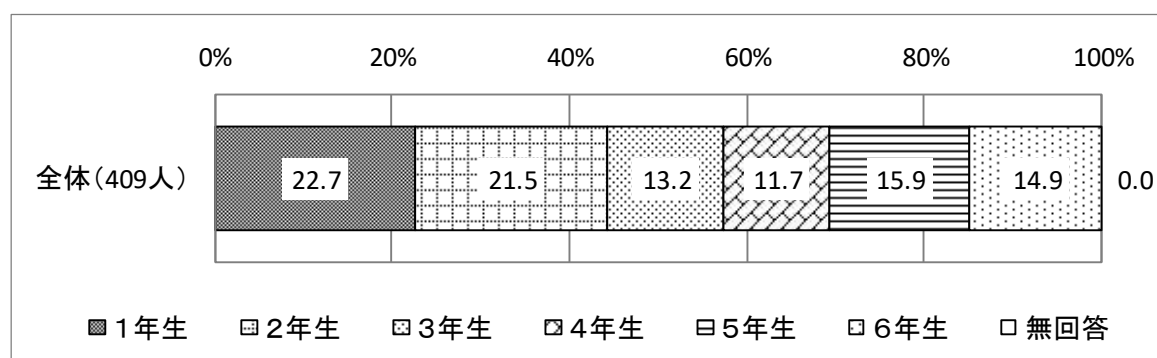
住まいの地区は、「園部地区」が 57.2%で最も多く、次いで「八木地区」(21.5%)、「日吉地区」(12.0%)、「美山地区」(9.0%)となっています。



(2) 対象児童の学年

問2 お子さんは何年生ですか。(あてはまるもの1つに○)

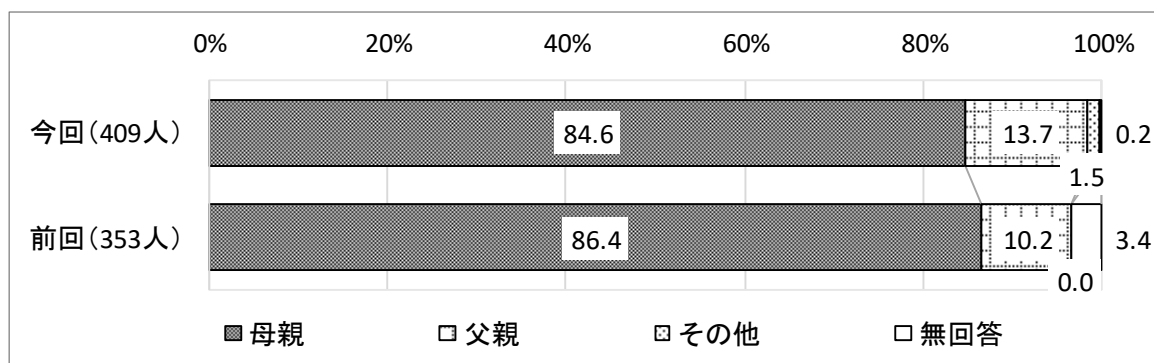
お子さんの学年は、「1年生」が 22.7%で最も多く、次いで「2年生」(21.5%)、「5年生」(15.9%)と続いています。



(3) 調査票の回答者

問3 調査票にご回答いただく方はどなたですか。お子さんからみた関係でお答えください。(あてはまるもの1つに○)

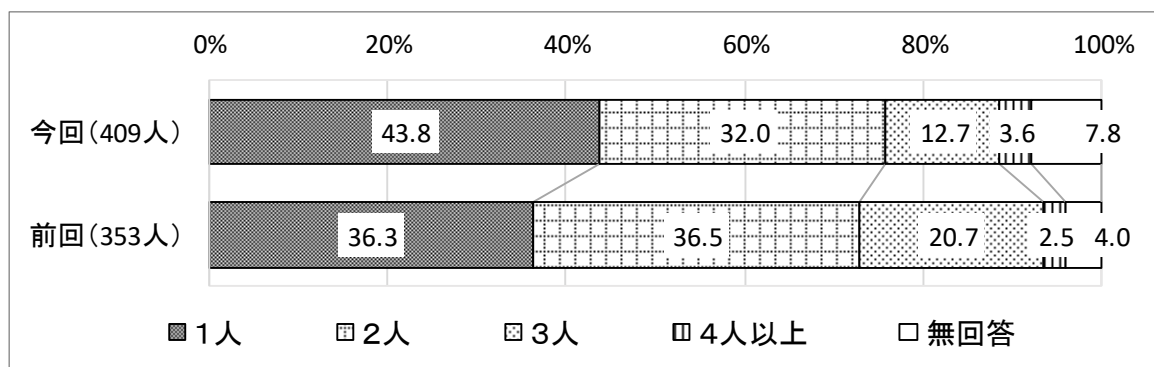
調査票の回答者をみると、「母親」が84.6%と8割以上になっており、「父親」は13.7%となっています。



(4) 小学生以下の子どもの人数

問4 あなたの世帯には、あて名のお子さんを含めて小学生以下のお子さんが何人いますか。

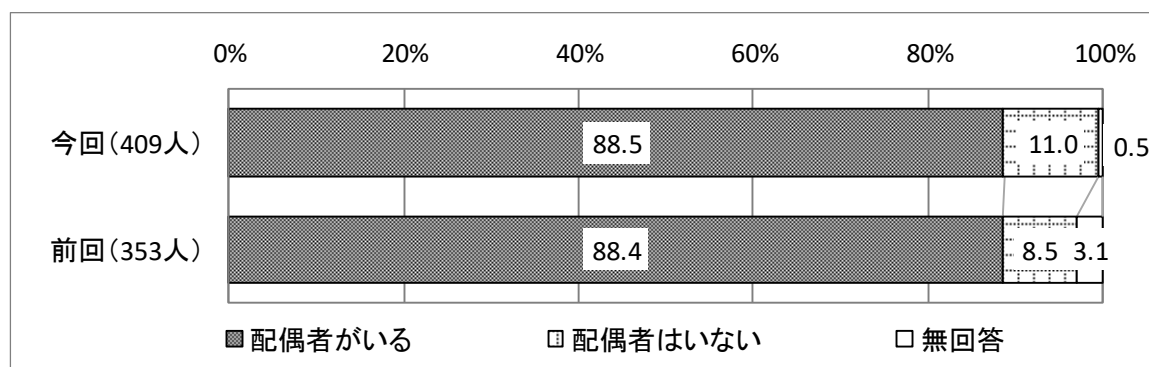
小学生以下の子どもの人数については、「1人」が43.8%で最も多く、次いで「2人」が32.0%となっています。



(5) 回答者の配偶関係

問5 調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。(あてはまるもの1つに○)

調査票の回答者の配偶関係をみると、「配偶者がいる」が88.5%、「配偶者はいない」は11.0%となっています。

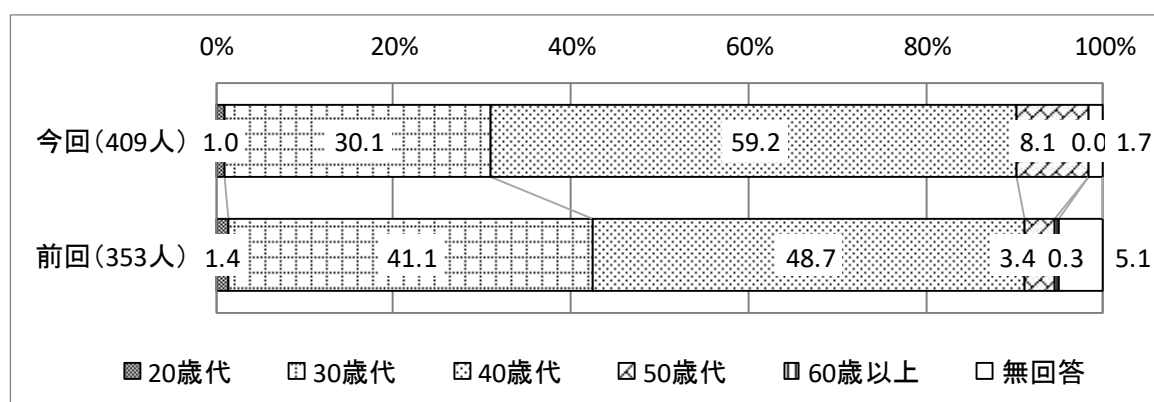


(6) 母親、父親の年齢

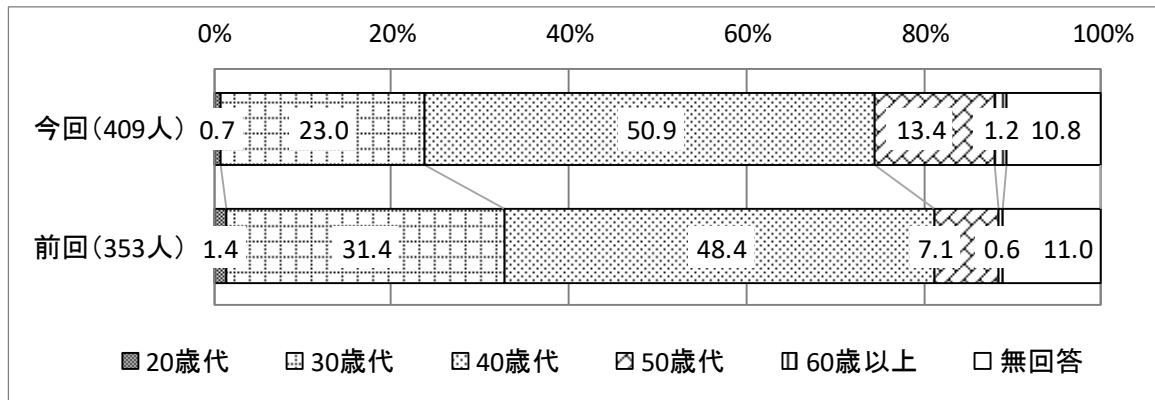
問5-1 母親、父親の年齢は、次のうちのどれに該当しますか。(それぞれ1つに○)

母親、父親の年齢は、ともに「40歳代」の割合が最も多くなっています。

<母親>



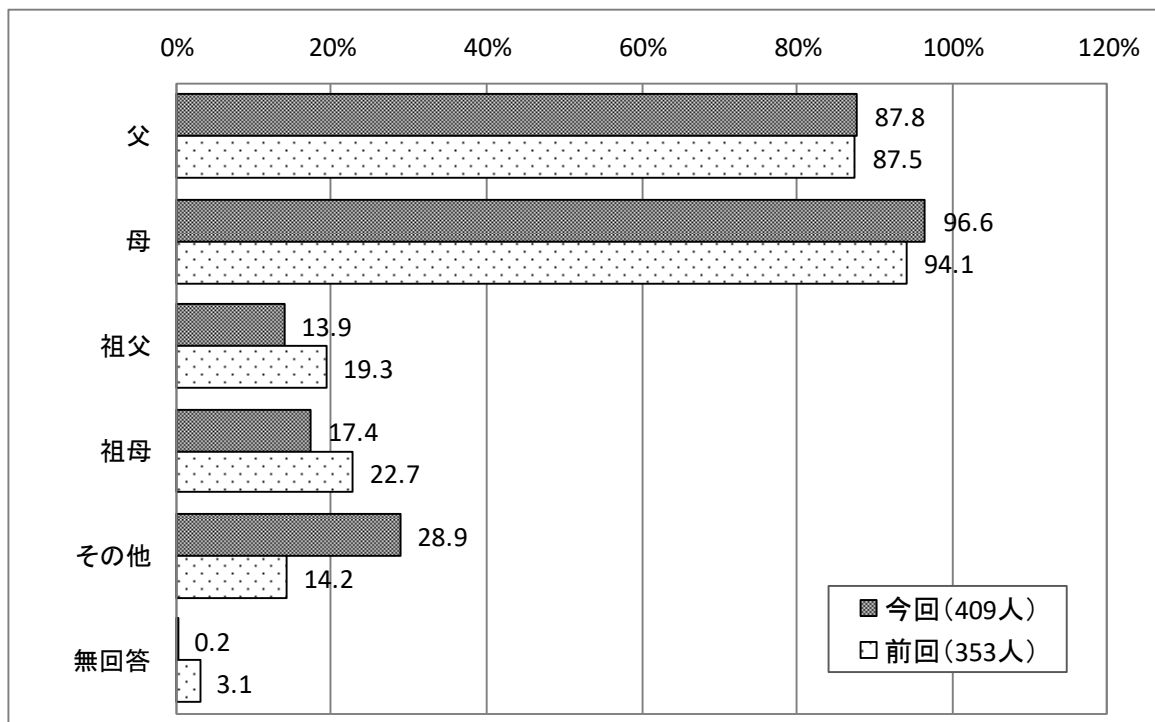
<父親>



(7) 同居の家族

問5-2 お子さんはどなたと同居していますか。続柄はお子さんからみた関係です。(あてはまるものすべてに○)

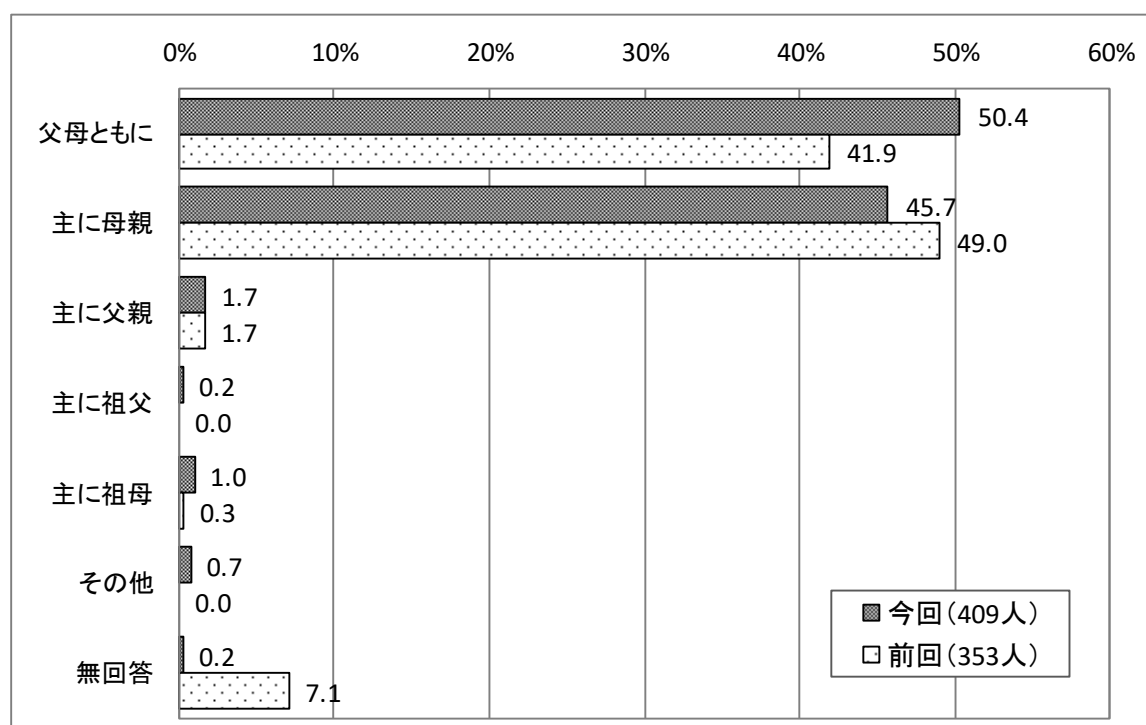
「母」が96.6%で最も多く、次いで「父」が87.8%となっています。



(8) 子育てを主に行っている方

問6 お子さんの子育てを主に行っているのはどなたですか。(あてはまるもの1つに○)

子育てを主に行っているのは、「父母ともに」が 50.4%で最も多く、次いで「主に母親」が 45.7%となっています。



【子育ての気持ち別】

問7の子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では「主に母親」が 60.6%となっています。

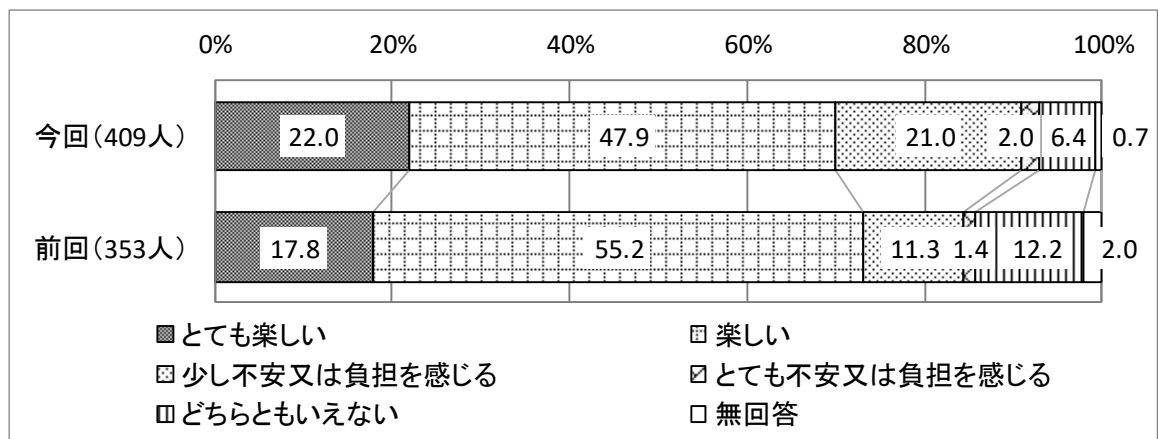
	n 数	父母ともに	主に母親	主に父親	主に祖父	主に祖母	その他	無回答
全体	409	50.4%	45.7%	1.7%	0.2%	1.0%	0.7%	0.2%
楽しい	286	56.6%	41.3%	1.0%	0.0%	0.0%	0.7%	0.3%
不安・負担	94	● 36.2%	○ 60.6%	2.1%	0.0%	1.1%	0.0%	0.0%

2. 子どもの育ちをめぐる環境について

(1) 子育てについての気持ち

問7 子育ては、楽しいときもあれば、つらいときもあると思いますが、あなたのお気持ちに一番近いものは、次のうちどれですか。(あてはまるもの1つに○))

「とても楽しい」と「楽しい」を合わせた『楽しい』が69.9%、「少し不安または負担を感じる」と「とても不安または負担を感じる」を合わせた『不安・負担を感じる』が23.0%となっています。

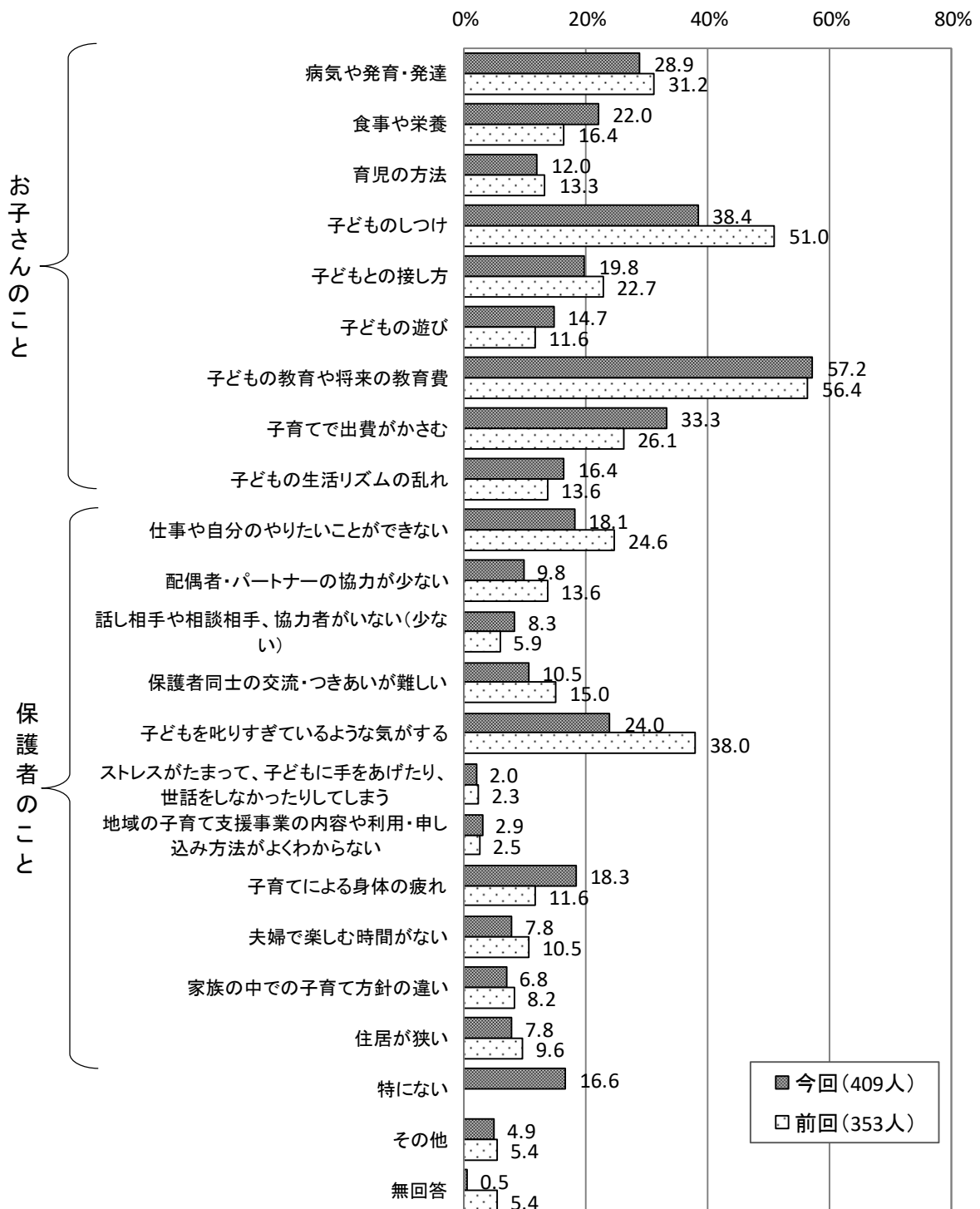


(2) 子育ての悩みや不安

問8 子育てをする中で、日頃悩んでいること、不安に感じることはどのようなことですか。(あてはまるものすべてに○)

子育ての悩みや不安について、お子さんのことについては、「子どもの教育や将来の教育費」が57.2%で最も多く、次いで、「子どものしつけ」が38.4%となっています。

保護者のことについては、「子どもを叱りすぎているような気がする」が24.0%で最も多く、次いで「子育てによる身体の疲れ」が18.3%となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「子どものしつけ」「病気や発育・発達」「子どもを叱りすぎているような気がする」「子どもとの接し方」「子育てによる身体の疲れ」「仕事や自分のやりたいことができない」が全体に比べやや多くなっています。

	n 数	子どもの教育や将来の教育費	子どものしつけ	子育てで出費がかさむ	病気や発育・発達	子どもを叱りすぎているような気がする	食事や栄養	子どもとの接し方
全体	409	57.2%	38.4%	33.3%	28.9%	24.0%	22.0%	19.8%
楽しい	286	55.6%	33.9%	29.4%	22.7%	17.5%	22.0%	16.1%
不安・負担	94	63.8%	○ 50.0%	40.4%	○ 46.8%	○ 39.4%	23.4%	○ 30.9%

	n 数	子育てによる身体の疲れ	仕事や自分のやりたいことができない	子どもの生活リズムの乱れ	子どもの遊び	育児の方法	保護者同士の交流・つきあいが難しい	配偶者・パートナーの協力が少ない
全体	409	18.3%	18.1%	16.4%	14.7%	12.0%	10.5%	9.8%
楽しい	286	12.6%	12.9%	14.7%	13.6%	9.8%	8.7%	7.3%
不安・負担	94	○ 35.1%	○ 33.0%	21.3%	19.1%	20.2%	14.9%	16.0%

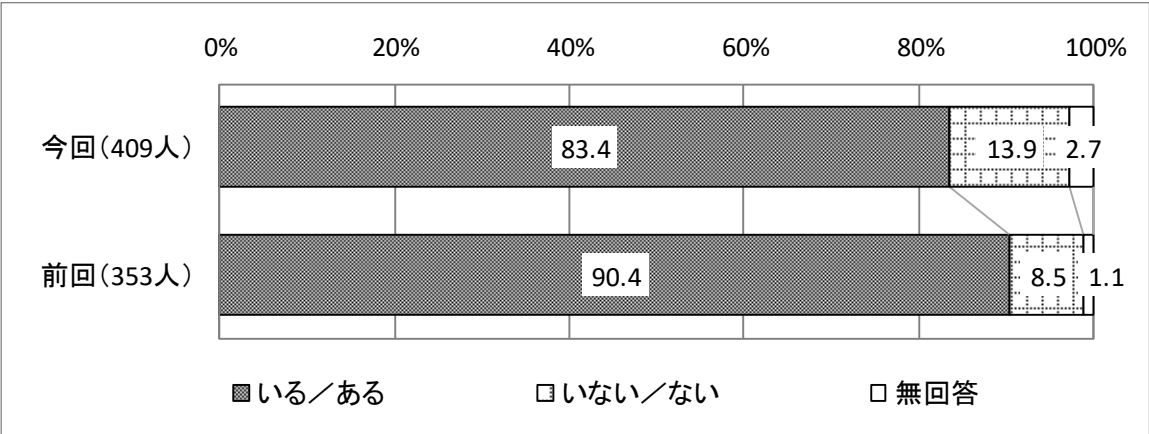
	n 数	話し相手や相談相手、協力者がいない(少ない)	夫婦で楽しむ時間が少ない	住居が狭い	家族の中での子育て方針の違い	地域の子育て支援事業の内容や利用・申し込み方法がよくわからない	ストレスがたまって、子どもに手をあげたり、世話をしなかったりしてしまう	特にない
全体	409	8.3%	7.8%	7.8%	6.8%	2.9%	2.0%	16.6%
楽しい	286	4.5%	5.9%	7.0%	4.5%	1.7%	0.3%	21.3%
不安・負担	94	17.0%	9.6%	9.6%	12.8%	6.4%	4.3%	● 4.3%

(3) 子育てに関する相談先の有無

問9 子育てをするうえで、気軽に相談できる人、または、相談できる場所がありますか。(あてはまるもの1つに○)

子育てに関して気軽に相談できる人・場所の有無については、「いる／ある」が 83.4%と8割以上になっています。

一方、「いない／ない」は 13.9%となっています。



【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「いない／ない」が 29.8%と約3割になっています。

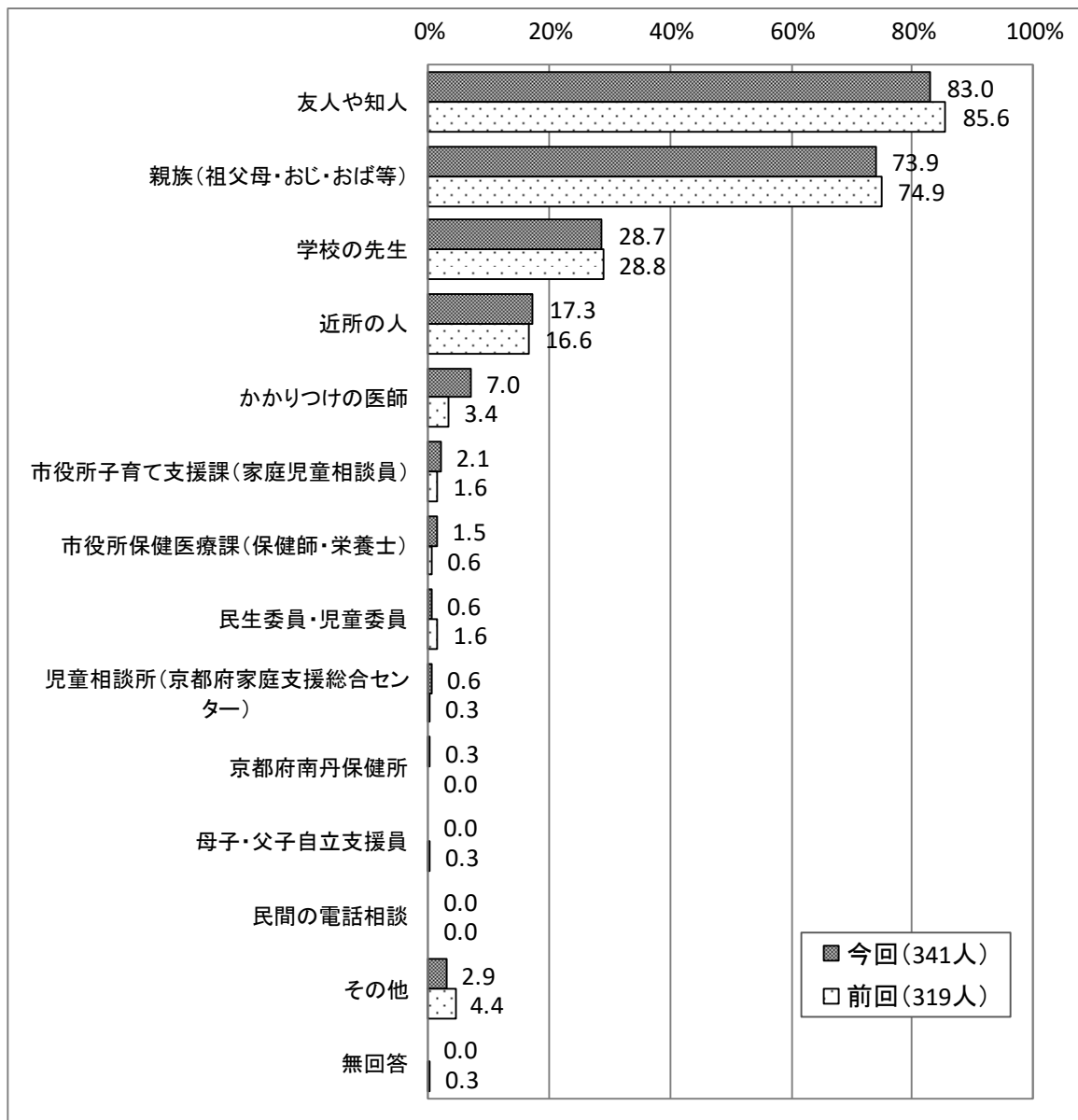
	n 数	いる／ある	いない／ない	無回答
全体	409	83.4%	13.9%	2.7%
楽しい	286	89.2%	8.4%	2.4%
不安・負担	94	● 67.0%	○ 29.8%	3.2%

(4) 子育てに関して気軽に相談できる先

■問9で「1 いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問9-1 子育てに関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに○)

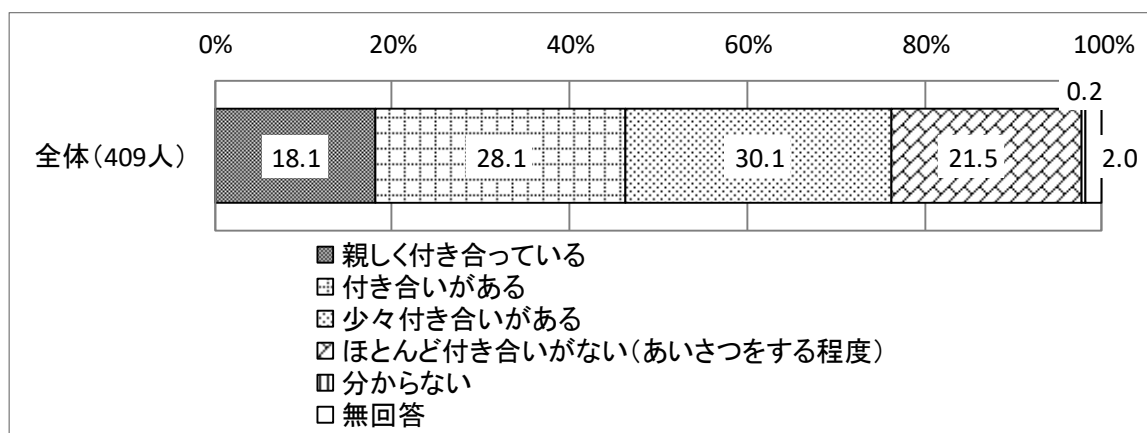
子育てに関して気軽に相談できる先としては、「友人や知人」が83.0%で最も多く、次いで「親族(祖父母・おじ・おば等)」(73.9)、「学校の先生」(28.7%)と続いています。



(5) 近所付き合いの程度

問10 ご近所や地域の方とお付き合いはどうか。(あてはまるもの1つに○)

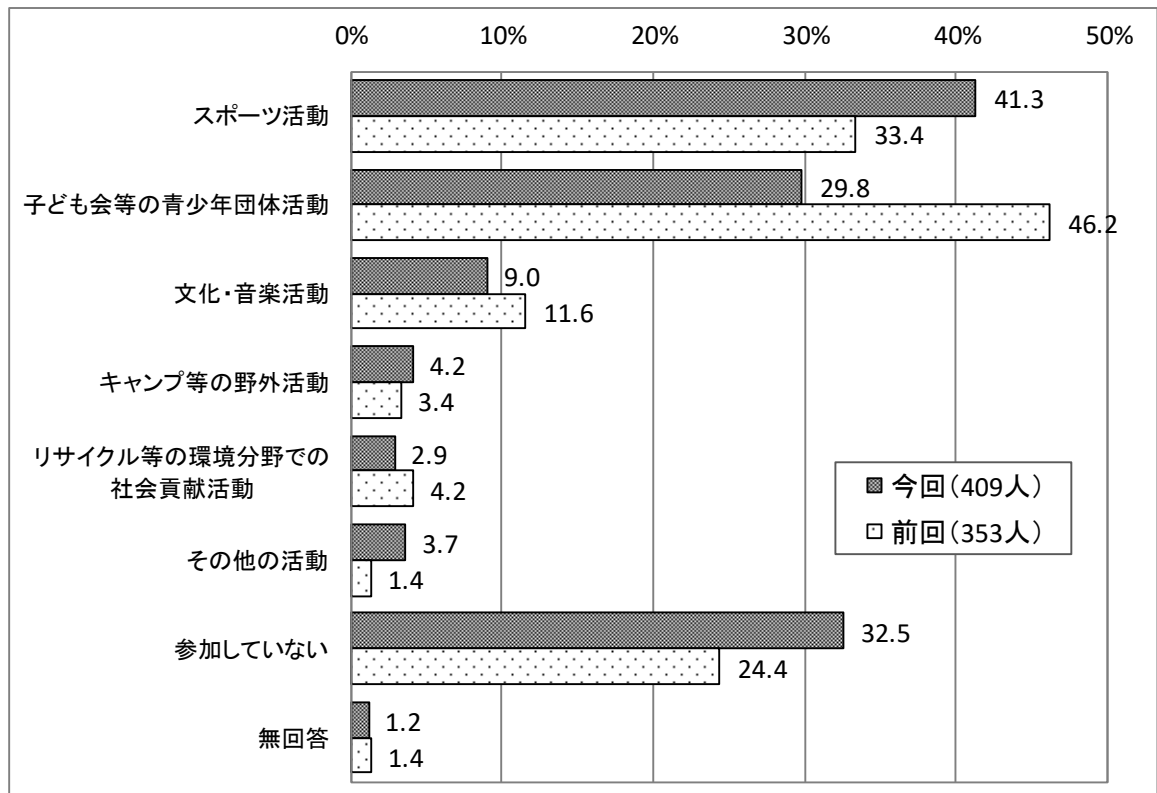
近所付き合いの程度は、「少々付き合いがある」が30.1%で最も多く、次いで、「付き合いがある」が28.1%となっています。



(6) 地域での活動への参加状況

問11 お子さんが参加している地域活動はどのような活動ですか。(あてはまるものすべてに○)

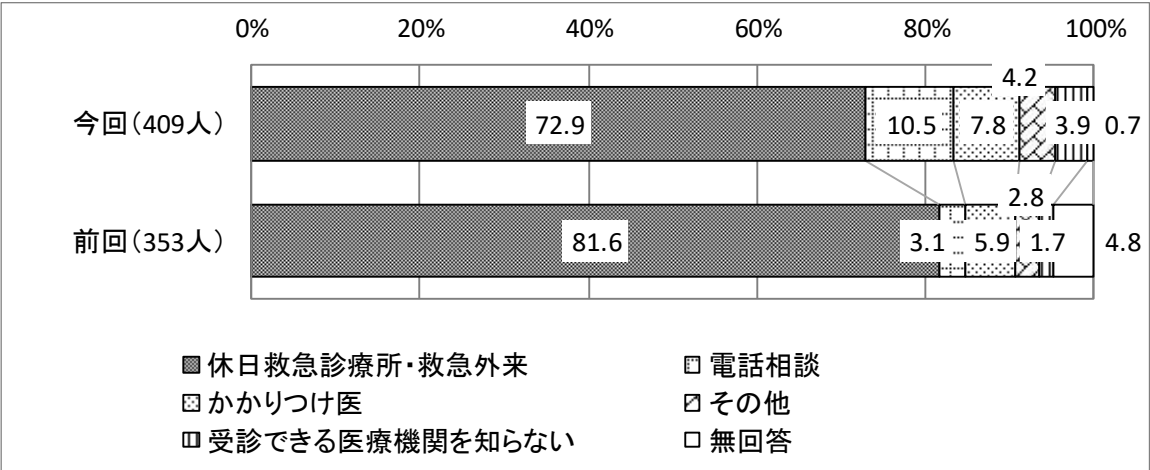
子どもの地域活動の参加状況をみると、「スポーツ活動」が41.3%で最も多く、次いで「子ども会等の青少年団体活動」が29.8%、「文化・音楽活動」が9.0%となっています。



(7) 子どもの夜間や休日の急病時の対応

問12 夜間や休日の診療時間外におけるお子さんの急病時には、どのように対応されていますか。
(あてはまるもの1つに○)

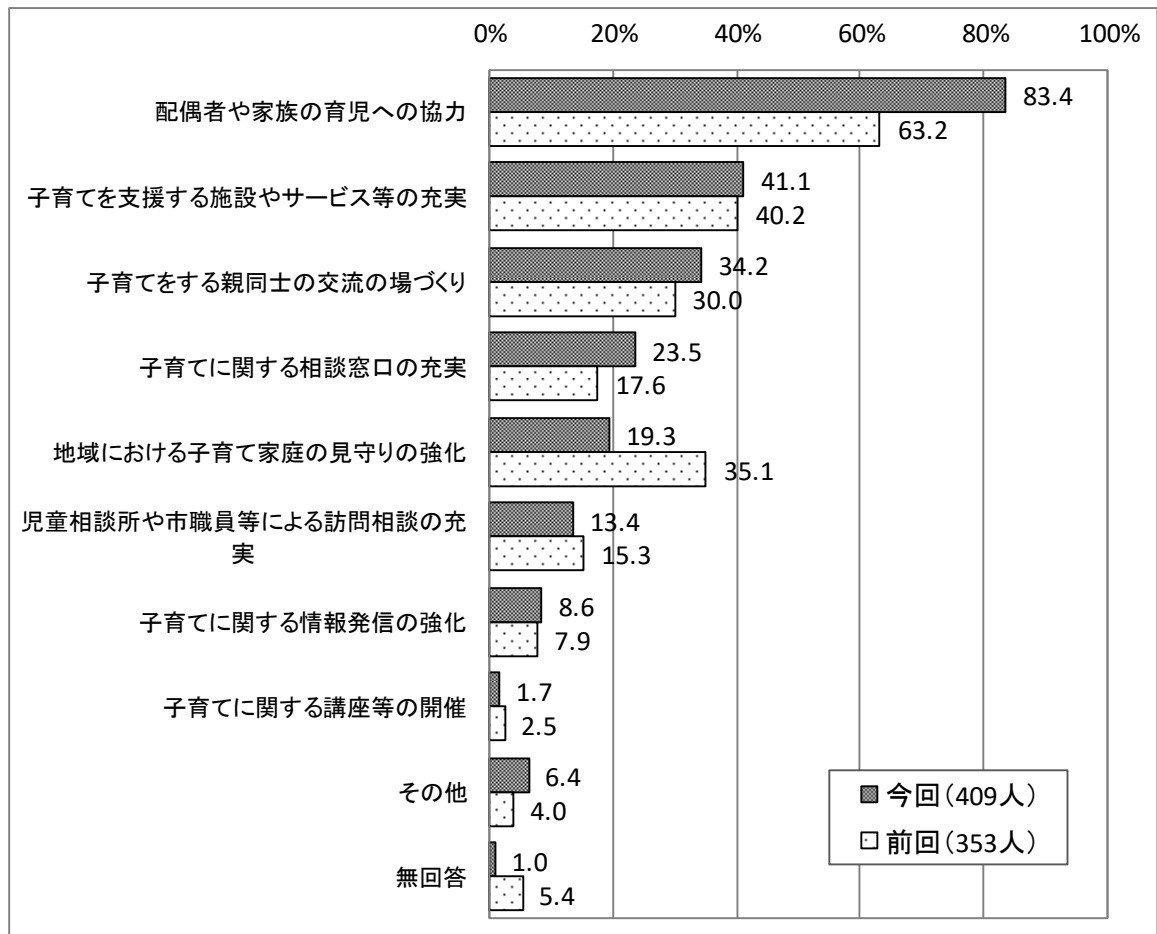
子どもの夜間や休日の急病時の対応については、「休日救急診療所・救急外来」が 72.9%と7割以上を占めています。次いで「電話相談」が 10.5%、「かかりつけ医」が 7.8%となっています。



(8) 児童虐待の防止に重要なこと

問13 児童虐待が起こらないようにするために、特に重要だと思うことは何ですか。(あてはまるもの3つまで○)

児童虐待の防止に重要なことについては、「配偶者や家族の育児への協力」が83.4%と8割以上を占めて最も多く、次いで「子育てを支援する施設やサービス等の充実」が41.1%、「子育てをする親同士の交流の場づくり」が34.2%となっています。

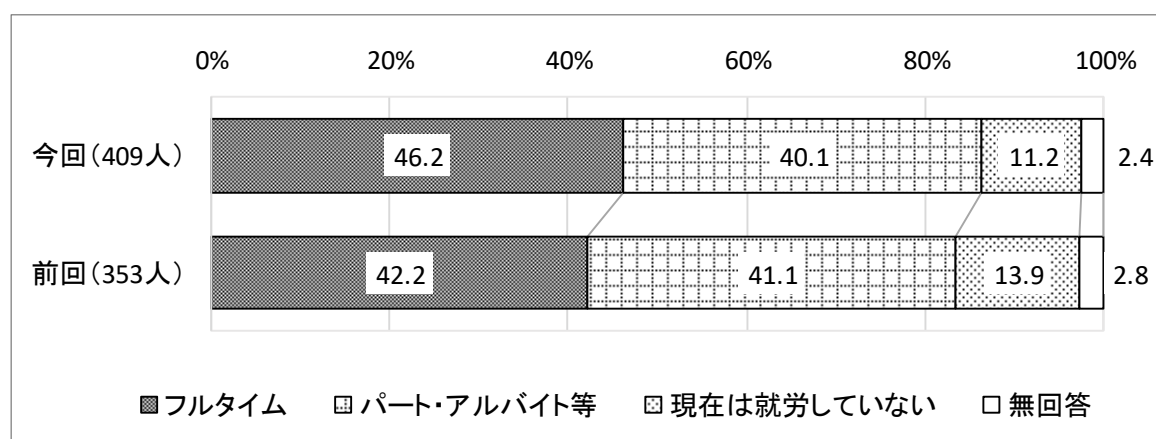


3. 保護者の就労状況について

(1) 母親の現在の就労状況

あて名のお子さんの【母親】の就労状況についてうかがいます。(父子家庭の場合は回答不要です)
問14 現在の就労状況はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

母親の現在の就労状況をみると、「フルタイム」が46.2%で最も多く、次いで「パート・アルバイト等」(40.1%)となっています。

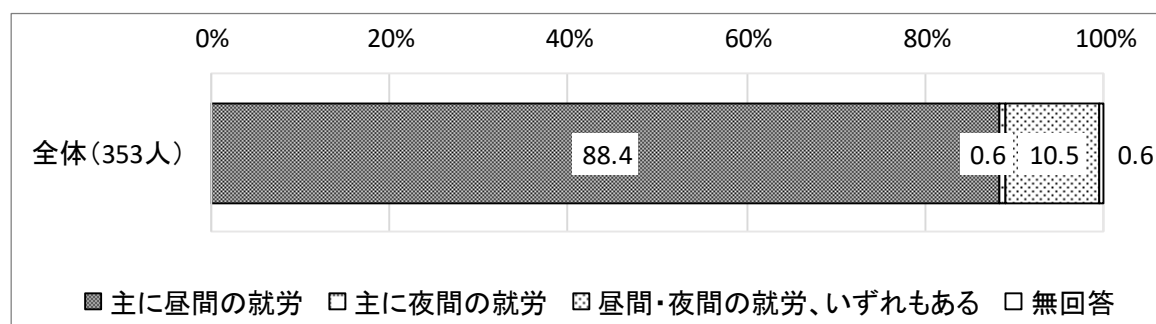


(2) 母親の就労時間帯

■問14で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。

問15 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(あてはまるもの1つに○)

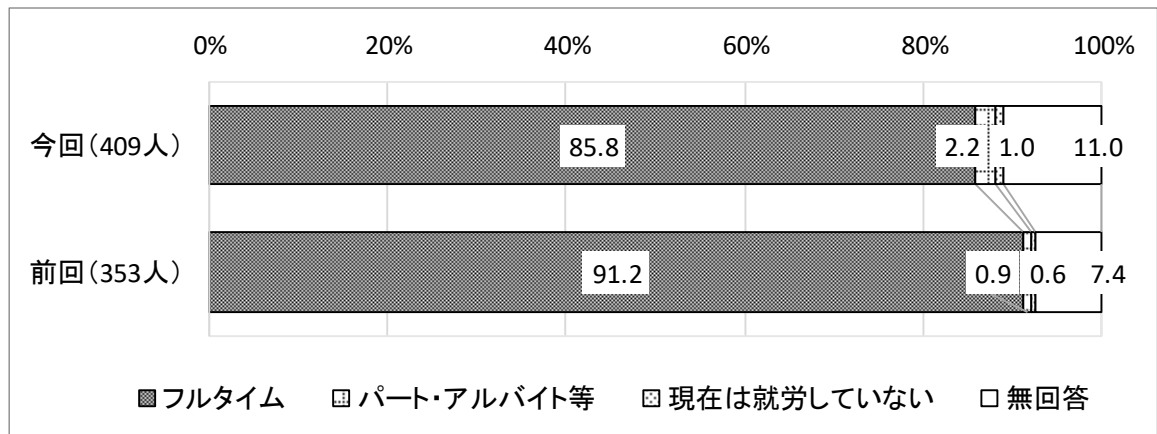
母親の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が88.4%で最も多くなっています。



(3) 父親の現在の就労状況

あて名のお子さんの【父親】の就労状況についてうかがいます。(母子家庭の場合は回答不要です)
 問16 現在の就労状況はどれですか。(あてはまるもの1つに○)

父親の現在の就労状況をみると、「フルタイム」が85.8%で最も多くなっています。

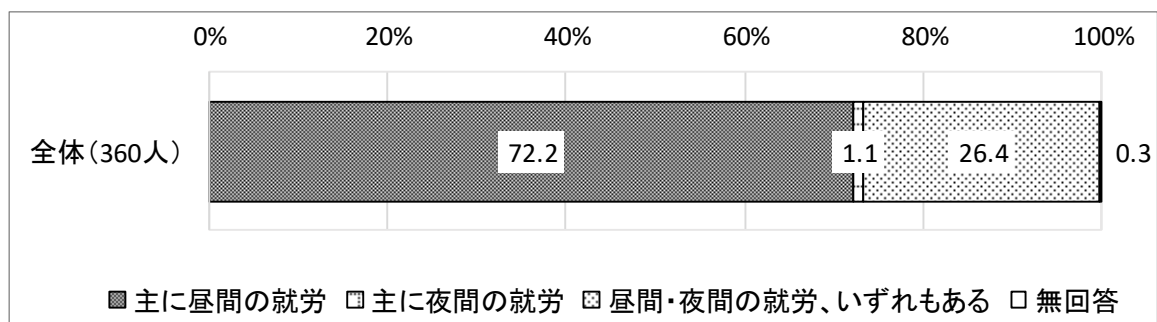


(4) 父親の就労時間帯

■問16で「1」「2」を選んだ方にうかがいます。

問17 普段の就労時間帯について、最も多いパターンはどれですか。(あてはまるもの1つに○)

父親の就労時間帯は、「主に昼間の就労」が72.2%で最も多く、次いで「昼間・夜間の就労、いずれもある」が26.4%となっています。

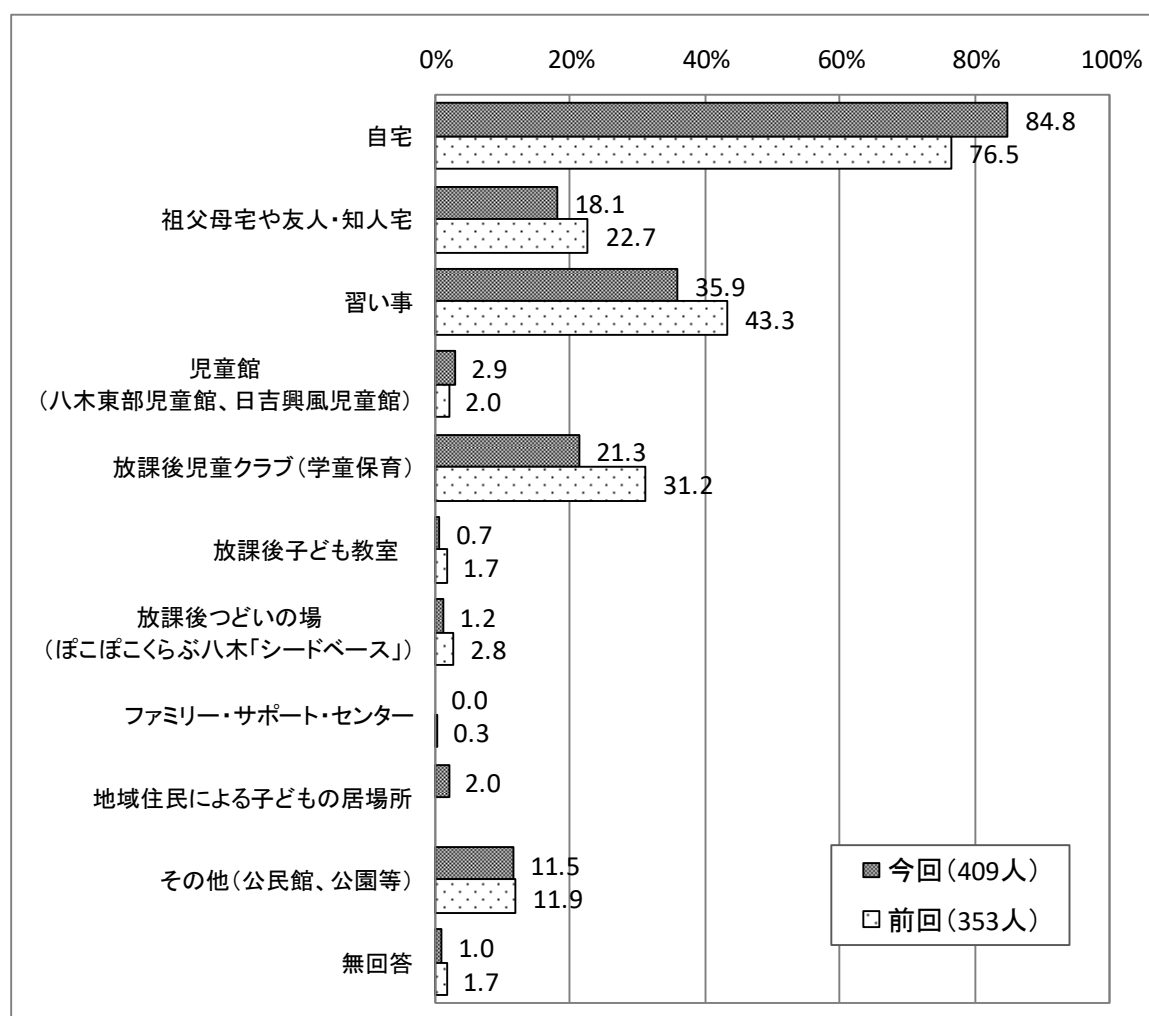


4. 放課後児童クラブの利用について

(1) 放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごしている場所

問18 お子さんが放課後（平日の小学校終了後）の時間を過ごしている場所とその日数をお答えください。また、放課後児童クラブを利用している場合は、その時間と土曜日の利用状況もお答えください。（あてはまるものすべてに○をし、（ ）内に数字を記入）

子どもが放課後に過ごしている場所をみると、「自宅」が84.8%で最も多く、次いで「習い事」が35.9%、「放課後児童クラブ（学童保育）」が21.3%となっています。



【学年別】

学年別にみると、「放課後児童クラブ(学童保育)」については6年生では利用がなく、5年生では3.1%、4年生では12.5%となっています。

	n 数	自宅	祖父母宅や友人・知人宅	習い事	児童館(八木東部児童館、日吉興風児童館)	放課後児童クラブ(学童保育)	放課後子ども教室
全体	409	84.8%	18.1%	35.9%	2.9%	21.3%	0.7%
1年生	93	● 73.1%	20.4%	31.2%	3.2%	○ 39.8%	1.1%
2年生	88	86.4%	21.6%	36.4%	1.1%	28.4%	1.1%
3年生	54	81.5%	16.7%	42.6%	0.0%	○ 31.5%	1.9%
4年生	48	87.5%	22.9%	41.7%	6.3%	12.5%	0.0%
5年生	65	92.3%	13.8%	35.4%	6.2%	● 3.1%	0.0%
6年生	61	93.4%	11.5%	32.8%	1.6%	◆ 0.0%	0.0%

	n 数	放課後つどいの場(ぽこぽこくらぶ八木「シードベース」)	ファミリー・サポート・センター	地域住民による子どもの居場所	その他(公民館、公園等)	無回答
全体	409	1.2%	0.0%	2.0%	11.5%	1.0%
1年生	93	0.0%	0.0%	2.2%	8.6%	2.2%
2年生	88	1.1%	0.0%	2.3%	14.8%	0.0%
3年生	54	0.0%	0.0%	0.0%	9.3%	0.0%
4年生	48	2.1%	0.0%	6.3%	16.7%	0.0%
5年生	65	4.6%	0.0%	1.5%	15.4%	1.5%
6年生	61	0.0%	0.0%	0.0%	4.9%	1.6%

■過ごしている場所別1週当たり日数

	n 数	1週当たり日数 ※放課後子ども教室は1月あたり日数		
		最大値	最小値	平均値
自宅	347	5.00	1.00	3.96
祖父母宅や友人・知人宅	74	5.00	1.00	2.19
習い事	147	5.00	1.00	1.99
児童館	12	5.00	1.00	2.25
放課後児童クラブ(学童保育)	87	5.00	1.00	3.73
放課後子ども教室	3	23.00	4.00	13.50
放課後つどいの場 (ぽこぽこくらぶ八木「シードベース」)	5	3.00	1.00	1.40
ファミリー・サポート・センター	0	—	—	—
地域住民による子どもの居場所	8	3.00	1.00	1.63
その他(公民館、公園など)	47	5.00	1.00	2.21

■放課後児童クラブ(学童保育)の利用終了時刻と利用時間

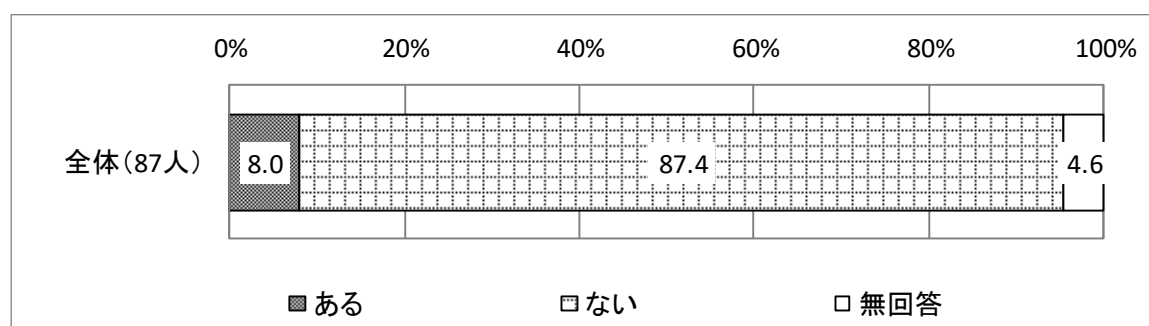
利用終了時刻については、「18時まで」が37.9%で最も多く、次いで「17時まで」(33.3%)となっています。

【利用終了時刻】

n 数	15時まで	16時まで	17時まで	18時まで	19時まで	無回答
87	1.1%	10.3%	33.3%	37.9%	14.9%	2.3%

■放課後児童クラブ(学童保育)の土曜日の利用

放課後児童クラブ(学童保育)の土曜日の利用については、「ある」は8.0%となっています。

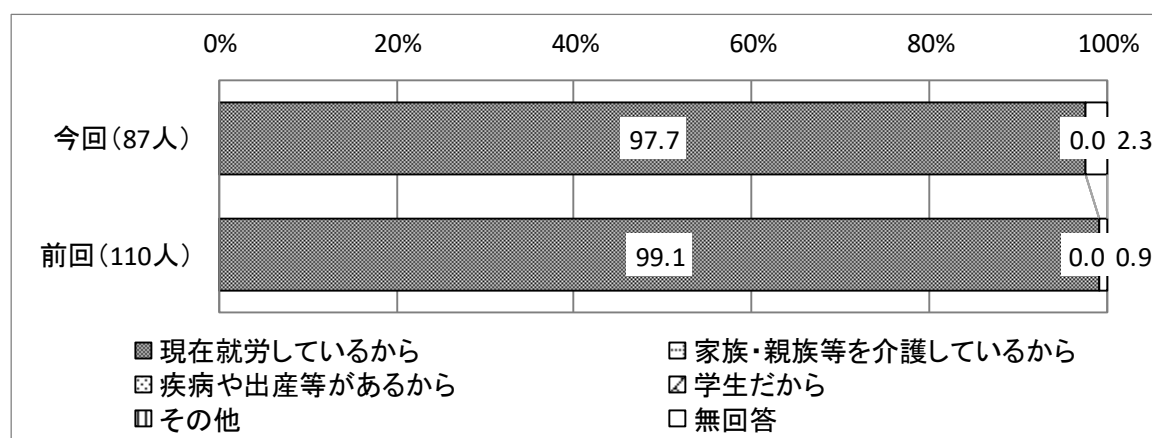


(2) 放課後児童クラブを利用している理由

■問18で「5 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問18-1 放課後児童クラブを利用している理由をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

放課後児童クラブを利用している理由については、「現在就労しているから」が97.7%となっています。



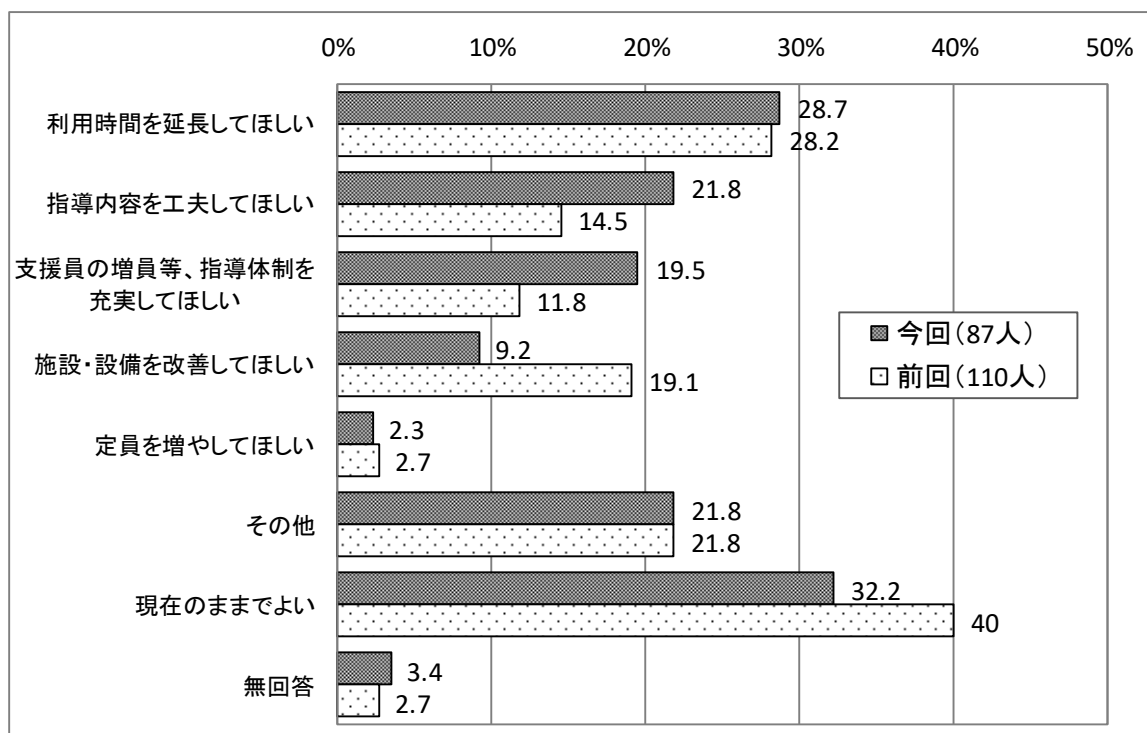
(3) 放課後児童クラブへの要望

■問18で「5 放課後児童クラブ」に○をつけた方にうかがいます。

問18-2 放課後児童クラブに対してどのように感じますか。(あてはまるものすべてに○)

放課後児童クラブへの要望については、「現状のままでよい」が32.2%で最も多くなっています。

要望の中では、「利用時間を延長してほしい」が28.7%で最も多く、次いで「指導内容を工夫してほしい」(21.8%)、「支援員の増員等、指導体制を充実してほしい」(19.5%)となっています。

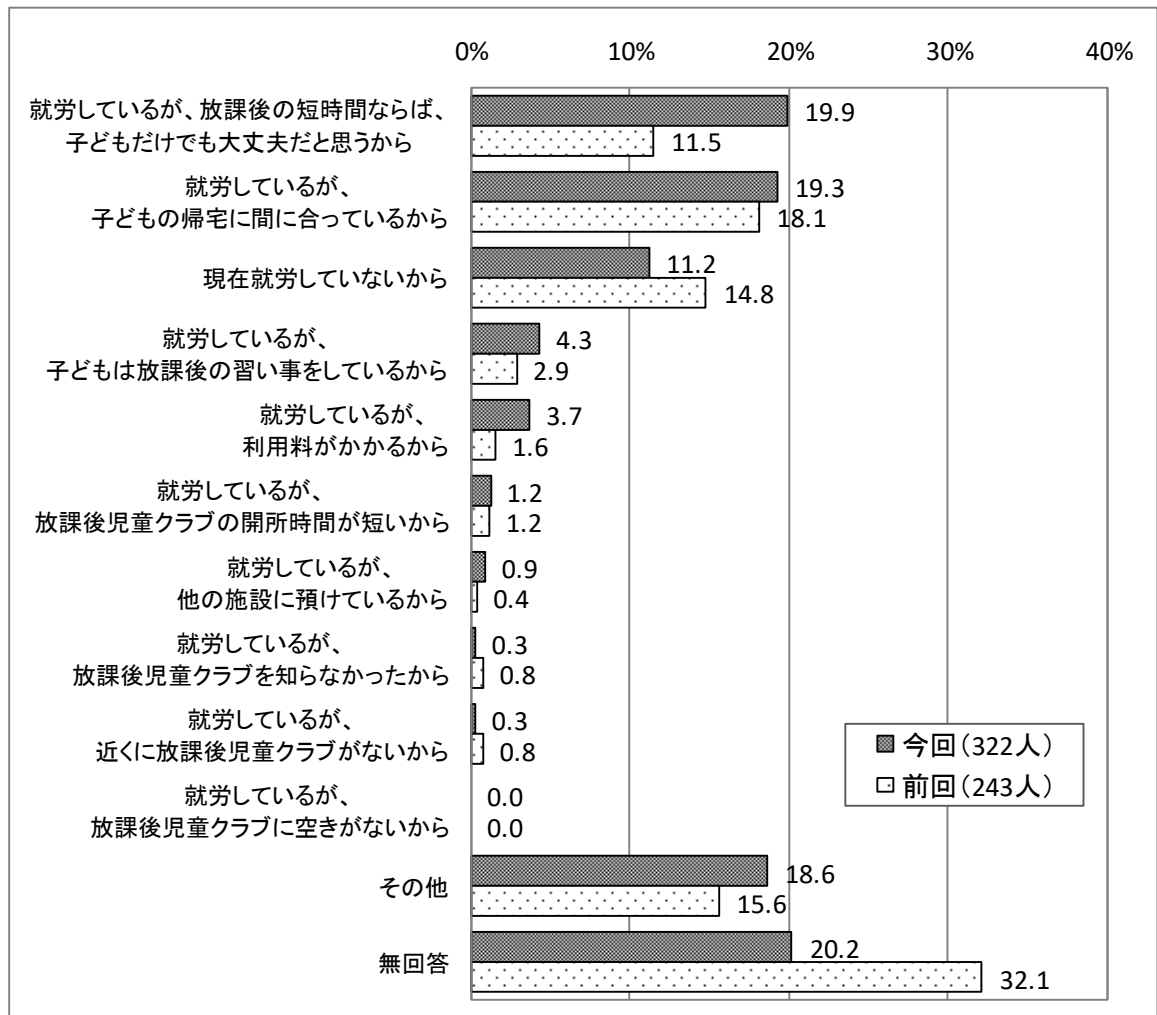


(4) 放課後児童クラブを利用していない理由

■問18で「5 放課後児童クラブ」以外に○をつけた方にうかがいます。

問18-3 放課後児童クラブを利用していない理由をお答えください。(あてはまるもの1つに○)

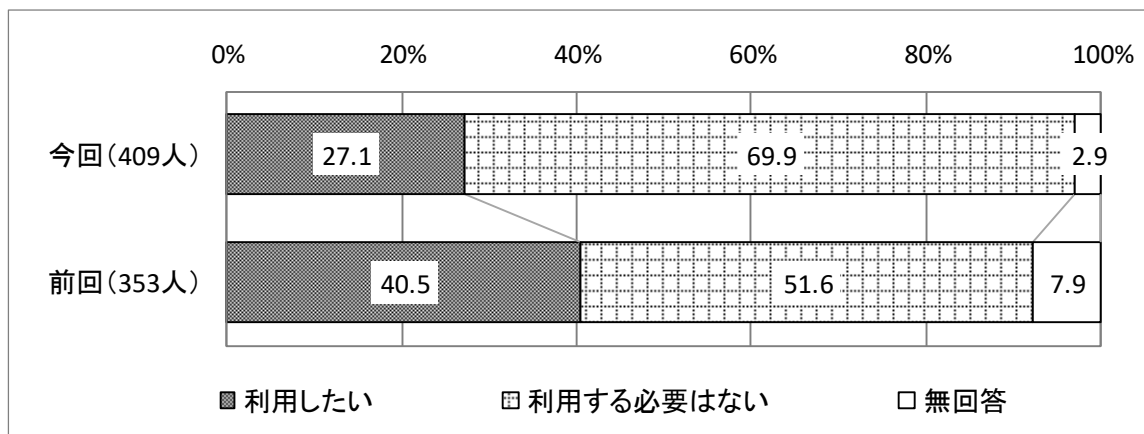
放課後児童クラブを利用していない理由については、「就労しているが、放課後の短時間ならば、子どもだけでも大丈夫だと思うから」が19.9%で最も多くなっています。次いで「就労しているが、子どもの帰宅に間に合っているから」が19.3%となっています。



(5) 今後の放課後児童クラブの利用意向

問19 お子さんについて、今後、放課後児童クラブを利用したいとお考えですか。また、利用したい場合は、それぞれの利用希望日数・時間をお答えください。(それぞれ1つに○をし、()内に数字を記入)

今後の放課後児童クラブの利用意向については、「利用したい」が27.1%、「利用する必要はない」が69.9%となっています。



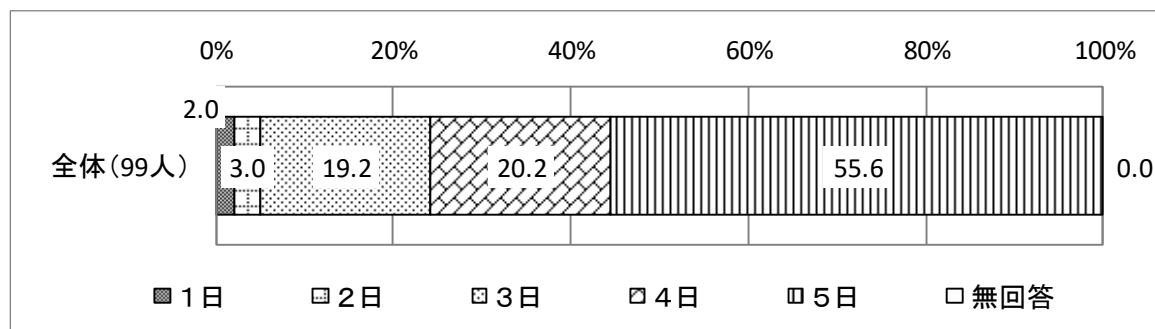
【学年別】

学年別にみると、「利用したい」については低学年で多くなっています。

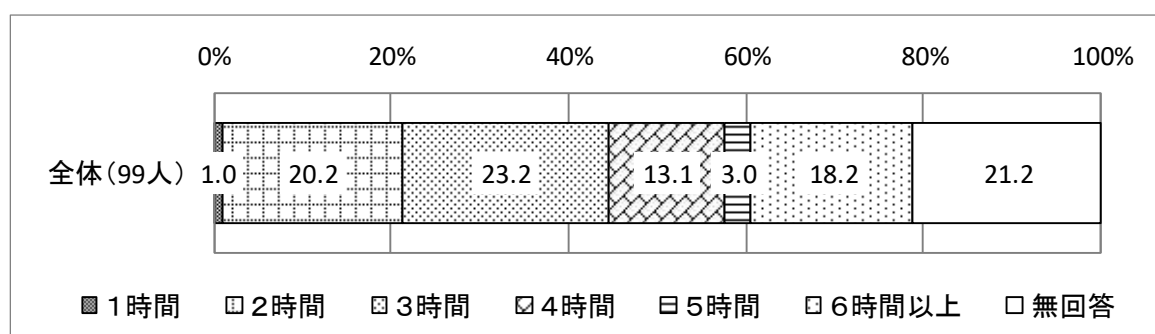
	n 数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	409	27.1%	69.9%	2.9%
1年生	93	◎ 55.9%	◆ 39.8%	4.3%
2年生	88	35.2%	60.2%	4.5%
3年生	54	31.5%	68.5%	0.0%
4年生	48	● 14.6%	○ 83.3%	2.1%
5年生	65	◆ 6.2%	◎ 92.3%	1.5%
6年生	61	◆ 0.0%	◎ 96.7%	3.3%

■平日の利用希望日数と時間

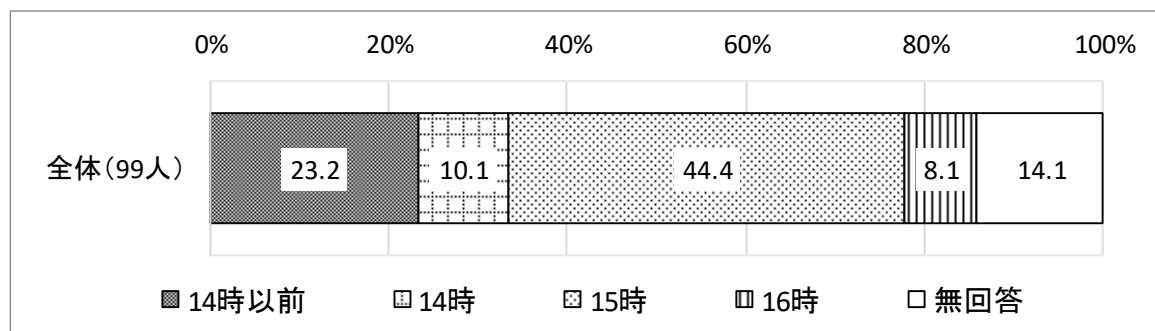
平日の利用希望日については、「5日」が 55.6%で最も多く、次いで「4日」が 20.2%となっています。



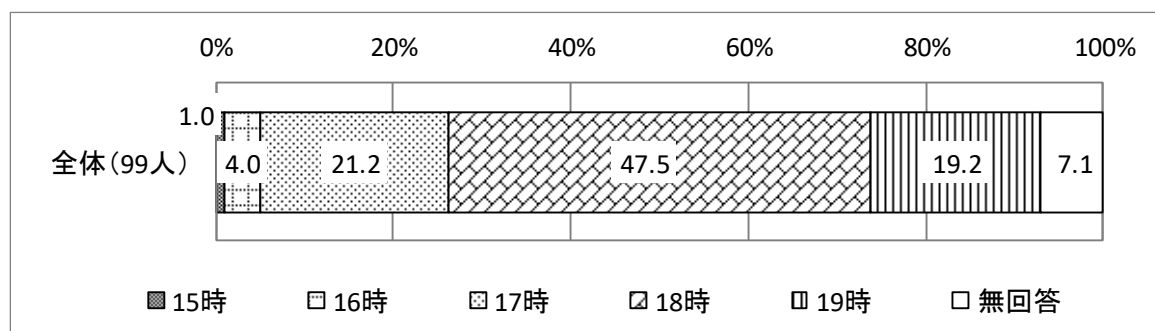
平日の利用希望時間については、「3時間」が 23.2%で最も多く、次いで「2時間」が 20.2%となっています。



平日の利用開始時間については、「15時」が 44.4%で最も多くなっています。

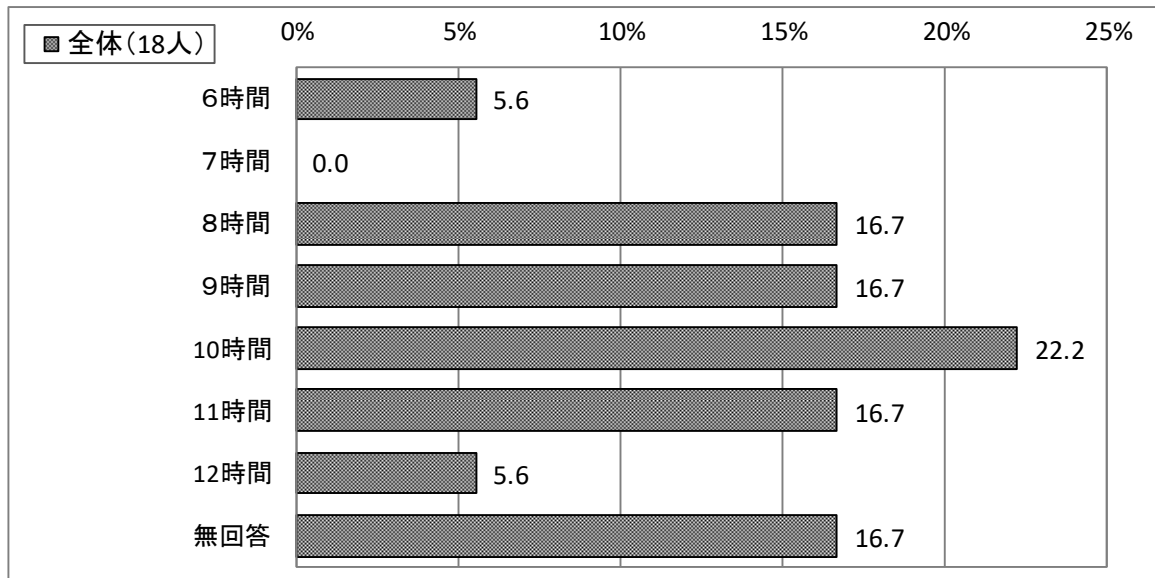


平日の利用終了時間については、「18時」が 47.5%で最も多くなっています。

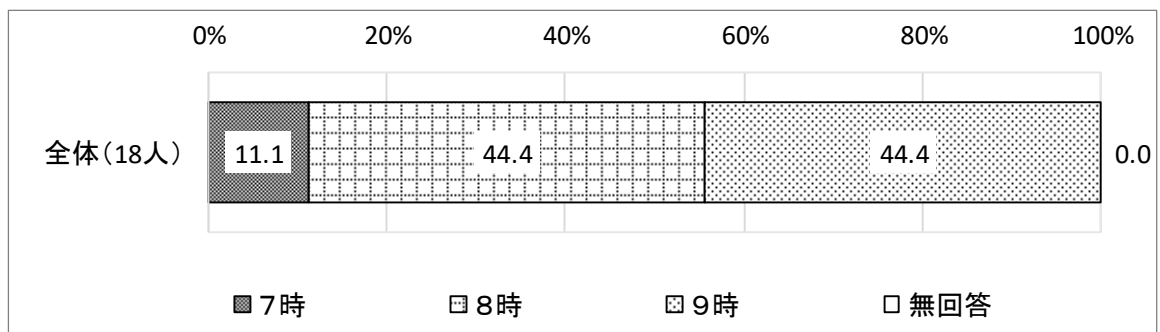


■土曜日の利用希望時間

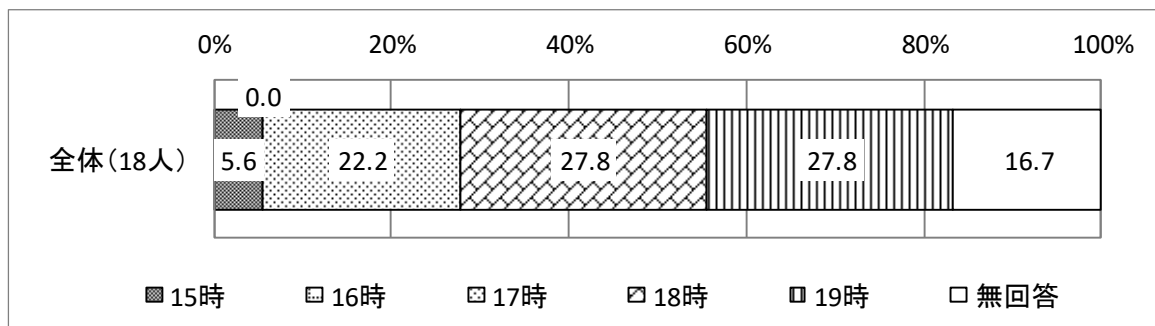
土曜日の利用希望時間については、「10 時間」が 22.2%で最も多くなっています。



土曜日の利用開始時間については、「8時」と「9時」が多くなっています。

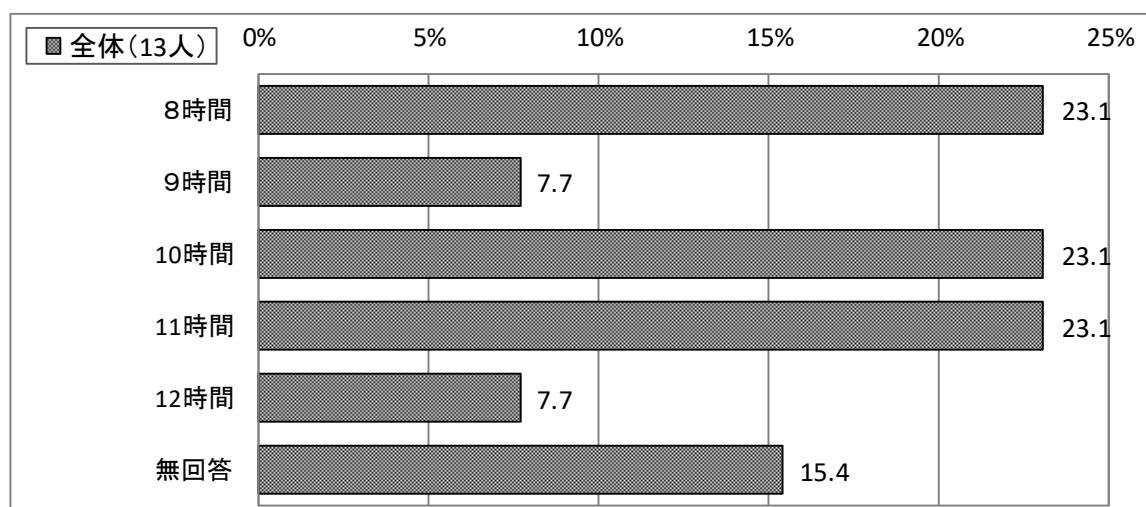


土曜日の利用終了時間については、「18 時」と「19 時」が多くなっています。

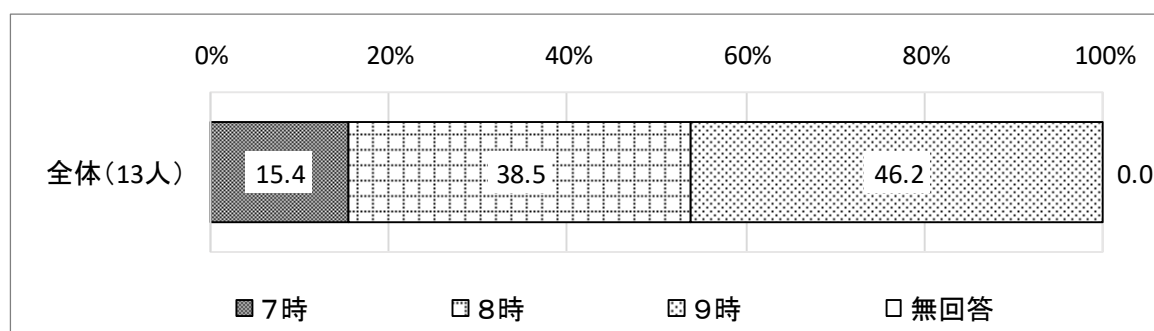


■日曜・祝日の利用希望時間

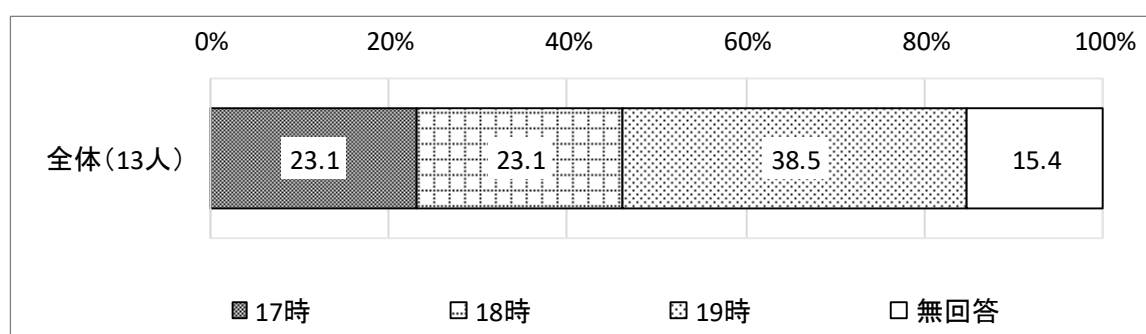
日曜・祝日の利用希望時間については、「8時間」「10 時間」「11 時間」が多くなっています。



日曜・祝日の利用開始時間については、「9時」が多くなっています。



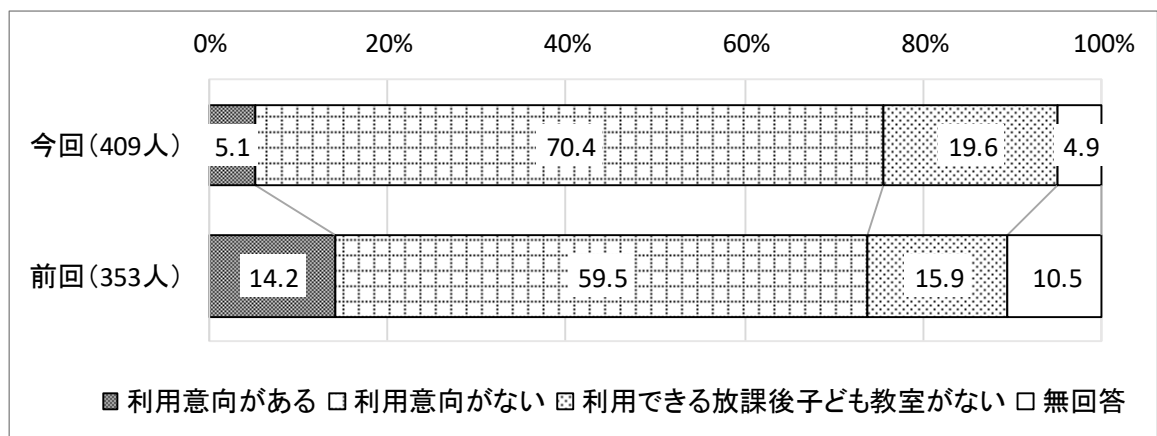
日曜・祝日の利用終了時間については、「19 時」が多くなっています。



(6) 放課後子ども教室の利用意向

問20 地域によっては、放課後児童クラブと連携して行う事業として『放課後子ども教室』(市内では園部町に1か所、八木町に1か所)がありますが、その利用意向はありますか。(1つに○をし、()内に数字を記入)

放課後子ども教室の利用意向については、「利用意向がない」が70.4%で最も多く、次いで「利用できる放課後子ども教室がない」が19.6%、「利用意向がある」は5.1%となっています。



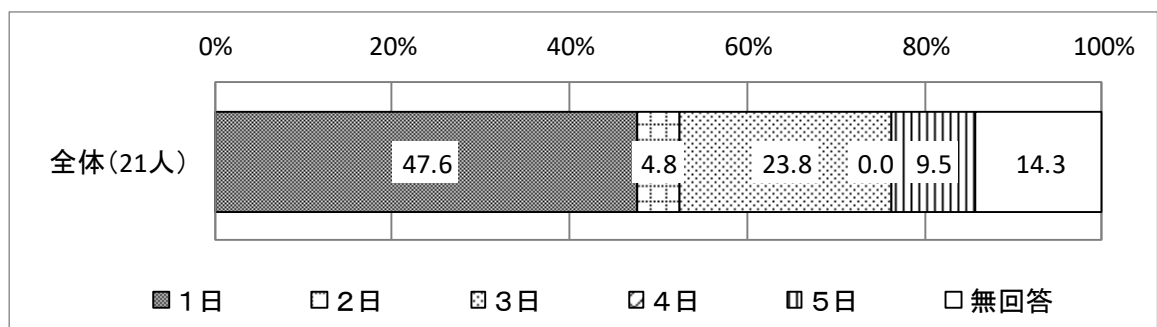
【南丹市の子育て環境や支援への満足度別】

南丹市の子育て環境や支援への満足度別にみると、「満足度低」では「利用できる放課後子ども教室がない」が全体に比べてやや多くなっています。

	n 数	利用意向がある	利用意向がない	利用できる放課後子ども教室がない	無回答
全体	409	5.1%	70.4%	19.6%	4.9%
満足度低	95	5.3%	● 55.8%	○ 31.6%	7.4%
満足度中	183	6.0%	75.4%	15.8%	2.7%
満足度高	116	3.4%	75.0%	14.7%	6.9%

■利用希望日数

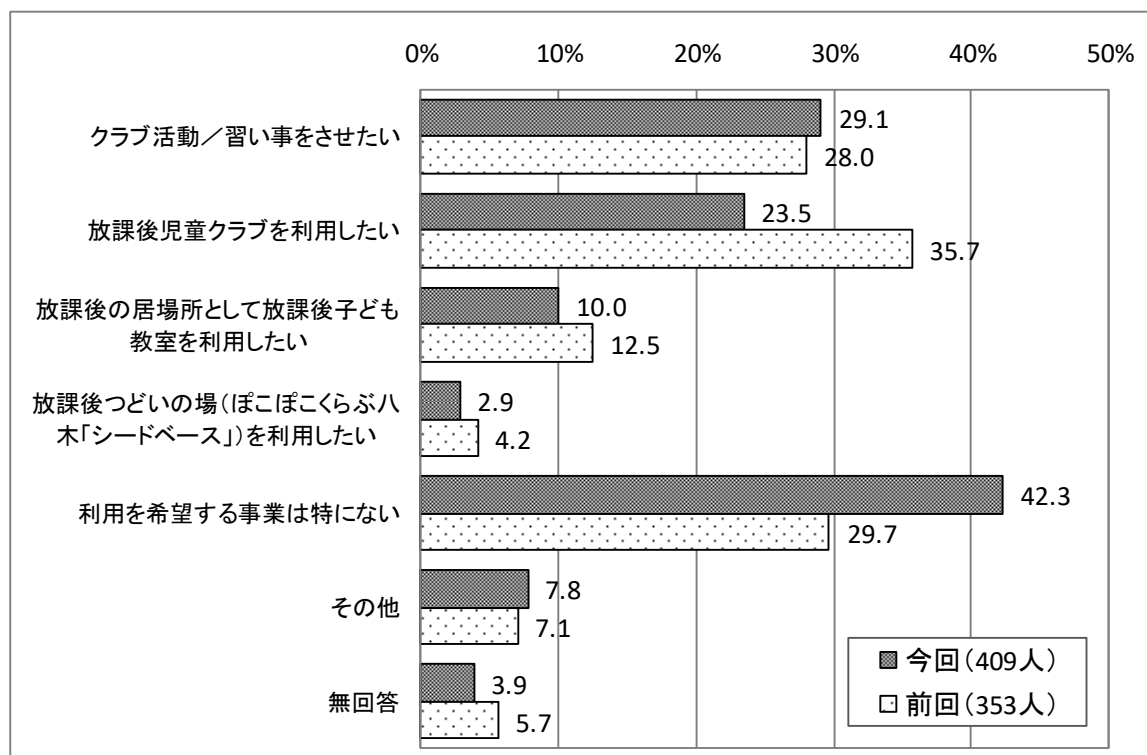
放課後子ども教室の利用希望日数については、週「1日」が多くなっています。



(7) 今後の放課後の過ごし方

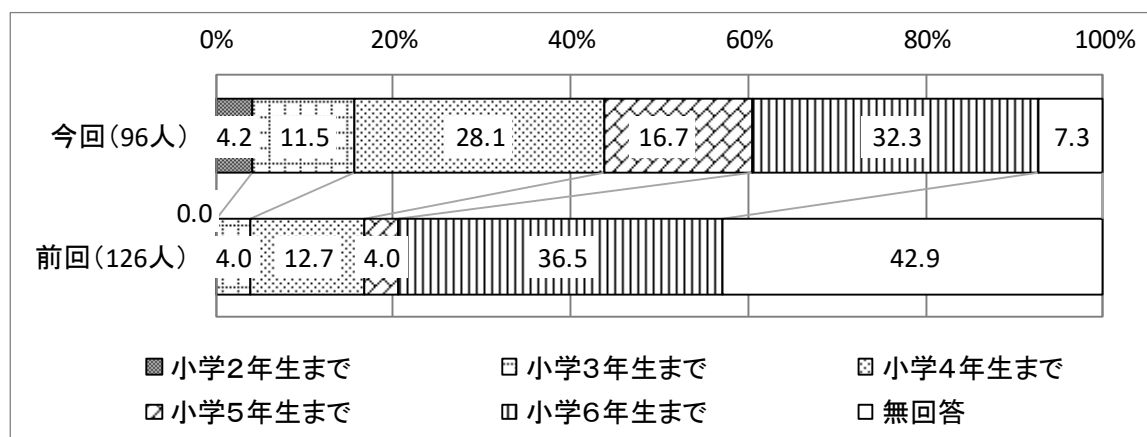
問21 今後の放課後の過ごし方について、主にどのようなことを望みますか。(あてはまるものすべてに○をし、()内に数字を記入)

今後の放課後の過ごし方については、「クラブ活動／習い事をさせたい」が29.1%で最も多く、次いで「放課後児童クラブを利用したい」(23.5%)、「放課後の居場所として放課後子ども教室を利用したい」(10.0%)となっています。



■利用希望学年

利用希望学年は、「小学6年生まで」が32.3%で最も多くなっています。



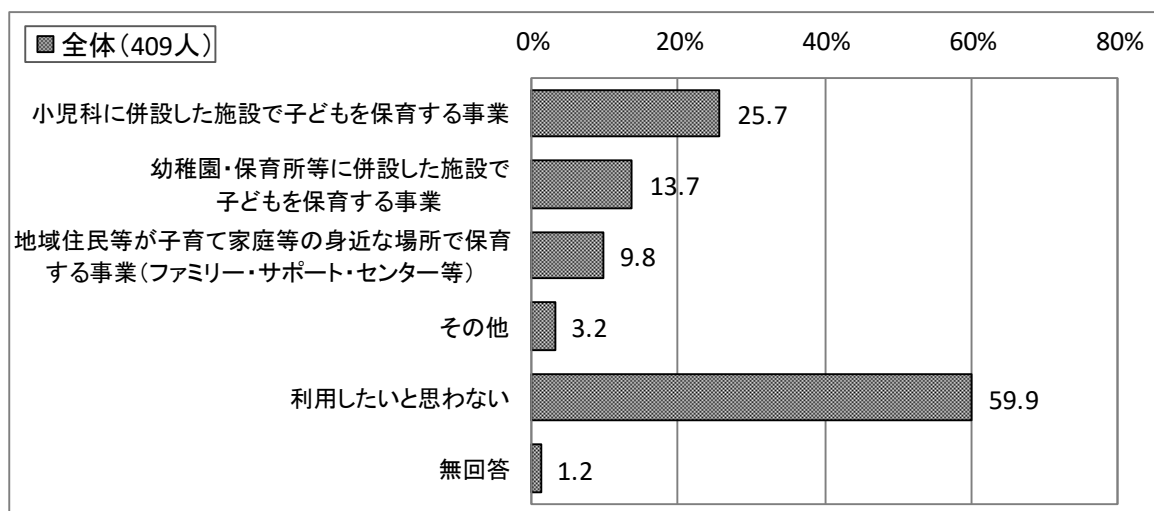
5. 子どもの病気の際の対応について

(1) 利用希望事業

問22 お子さんが病気やけがで学校に通学できない場合に、どのような事業を利用したいと思いますか。(あてはまるものすべてに○)

子どもが病気の際に利用したい事業としては、「小児科に併設した施設で子どもを保育する事業」が25.7%で最も多く、次いで「幼稚園・保育所等に併設した施設で子どもを保育する事業」が13.7%となっています。

「利用したいとは思わない」は59.9%と約6割になっています。

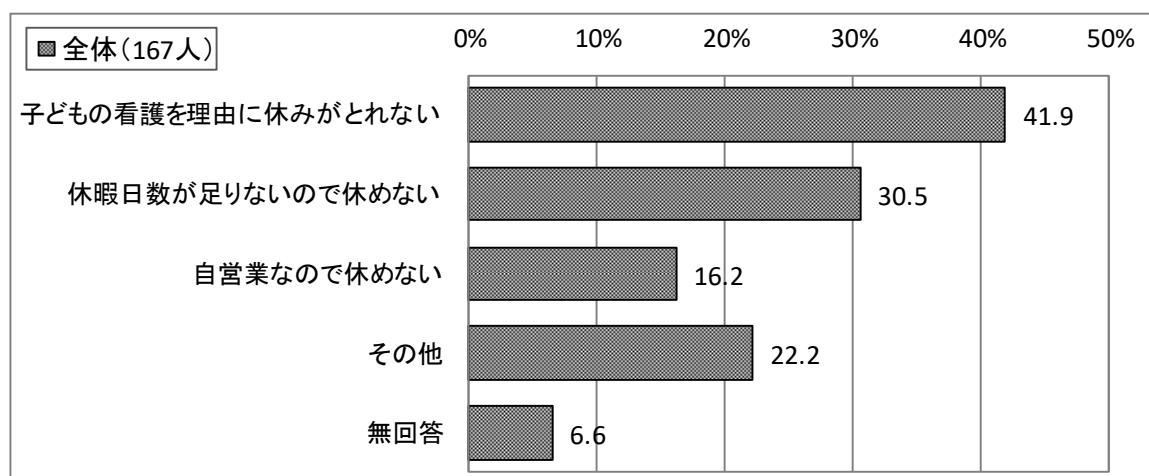


(2) 事業の利用を希望する理由

■問22で「1～4」を選んだ方にうかがいます。

問22-1 事業の利用を希望する理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

事業の利用を希望する理由としては、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が41.9%で最も多く、次いで、「休暇日数が足りないので休めない」が30.5%、「自営業なので休めない」が16.2%と続いています。

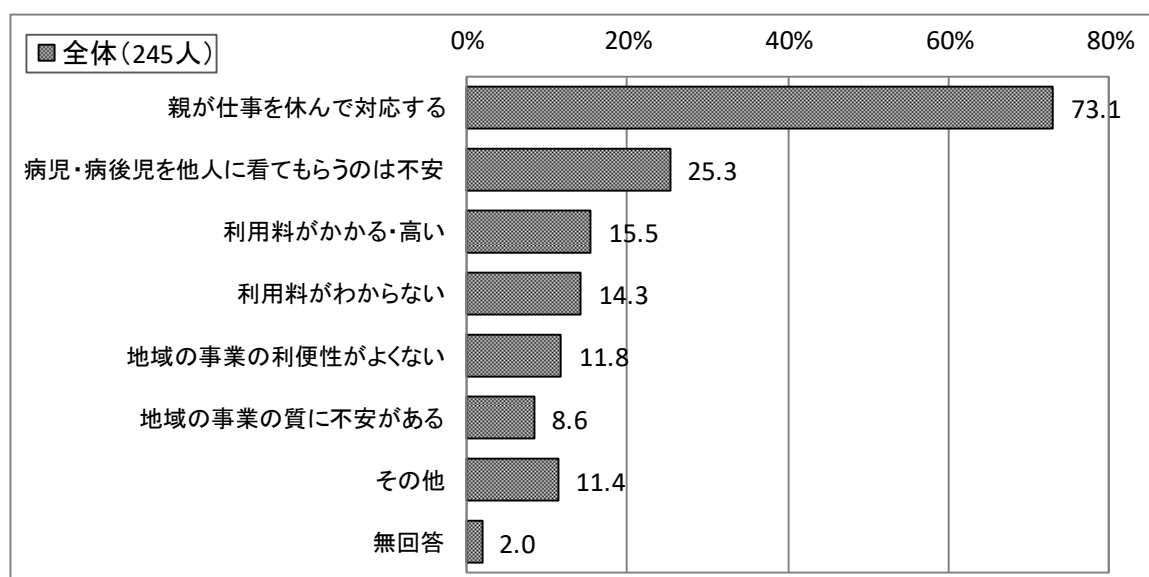


(3) 事業の利用を希望しない理由

■問22で「5」を選んだ方にうかがいます。

問22-2 利用したいと思わない理由はなんですか。(あてはまるものすべてに○)

事業の利用を希望しない理由としては、「親が仕事を休んで対応する」が73.1%で最も多く、次いで、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が25.3%、「利用料がかかる・高い」が15.5%と続いています。



【南丹市の子育て環境や支援への満足度別】

南丹市の子育て環境や支援への満足度別にみると、“満足度低”では「利用料がかかる・高い」「利用料がわからない」「地域の事業の質に不安がある」が全体に比べてやや多くなっています。

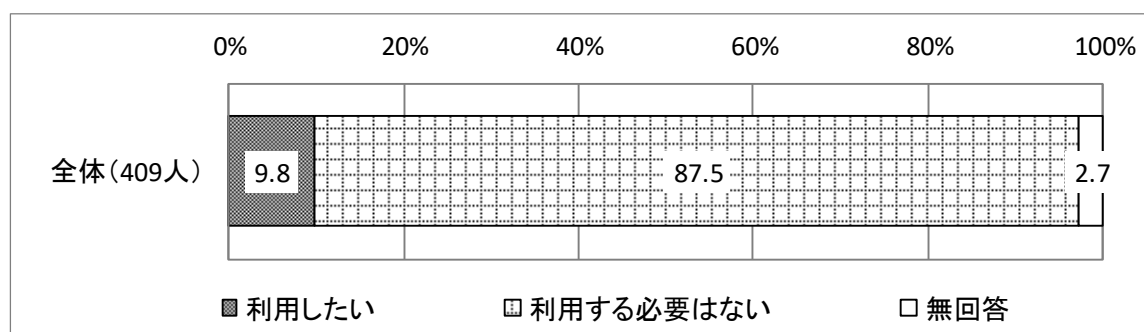
	n 数	親が仕事を休んで対応する	病児・病後児を他人に看てもらうのは不安	利用料がかかる・高い	利用料がわからない	地域の事業の利便性がよくない	地域の事業の質に不安がある	その他
全体	245	73.1%	25.3%	15.5%	14.3%	11.8%	8.6%	11.4%
満足度低	52	● 61.5%	32.7%	○ 28.8%	○ 26.9%	19.2%	○ 21.2%	5.8%
満足度中	108	79.6%	24.1%	9.3%	15.7%	11.1%	4.6%	12.0%
満足度高	73	72.6%	20.5%	15.1%	5.5%	6.8%	5.5%	13.7%

6. 子どもの宿泊を伴う一時預かり等の利用について

(1) 短期入所生活援助事業（ショートステイ）の利用希望

問23 保護者の事情(冠婚葬祭、保護者・家族の病気、育児疲れ、育児不安、不定期の就労等)により、泊りがけで年間何日くらい家族以外に預ける必要があると思いますか。短期入所生活援助事業(ショートステイ)(児童養護施設等で一定期間、子どもを保護する事業)の利用希望の有無について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、「1」に○をつけた場合は、①～④のあてはまる番号すべてに○をつけ、必要な泊数をご記入ください。(あてはまるものすべてに○をし、()内に数字を記入)

保護者の事情でお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならない場合、短期入所生活援助事業(ショートステイ)の利用意向をみると、「利用する必要はない」とした方が87.5%と8割以上になっています。「利用したい」とした方は9.8%となっています。



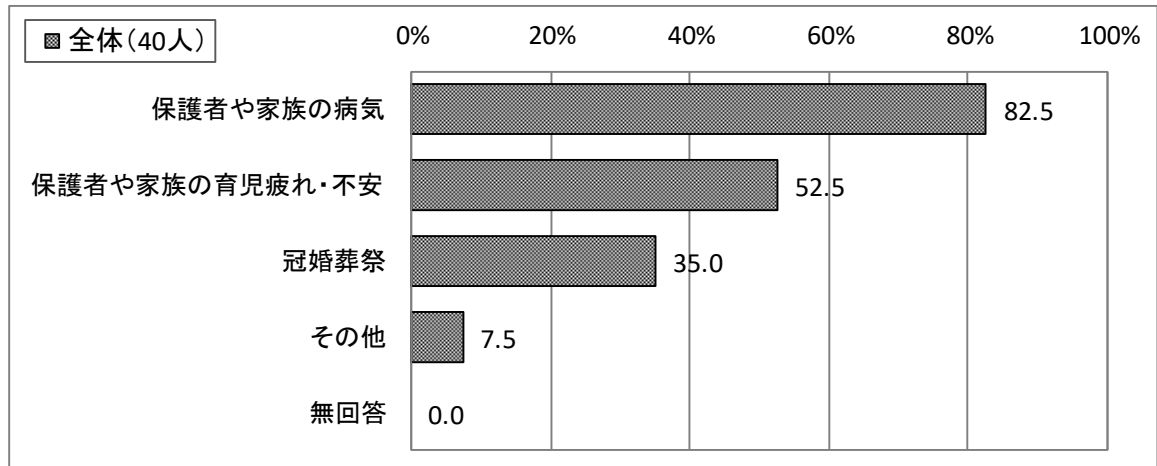
【子育ての気持ち別】

子育てについての気持ち別にみると、子育てに“不安・負担”を感じている方では、「利用したい」が20.2%と約2割になっています。

	n 数	利用したい	利用する必要はない	無回答
全体	409	9.8%	87.5%	2.7%
楽しい	286	5.6%	92.3%	2.1%
不安・負担	94	○ 20.2%	● 76.6%	3.2%

■利用する機会

短期入所生活援助事業(ショートステイ)を「利用したい」と回答した方の利用機会をみると、「保護者や家族の病気」が82.5%で最も多く、次いで「保護者や家族の育児疲れ・不安」が52.5%となっています。



■利用機会別年間利用泊数

	n 数	年間の泊数		
		最大値	最小値	平均値
保護者や家族の病気	33	60.00	1.00	6.83
保護者や家族の育児疲れ・不安	21	12.00	1.00	5.30
冠婚葬祭	14	7.00	1.00	2.29
その他	3	5.00	4.00	4.50

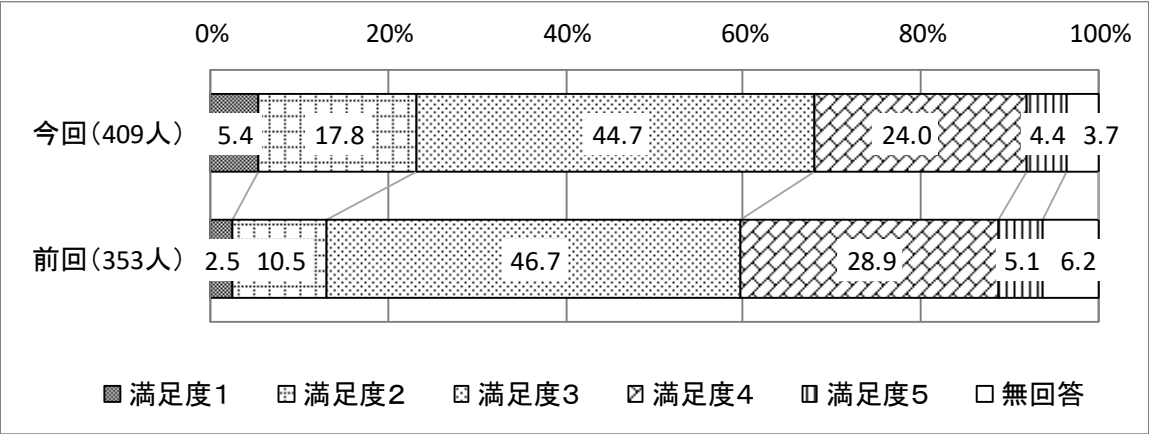
7. 子育て支援対策全般について

(1) 南丹市の子育て環境や支援への満足度

問24 南丹市における子育て環境や支援への満足度を5段階評価でお答えください。(1つに○)

南丹市の子育て環境や支援への満足度については、「満足度3」が44.7%で最も多く、次いで「満足度4」が24.0%、平均点は3.04となっています。

前回調査と比較すると、満足度4が減少し、満足度2がやや増加しおり、前回の平均点3.25から0.21ポイント下がっています。

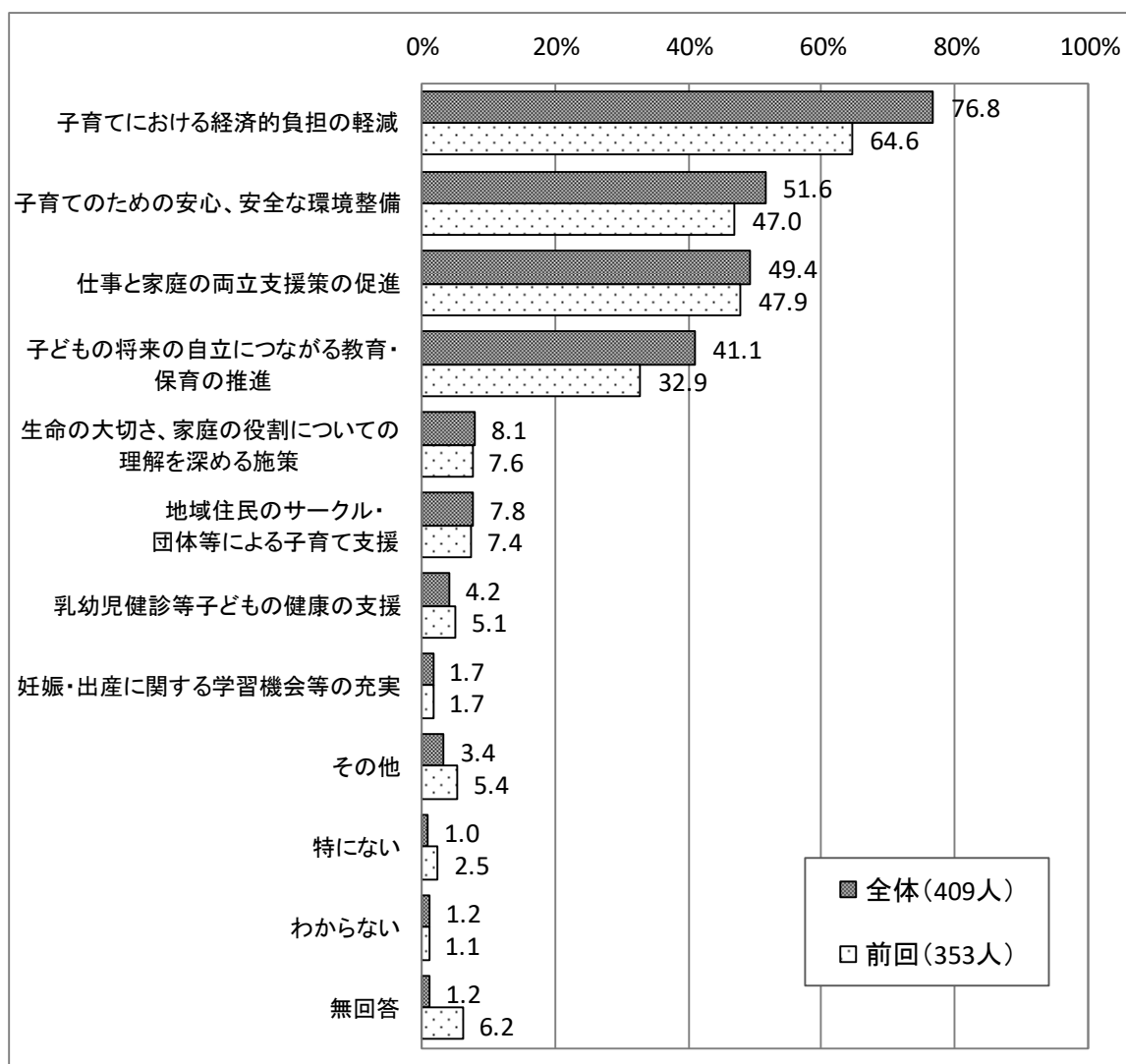


(2) 望ましい子育て支援策

問25 あなたにとって望ましい子育て支援施策は何ですか。(あてはまるもの3つまでに○)

望ましい子育て支援策については、「子育てにおける経済的負担の軽減」が76.8%で最も多く、次いで「子育てのための安心、安全な環境整備」が51.6%、「仕事と家庭の両立支援策の促進」が49.4%となっています。

前回調査と比較すると、「子育てにおける経済的負担の軽減」が12.2ポイント増と最も増加割合が大きくなっています。

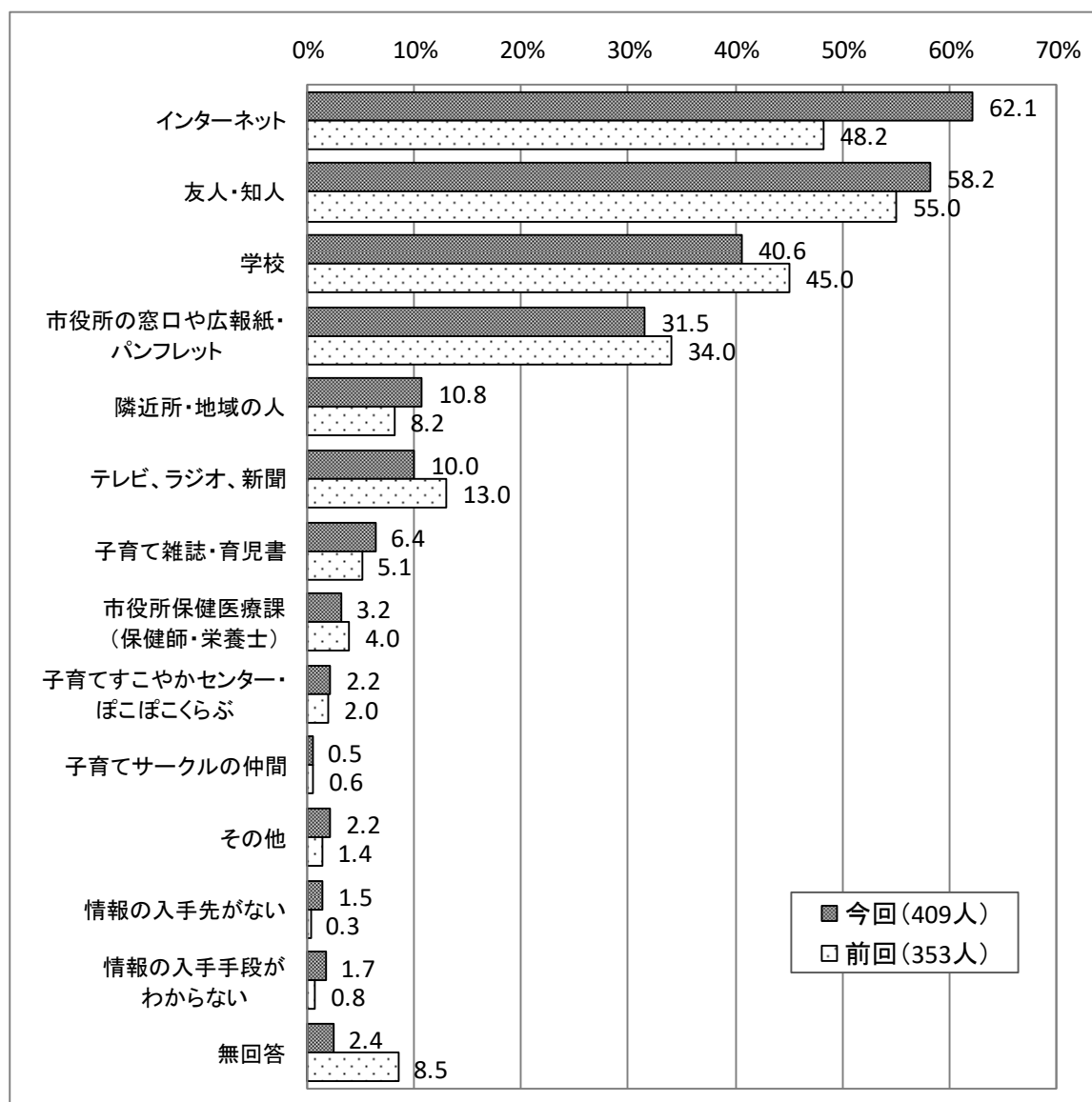


(5) 子育てに必要な情報の入手方法

問26 子育てに必要な情報をどのように入手していますか。(あてはまるもの3つまでに○)

子育てに必要な情報の入手方法については、「インターネット」が62.1%で最も多く、次いで「友人・知人」が58.2%、「学校」が40.6%となっています。

前回調査と比較すると、「インターネット」が13.9ポイント増と大きく伸びています。



■南丹市の子育て支援に関して（自由記述）

自由記述については、126 件の意見がありました。意見分類ごとの件数は以下のとおりです。
（意見は重複して分類しているため、件数の合計は意見の件数と一致しません。）

分類	件数
子育て環境について	42
子どもの遊び場について	30
学校や教育環境について	30
学童保育について	25
子どもの健康・医療について	22
市の取組について	16

